

◆ 品川区 ◆

中小企業の景況

令和 5 年度第 4・四半期

(令和 6 年 1～3 月)

目 次



五反田バレーアクセラレーション
プログラム DemoDay
(令和6年3月15日開催)

都内中小企業の景況（令和 6 年 1～3 月期）	1
品川区内中小企業の景況（令和 6 年 1～3 月期）	2
品川区の今期の特徴点	3
製 造 業	4
卸 売 業	9
小 売 業	13
サービス業	18
建 設 業	22
情報通信業	26
日銀短観	30
東京都と品川区の企業倒産動向	30
特別調査「令和6年度の経営見通し」	31
中小企業景況調査 比較表・転記表	36

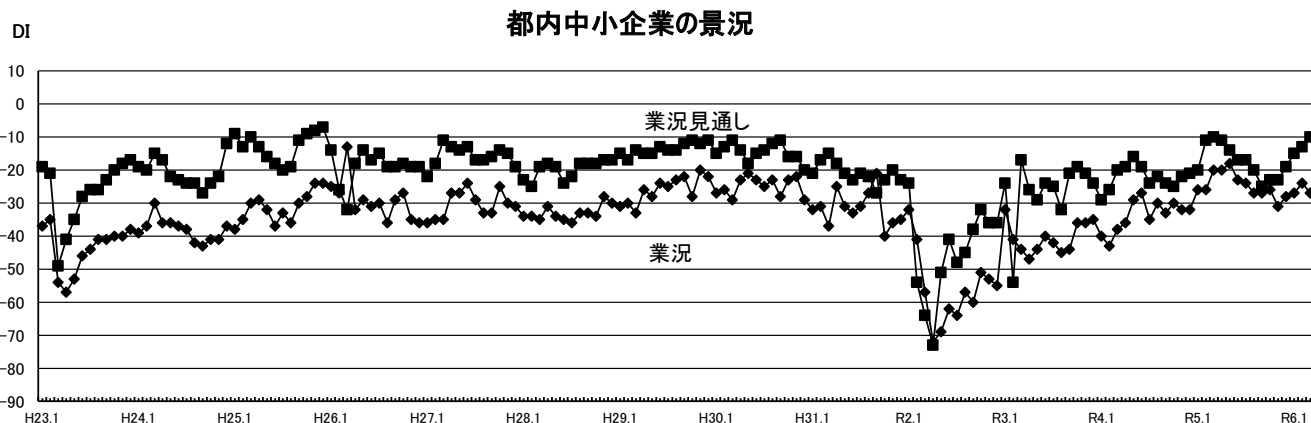
品川区地域振興部商業・ものづくり課

調査実施機関 株式会社 東京商工リサーチ

都内中小企業の景況（令和6年1～3月期）

業況：全体は前期並。小売業は大幅に改善した。

見通し：卸売業で極端に改善、製造業、サービス業、小売業で大幅に改善する見通し。



業況 DI（季節調整済み、「良い」企業割合-「悪い」企業割合）は▲27（前期は▲28）と、前期並となった。今後3ヶ月間の見通しでは、今期比 17 ポイント増の▲10 と、大幅に改善する見通し。

	前 期 (R5.12)	今 期 (R6.3)	増 減	今後3ヶ月間 の見通し
製 造 業	▲ 31	▲ 34	▲ 3	▲ 16
卸 売 業	▲ 25	▲ 27	▲ 2	▲ 5
小 売 業	▲ 41	▲ 30	11	▲ 17
サービス業	▲ 18	▲ 18	0	▲ 2
全 体	▲ 28	▲ 27	1	▲ 10

令和6年3月の都内中小企業の業況 DI は、前期から 1 ポイント増の▲27 と、前期並となった。今後 3 ヶ月間の業況見通し DI では、今期比 17 ポイント増の▲10 と、大幅に改善する見通し。

都内中小企業の業況 DI を業種別にみると、小売業（▲30）は 11 ポイント増と大幅に改善した。製造業（▲34）は 3 ポイント減、卸売業（▲27）は 2 ポイント減とともにやや悪化した。サービス業（▲18）は増減なく前期並となった。

なお、仕入価格 DI（仕入単価が「上昇」とした企業割合-「低下」とした企業割合）をみると、卸売業（22）は 5 ポイント増、製造業（22）は 3 ポイント増とともにやや上昇した。小売業（24）は 1 ポイント減と前期並となった

販売価格 DI（販売単価が「上昇」とした企業割合-「低下」とした企業割合）をみると、製造業（4）は 3 ポイント増、卸売業（13）も 3 ポイント増、サービス業（3）は 2 ポイント増とともにやや上昇した。小売業（9）は 1 ポイント減と前期並となった。

今後 3 ヶ月間の業況見通し DI を業種別にみると、卸売業（▲5）は 22 ポイント増と極端に改善する見込み。製造業（▲16）は 18 ポイント増、サービス業（▲2）は 16 ポイント増、小売業（▲17）は 13 ポイント増とともに大幅に改善する見込み。

【注】

○D. I ^{デフュージョン インデックス} (Diffusion Indexの略)

D. I（ディーアイ）は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらかの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○（季節調整済）D. I

季節調整済とは、各期で季節的な変動を繰り返すD. I を過去5年間まで遡り、季節的な変動を除去して加工したD. I 値です。修正値ともいいます。

○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種（例えば小売業）ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角をみる方法です。

品川区内中小企業の景況（令和6年1～3月期）

業況：全体の景況感はやや改善。小売業は好転し、製造業は低調感がかなり強まった。
見通し：小売業は好調感がかなり後退、卸売業、建設業では低調感がかなり強まる。

品川区内中小企業の景況



平成14年2月に始まった戦後最長の好況の影響からか、品川区の業況DIは平成18年10月頃までは緩やかながらも回復基調にあった。その後、サブプライム問題が表面化した平成19年7月頃より業況DIは低下が続き、リーマンショック発生から約1年後にあたる平成21年7月～9月期の業況DIは▲74と、最も悪化した。以後、平成23年3月の東日本大震災発生直後には再び悪化したものの、回復の軌跡をたどっていたが、平成31年4月以降は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて大きく悪化し、令和2年4月～6月期の業況DIは▲72となった。

今期（令和6年1～3月期）の業況DIは▲12とやや改善し、今後3か月間の見通しはやや悪化する見込みとなっている。

品川区内中小企業の業況DI

	前々期 (R5.7～9)	前期 (R5.10～12)	今期 (R6.1～3)	今後3ヶ月間 の見通し
製造業	▲38	▲41	▲57	▲50
卸売業	▲28	▲19	▲4	▲12
小売業	7	▲8	24	10
サービス業	▲1	2	8	5
建設業	▲12	▲27	▲20	▲27
情報通信業	▲10	▲2	▲7	▲7
全体	▲13	▲17	▲12	▲17

※小数点第1位を四捨五入した数値

《最近の景況動向》

今期の品川区内中小企業全体の業況は、やや改善した。来期（今後3ヶ月間の見通し）においてはやや悪化する見通しとなっている。業種別にみると、今期は小売業で好転し、製造業で低調感がかなり強まり、卸売業、建設業はかなり改善した。サービス業は好調感がかなり強まり、情報通信業は低調感がやや強まった。

来期は小売業で好調感がかなり後退し、卸売業、建設業では低調感がかなり強まり、製造業はかなり改善、サービス業は好調感がやや後退、情報通信業は今期並みの見込み。

経済産業省が取りまとめている鉱工業指数においては、3月は生産、出荷、在庫、在庫率はいずれも上昇となった。製造工業生産予測調査では、4月は前月比4.1%の上昇、5月は同4.4%の上昇を予測している。なお、総務省統計局が取りまとめている3月の消費者物価指数（2020年=100）は107.2（中分類総合指数）となっており、前月比（季節調整値）で0.2%上昇した。

品川区の今期の特徴点

景 気 予 報						
						
大きく上昇	上 昇	やや上昇	横 這	やや下降	下 降	大きく下降

全 体

業況はやや改善した。売上額、収益はともに減少幅がかなり縮小した。販売価格、仕入価格はともに上昇傾向がやや弱まった。資金繰りは厳しさがやや和らいだ。

製 造 業

業況は低調感がかなり強まった。売上額は前期並となり、収益は減少幅がかなり拡大した。販売価格、原材料価格はともに上昇傾向がかなり弱まり、在庫は過剰感がやや改善した。資金繰りは厳しさがかなり増した。

卸 売 業

業況はかなり改善した。売上額は増加に転じ、収益は減少幅が極端に縮小した。販売価格は前期並となり、仕入価格は上昇傾向がやや強まった。在庫は前期並となった。資金繰りは厳しさがかなり和らいだ。

小 売 業

業況は好転した。売上額は増加幅がかなり拡大し、収益は増加に転じた。販売価格は上昇傾向がかなり弱まり、仕入価格は前期並となった。在庫は過剰感がかなり強まった。資金繰りは厳しさがかなり和らいだ。

サービス業

業況は好調感がかなり強まった。売上額は増加に転じ、収益は減少幅がかなり縮小した。料金価格は上昇傾向が極端に弱まり、材料価格は上昇傾向がかなり弱まった。資金繰りは前期並となった。

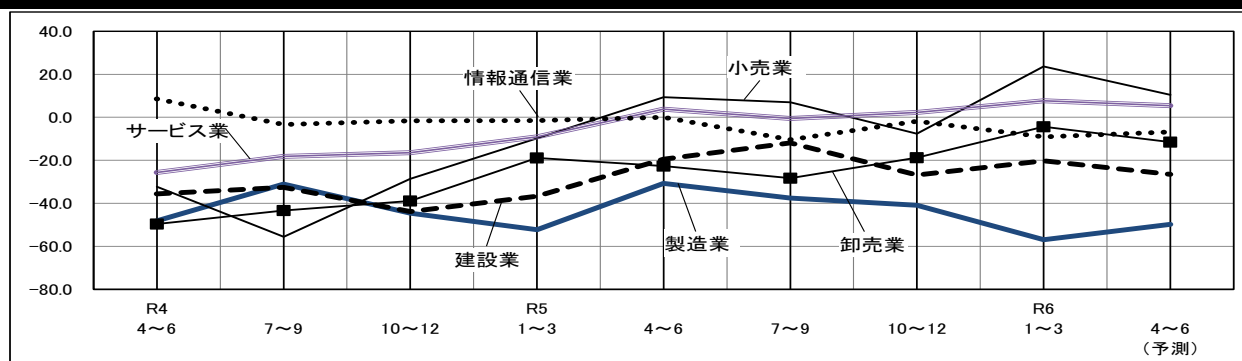
建 設 業

業況はかなり改善した。売上額、施工高はともに減少幅がかなり縮小し、収益は減少幅がやや縮小した。請負価格は下降傾向がかなり弱まり、材料価格は上昇傾向がやや弱まった。在庫は不足感がかなり改善した。資金繰りは厳しさがやや和らいだ。

情報通信業

業況は低調感がやや強まった。売上額は前期並となり、収益は増加に転じた。システム提供価格は前期並となり、人件費は上昇傾向がやや弱まった。資金繰りは厳しさがやや和らいだ。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測



製造業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況 (△41→△57) は低調感がかなり強まった。売上額 (△32→△33) は前期並となり、収益 (△38→△45) は減少幅がかなり拡大した。

なお、全都と比較した当区の業況は 23 ポイント下回っている。

価格・在庫動向

販売価格 (7→0)、原材料価格 (59→51) はともに上昇傾向がかなり弱まり、在庫 (13→10) は過剰感がやや改善した。

資金繰り・借入金動向

資金繰り (△20→△26) は厳しさがかなり増し、借入難易度 (2→△8) は厳しい状況に転じた。今期借入れをした企業は 29% で前期並となった。

経営上の問題点・重点経営施策

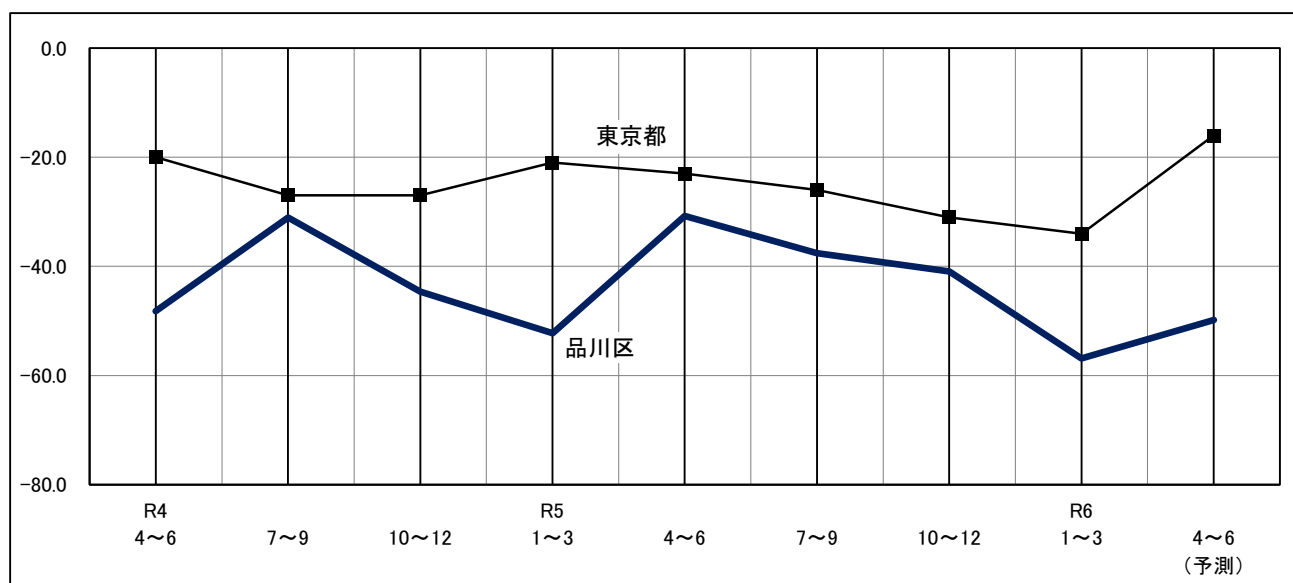
経営上の問題点は、1 位は「売上の停滞・減少」が 72%、2 位は「原材料高」が 49%、3 位は「工場・機械の狭小・老朽化」が 22% となった。

重点経営施策は、1 位は「経費を節減する」が 50%、2 位は「販路を広げる」が 45%、3 位は「人材を確保する」が 23% となった。3 位の「人材を確保する」は前期の 34% から 11 ポイント減少した。

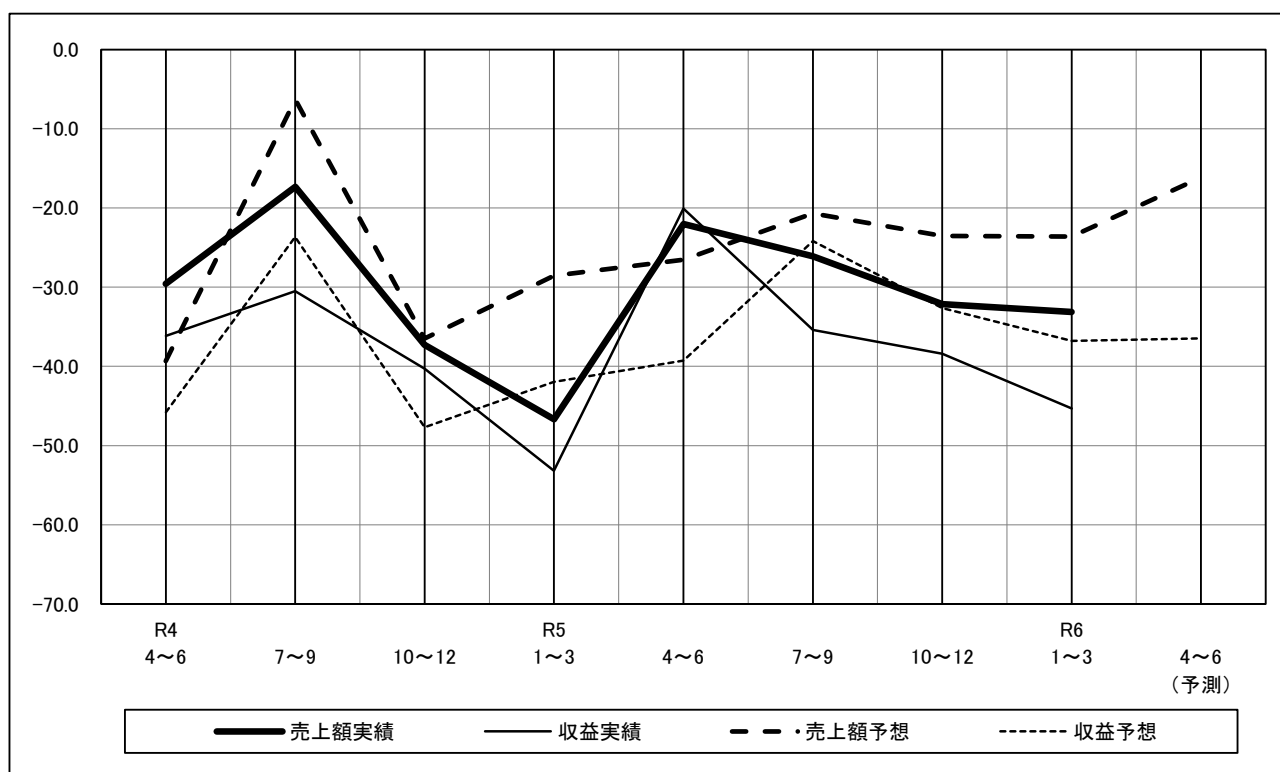
来期の見通し

業況 (△57→△50) はかなり改善する見込み。売上額、収益はともに減少幅がかなり縮小すると予想されている。

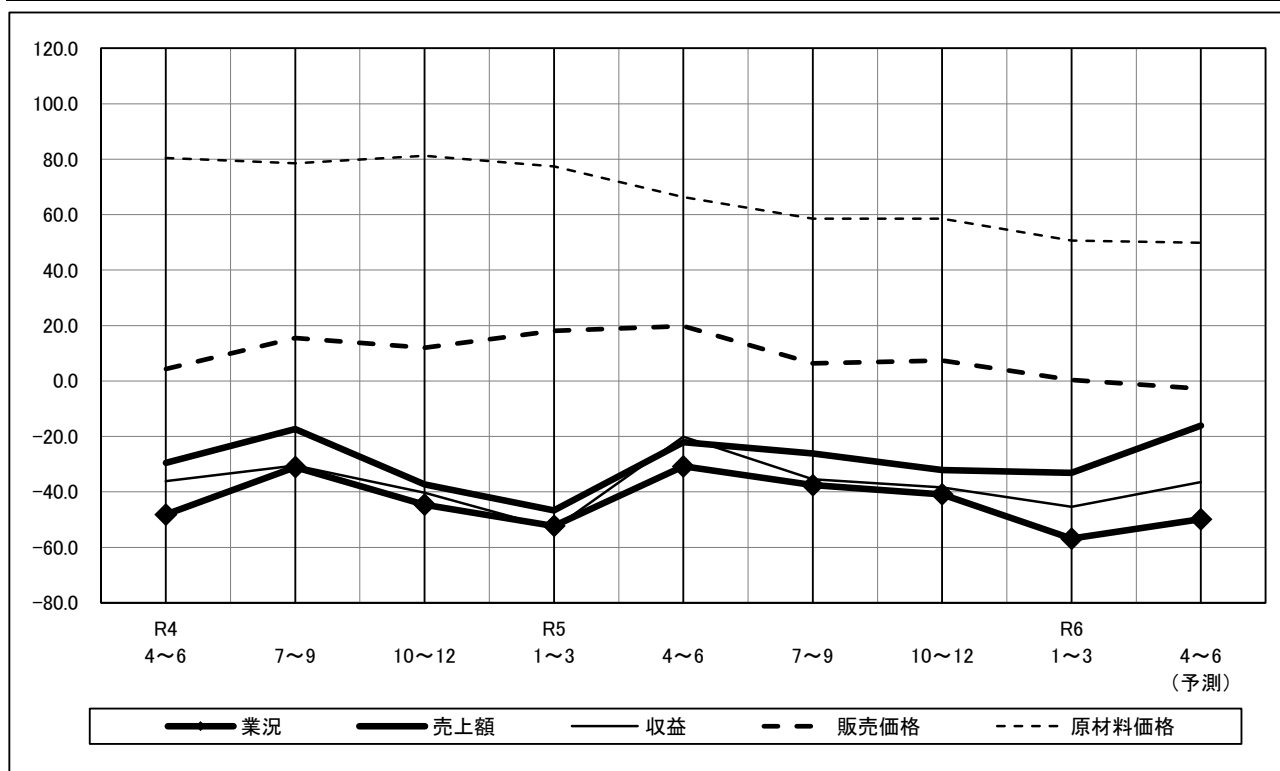
〈製造業〉 品川区と東京都の業況の動き（実績）と来期の予測



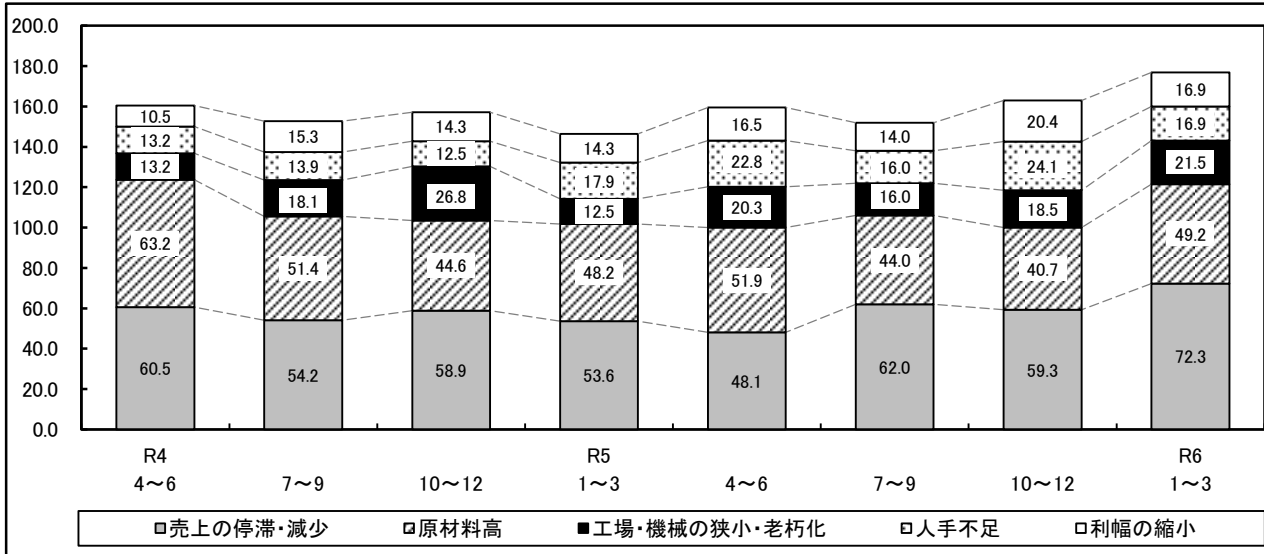
〈製造業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈製造業〉 業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

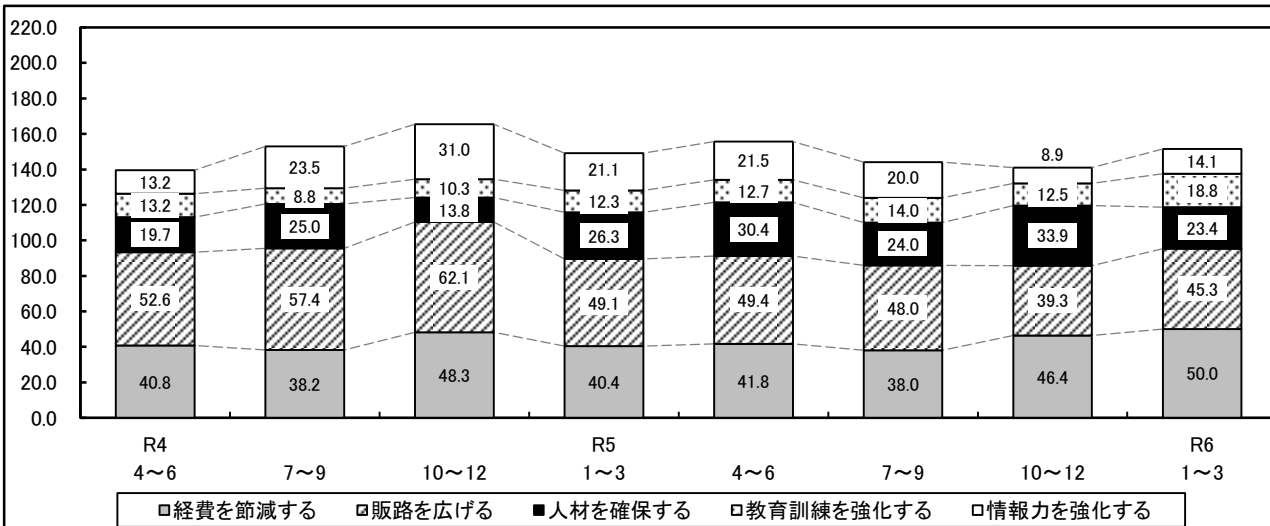


〈製造業〉 経営上の問題点（％）



	R5.4~6月期		R5.7~9月期		R5.10~12月期		R6.1~3月期	
第1位	原材料高	51.9 %	売上の停滞・減少	62.0 %	売上の停滞・減少	59.3 %	売上の停滞・減少	72.3 %
第2位	売上の停滞・減少	48.1 %	原材料高	44.0 %	原材料高	40.7 %	原材料高	49.2 %
第3位	仕入先からの値上げ要請	24.1 %	仕入先からの値上げ要請	20.0 %	人手不足	24.1 %	工場・機械の狭小・老朽化	21.5 %
第4位	人手不足	22.8 %	人件費の増加	18.0 %	利幅の縮小	20.4 %	人手不足	16.9 %
					仕入先からの値上げ要請	20.4 %	利幅の縮小	16.9 %
							人件費の増加	16.9 %
							人件費以外の経費増加	16.9 %
第5位	工場・機械の狭小・老朽化	20.3 %	人手不足	16.0 %	人件費以外の経費増加	18.5 %	仕入先からの値上げ要請	12.3 %
			工場・機械の狭小・老朽化	16.0 %	工場・機械の狭小・老朽化	18.5 %		

〈製造業〉 重点経営施策（％）



	R5.4~6月期		R5.7~9月期		R5.10~12月期		R6.1~3月期	
第1位	販路を広げる	49.4 %	販路を広げる	48.0 %	経費を節減する	46.4 %	経費を節減する	50.0 %
第2位	経費を節減する	41.8 %	経費を節減する	38.0 %	販路を広げる	39.3 %	販路を広げる	45.3 %
第3位	人材を確保する	30.4 %	人材を確保する	24.0 %	人材を確保する	33.9 %	人材を確保する	23.4 %
第4位	情報力を強化する	21.5 %	情報力を強化する	20.0 %	新製品・技術を開発する	19.6 %	教育訓練を強化する	18.8 %
	新製品・技術を開発する	21.5 %						
第5位	教育訓練を強化する	12.7 %	新製品・技術を開発する	16.0 %	提携先を見つける	14.3 %	情報力を強化する	14.1 %
							新製品・技術を開発する	14.1 %

(1) 電気機械器具

業況(△17→△21)は低調感がやや強まった。売上額(△31→△4)は減少幅が極端に縮小し、収益(△14→△10)は減少幅がやや縮小した。販売価格(14→16)は上昇傾向がやや強まり、原材料価格(42→57)は上昇傾向がかなり強まった。資金繰り(△7→5)は容易となった。

来期の業況は低調感がかなり強まると予想されている。

(2) 一般機械器具・金型

業況(△52→△71)は低調感がかなり強まった。売上額(△27→△51)は減少幅が極端に拡大し、収益(△45→△56)は減少幅がかなり拡大した。販売価格(0→25)は上昇に転じ、原材料価格(55→46)は上昇傾向がかなり弱まった。資金繰り(△13→△3)は厳しさがかなり和らいだ。

来期の業況はかなり改善すると予想されている。

(3) 出版・印刷・同関連産業

業況(△20→△79)は低調感が極端に強まった。売上額(△25→△37)、収益(△36→△55)はともに減少幅がかなり拡大した。販売価格(9→△3)は上昇から下降に転じ、原材料価格(55→55)は前期並となった。資金繰り(△20→△65)は厳しさが極端に増した。

来期の業況は極端に改善すると予想されている。

(4) 金属製品・建設用金属製品・プレスメッキ

業況(△58→△63)は低調感がやや強まった。売上額(△46→△45)は前期並となり、収益(△48→△52)は減少幅がやや拡大した。販売価格(28→△15)は上昇から下降に転じ、原材料価格(95→52)は上昇傾向が極端に弱まった。資金繰り(△41→△63)は厳しさが極端に増した。

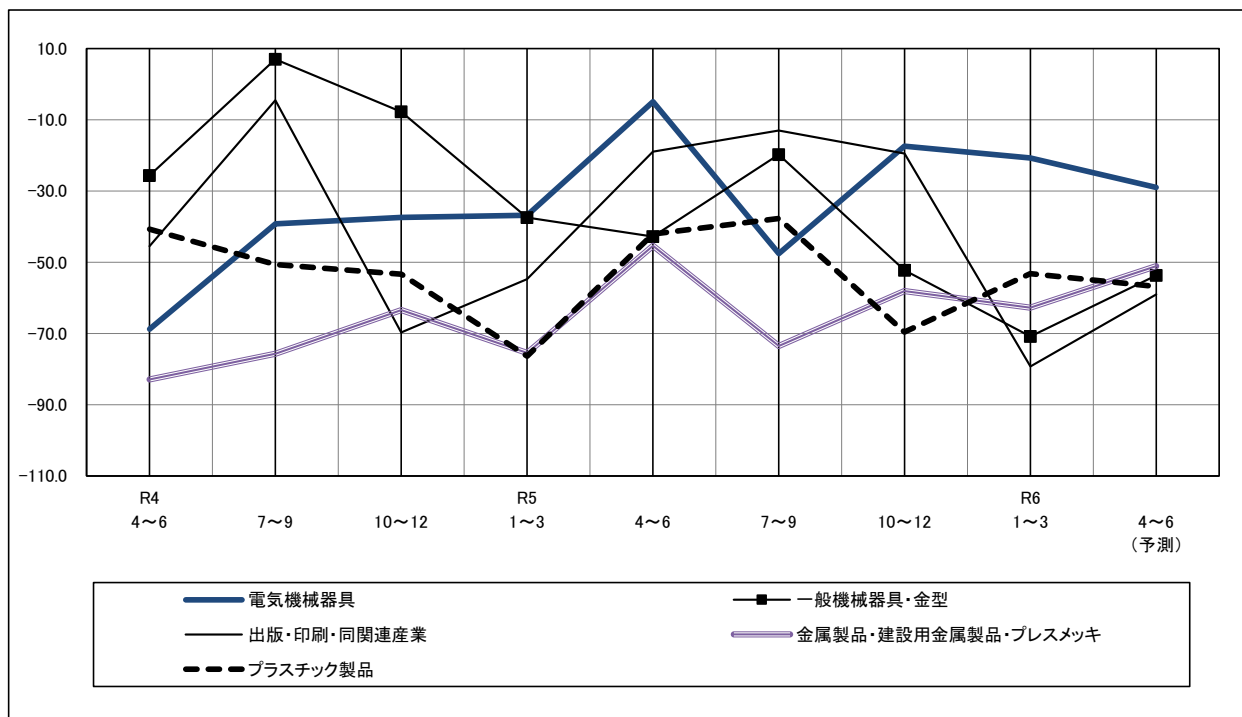
来期の業況はかなり改善すると予想されている。

(5) プラスチック製品

業況(△70→△53)はかなり改善した。売上額(△39→△31)、収益(△61→△54)はともに減少幅がかなり縮小した。販売価格(△22→△20)は下降傾向がやや弱まり、原材料価格(42→40)は上昇傾向がやや弱まった。資金繰り(△21→△15)は厳しさがかなり和らいだ。

来期の業況は低調感がやや強まると予想されている。

〈製造業〉業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



製造業 業種別コメント

＜電気機械器具＞

1. 需要が減って減収・減益が続いている。
2. 賃上げ、価格転嫁をどう行うか。
3. 資材の入荷が遅れている。
4. 人手不足による業務の継承問題。
5. 受注は横ばいであるが、人材を確保できれば受注増につながる。
6. さみだれ式に材料、部材の値上げが続いている。納入品の値上げ交渉が難しい。
7. 前期から延び延びだった仕事が今期つまっている。
8. 大企業と違い、中小企業は大変厳しい。
9. 扱っている製品の需要増で売上も上がってきたが、来期以降減少の話がきているので、他製品でまかなえるかは不透明。
10. 需要が増え、やや増収・増益になっている。

＜一般機械器具・金型＞

1. 下請企業が高齢化等で廃業してしまうと、次に確保するのが難しく価格も高騰してしまう（材料費も高いので）。スムーズに製造販売ができずに困っている。
2. 電子部品業界の設備投資が止まっているため、売上、受注とも不調。10月まで売上は好調だったため、売掛金の回収が図れ、資金繰りは楽な状況。
3. 売上の停滞、コスト増による収益の圧迫状況が続く。
4. 受注は活発であるが、人手不足の状況。
5. 忙しい時とそうでない時の差が大きい。
6. 社員の退職があり、人手不足が生じている。補充したが教育をしなければならず、即戦力とはならない。そのため人件費が増えた上、生産性は低下している。
7. 需要は減少傾向である。

＜出版・印刷・同関連産業＞

1. 原材料高によって利幅が縮小している。
2. 売上は上昇しているが、外注費、材料費も増えている。内製化できる案件の比率（受注比率）を上げるなど、改善した方がよいと思う。
3. 原材料費値上がりが販売価格へ反映されない。機械等の修理、人件費等の値上がりによりメンテナンスができない。
4. 社会人向けの研修に使用するテキストの作成をしている当社だが、コロナ以降の不景気で研修の数が減ってしまい、今もその状況が変わらない。

＜金属製品・建設用金属製品・プレスメッキ＞

1. コロナで減少していたニーズが復活し、売上増となっている。やや過剰在庫気味なので、売上と仕入のバランスをとり是正していく。
2. 中小企業まで仕事が回ってこない。
3. 減収・減益が続き、単価上げができない。
4. 仕事の減少により売上減少、薬品の進化により安全度は増したかもしれないが、使用料が増し材料代が増加、手間もかかり人件費も増加。
5. 近隣の工場廃業や撤退により受注は増加となるが、人手、教育の不足など対策がまかなえておらず、協力企業など外注だよりにて内製化が追いついていない。経費の増加、人件費の増加、設備老朽化など資金繰りに苦戦している。金利の上昇は負担増となると不安になる。

＜プラスチック製品＞

1. 得意先の生産調整による受注残のため、売上減少。

卸 売 業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況 ($\Delta 19 \rightarrow \Delta 4$) はかなり改善した。売上額 ($\Delta 11 \rightarrow 10$) は増加に転じ、収益 ($\Delta 24 \rightarrow \Delta 2$) は減少幅が極端に縮小した。

なお、全都と比較した当区の業況は 23 ポイント上回っている。

価格・在庫動向

販売価格 (34→33) は前期並となり、仕入価格 (60→63) は上昇傾向がやや強まった。在庫 (15→15) は前期並となった。

資金繰り・借入金動向

資金繰り ($\Delta 15 \rightarrow \Delta 1$) は厳しさがかなり和らぎ、借入難易度 ($\Delta 6 \rightarrow \Delta 2$) はやや改善した。今期借入れをした企業は 32% で前期並となった。

経営上の問題点・重点経営施策

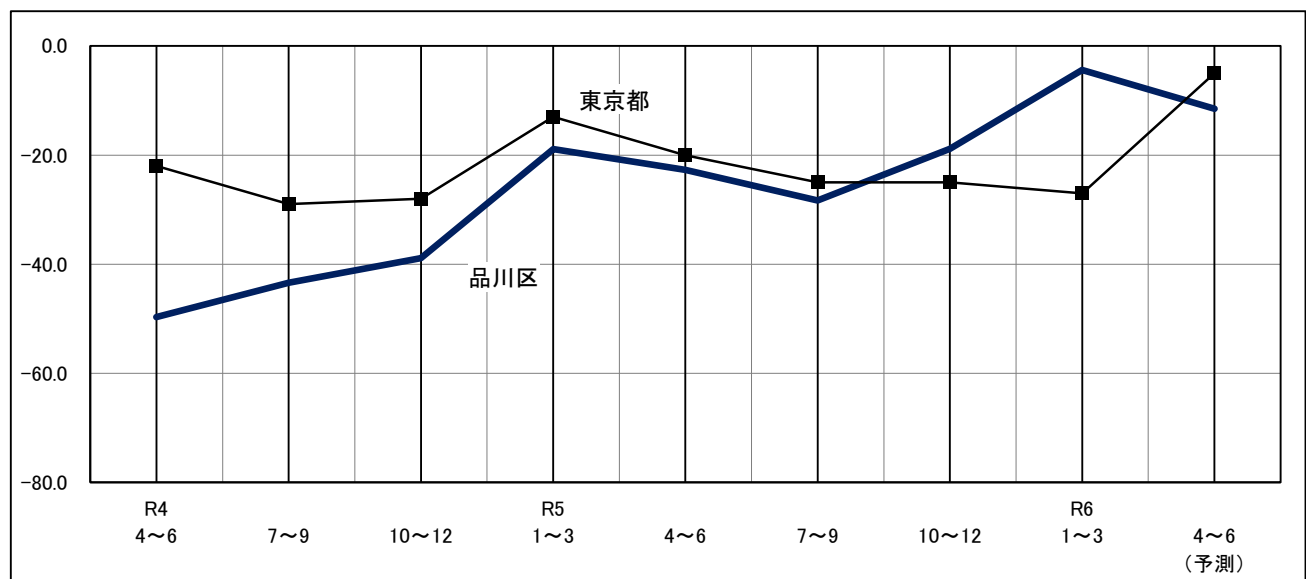
経営上の問題点は、1 位は「売上の停滞・減少」が 40%、2 位は「為替レートの変動」が 28%、3 位は「同業者間の競争の激化」が 27% となった。前期 8 位だった「同業者間の競争の激化」は、今期 3 位と順位を上げた。

重点経営施策は、1 位は「販路を広げる」が 54%、2 位は「経費を節減する」が 38%、3 位は「情報力を強化する」が 27% となった。1 位の「販路を広げる」は、前期の 48% から 6 ポイント増加した。

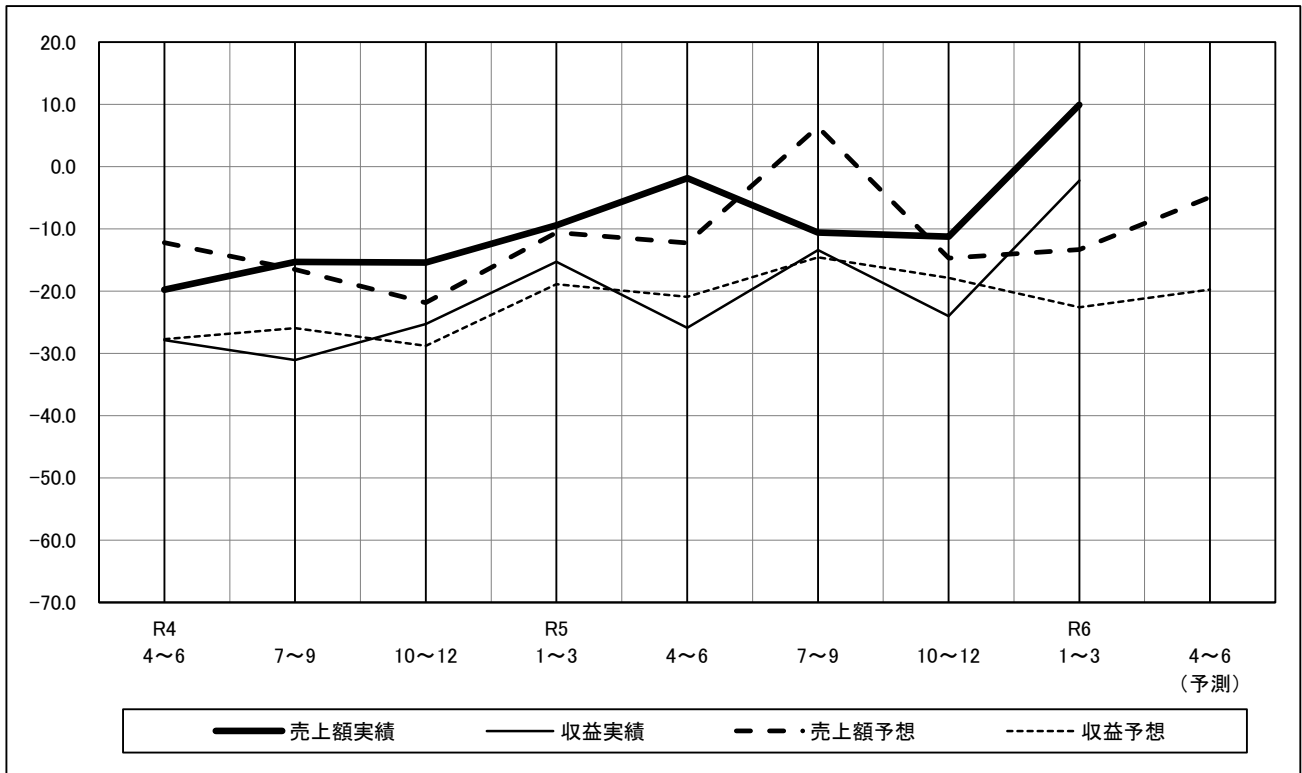
来期の見通し

業況 ($\Delta 4 \rightarrow \Delta 12$) は低調感がかなり強まる見込み。売上額は増加から減少に転じ、収益は減少幅がかなり拡大すると予想されている。

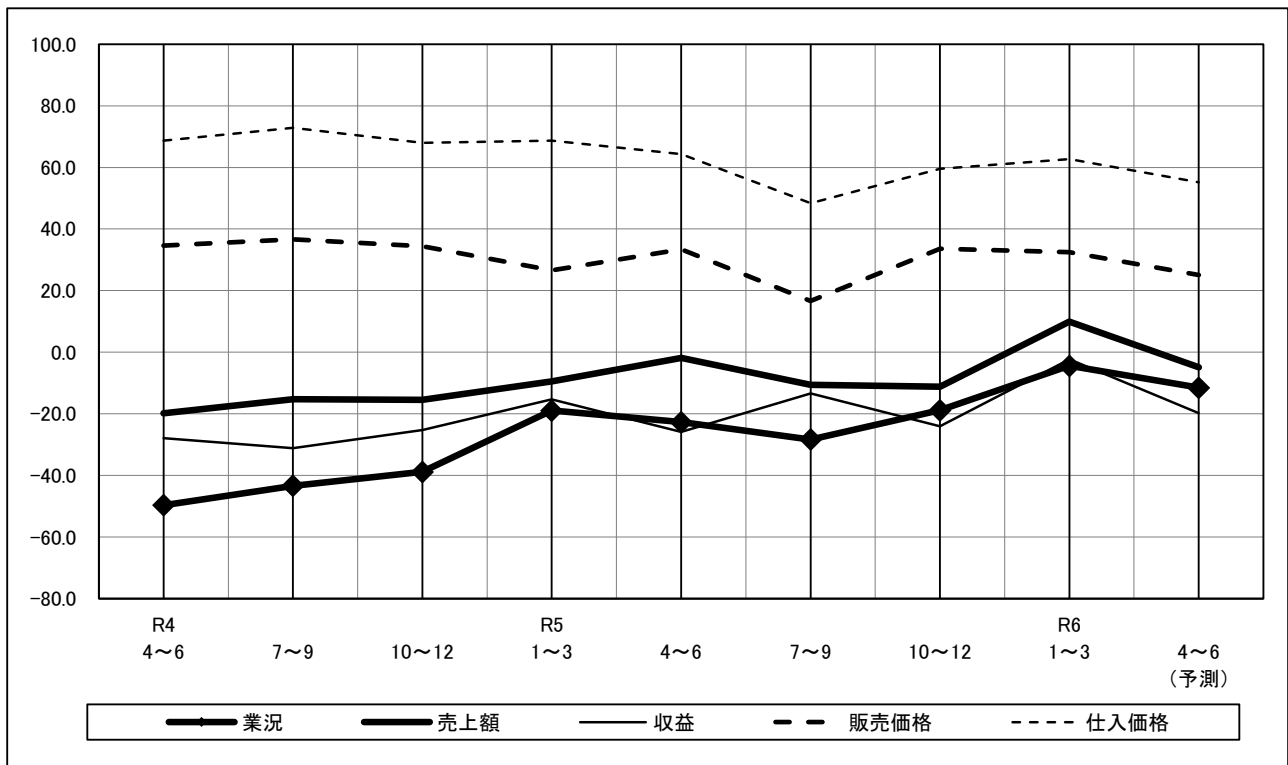
〈卸売業〉 品川区と東京都の業況の動き（実績）と来期の予測



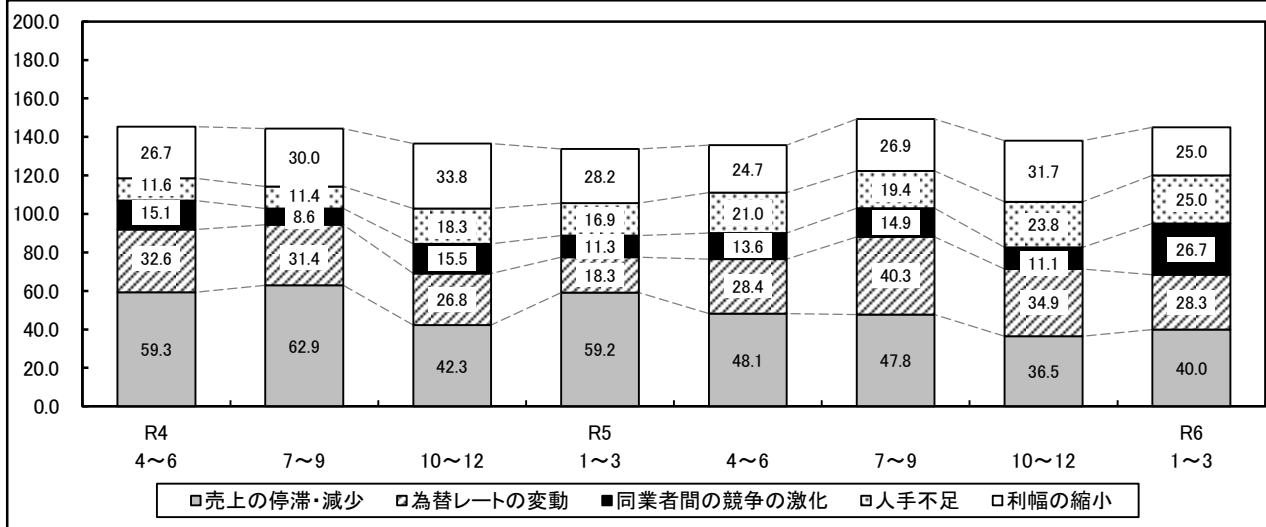
〈卸売業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈卸売業〉 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

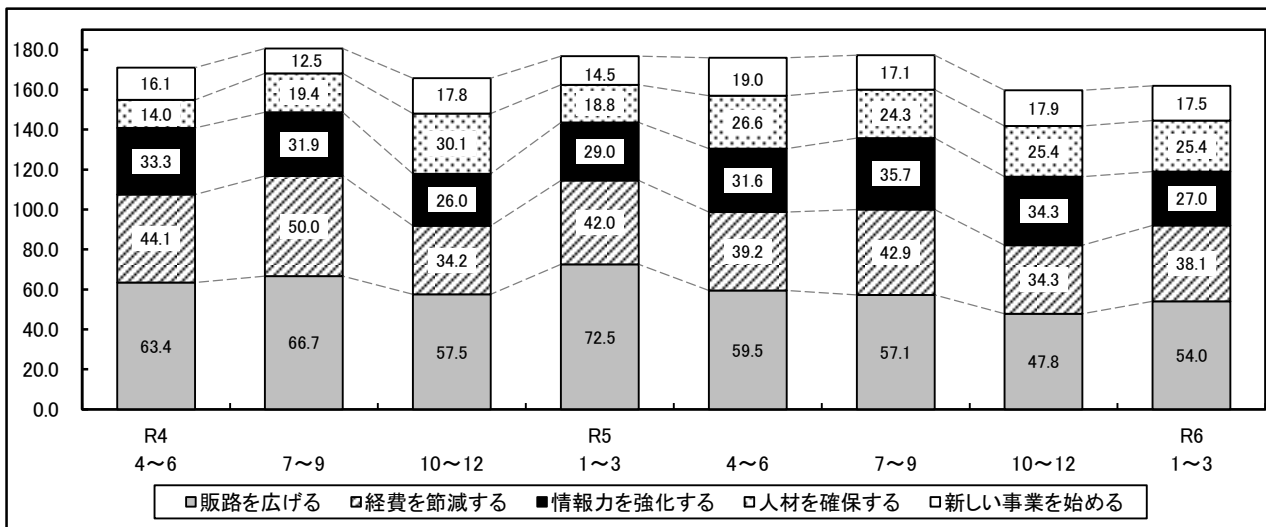


〈卸売業〉 経営上の問題点（％）



	R5.4~6月期		R5.7~9月期		R5.10~12月期		R6.1~3月期	
第1位	売上停滞・減少	48.1 %	売上停滞・減少	47.8 %	売上停滞・減少	36.5 %	売上停滞・減少	40.0 %
第2位	仕入先からの値上げ要請	34.6 %	為替レートの変動	40.3 %	為替レートの変動	34.9 %	為替レートの変動	28.3 %
第3位	為替レートの変動	28.4 %	仕入先からの値上げ要請	35.8 %	利幅の縮小	31.7 %	同業者間の競争の激化	26.7 %
第4位	利幅の縮小	24.7 %	利幅の縮小	26.9 %	人手不足	23.8 %	人手不足	25.0 %
第5位	人手不足	21.0 %	人手不足	19.4 %	仕入先からの値上げ要請	15.9 %	仕入先からの値上げ要請	23.3 %

〈卸売業〉 重点経営施策（％）



	R5.4~6月期		R5.7~9月期		R5.10~12月期		R6.1~3月期	
第1位	販路を広げる	59.5 %	販路を広げる	57.1 %	販路を広げる	47.8 %	販路を広げる	54.0 %
第2位	経費を節減する	39.2 %	経費を節減する	42.9 %	経費を節減する	34.3 %	経費を節減する	38.1 %
第3位	情報力を強化する	31.6 %	情報力を強化する	35.7 %	人材を確保する	25.4 %	情報力を強化する	27.0 %
第4位	人材を確保する	26.6 %	人材を確保する	24.3 %	新しい事業を始める	17.9 %	人材を確保する	25.4 %
第5位	新しい事業を始める	19.0 %	新しい事業を始める	17.1 %	品揃えを充実する	14.9 %	新しい事業を始める	17.5 %
					教育訓練を強化する	14.9 %	教育訓練を強化する	17.5 %

卸売業 業種別コメント

1. 閉店も視野に入れている。
2. 行き過ぎた円安のせいで仕入がなりたない。
3. 今以上に販路や提携先を広げ、売上を上げるよう努力している。
4. 景気は良くなっているが、必ずしも販売価格が上昇しているわけではない。一方で仕入価格が上昇、どう利益のバランスをとれば良いかが課題である。
5. 円安により輸入価格上昇で、販売価格が上昇して売上が減っている。
6. 輸入食肉中心のため、原価 UP を売価に十分には転嫁できない。
7. 仕入価格上昇が一番のネック、売り値にすべて反映できない。
8. 輸入の物を扱っているので、価格上昇するばかりです。お客様はより安いものを求めて動いている。
9. 仕入、人件費、賃料の増加によって営業利益の低下が見られる。販売価格の見直しでは追いつかない。
10. 販路拡大・既存得意先の売上確保等により数年先の事業継続（安定的な）を図る事が重要課題。取引先（仕入先）の選択も必要。
11. 海外ニーズが高まり、引合いが多くなるがマネタイズに時間がかかる。
12. 長期にわたる円安の影響が甚大。
13. お客様の問合せは増えつつあるが、収益増となるのは次年度である。
14. 現状は前年同期（5 年 1～3 月）とあまり変わっていない。
15. 建築関係で需要が増えて、今期・来期共に増収・増益の見込みです。
16. 空調機器更新への投資環境は順調に推移しており、弊社売上も順調に伸びています。2024 年度からの残業上限規制問題があり、コストをいかに販売価格に転嫁できるかが今後の課題です。
17. 仕入商品の納期遅延のため、販売機会損失が発生。
18. 経営層が稼ぎ手になっているので若手に継承していかなければならない。
19. 各企業の賃上げと流通問題等による仕入価格の上昇等が心配。
20. 人手不足のため 1 人にかかる負担が増えている。人が減っていて、売上は伸びている状況。
21. 顧客の在庫過多で受注減少、売上低迷が続いている。
22. 人手不足により受注調整中であつたが、今後増収・増益としたい。
23. 仕入先の値上げ、販売価格への転換が難しい。
24. 変わりなし。
25. 前期コロナ禍のリバウンド需要で増収・増益となりましたが、今期は特需なく平常運転に戻っています。
26. 主要取引先からの受注が安定している。
27. 市場環境の変化に伴い、事業転換して存続したいと考えています。新たな収益が獲得できる構造に一部なったものの、まだ充分ではなくギリギリのところで行っている状況です。
28. 販売の工夫が時代に合わせて新たなものが求められている。SNS、EC の工夫を行う。
29. 大きな変化はないものの 4 月からの運送費用増の影響が製品価格にどう転嫁されるのかに注目しています。

小 売 業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況(△8→24)は好転した。売上額(5→20)は増加幅がかなり拡大し、収益(△14→8)は増加に転じた。

なお、全都と比較した当区の業況は54ポイント上回っている。

価格・在庫動向

販売価格(40→32)は上昇傾向がかなり弱まり、仕入価格(72→71)は前期並となった。在庫(6→15)は過剰感がかなり強まった。

資金繰り・借入金動向

資金繰り(△16→△5)は厳しさがかなり和らぎ、借入難易度(△21→△13)はかなり改善した。今期借入れをした企業は19%で前期の21%から2ポイント減少した。

経営上の問題点・重点経営施策

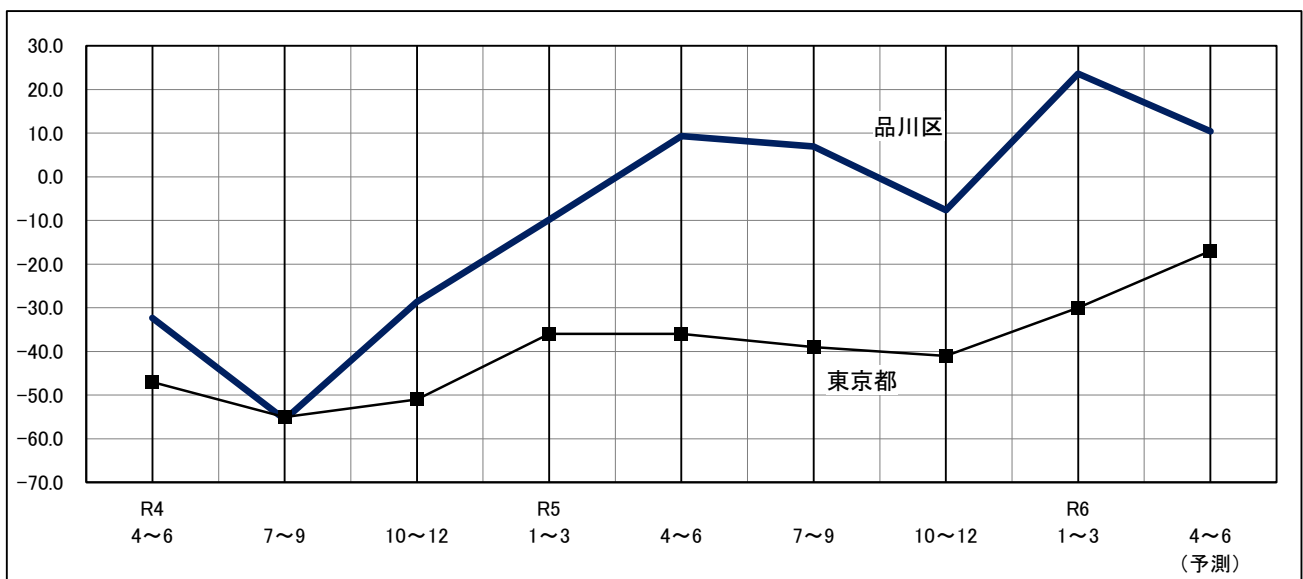
経営上の問題点は、1位は「売上の停滞・減少」が40%、2位は「仕入先からの値上げ要請」が37%、3位は「人手不足」「人件費以外の経費の増加」がともに33%となった。前期3位だった「売上の停滞・減少」が今期は1位となった。

重点経営施策は、1位は「経費を節減する」が55%、2位は「人材を確保する」が26%、3位は「宣伝・広報を強化する」「仕入先を開拓・選別する」がともに23%となった。2位の「人材を確保する」は前期の44%から18ポイント減少した。

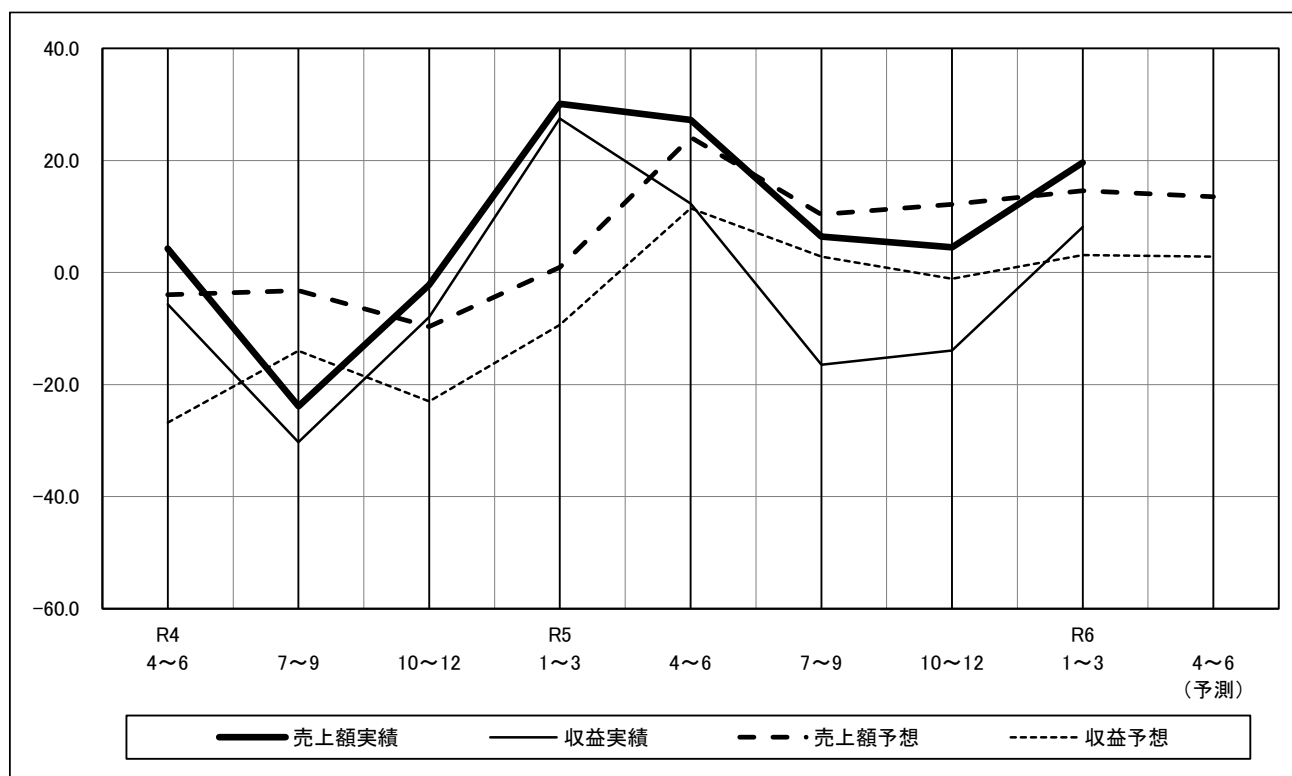
来期の見通し

業況(24→10)は好調感がかなり後退する見込み。売上額は増加幅がかなり縮小し、収益は増加幅がやや縮小すると予想されている。

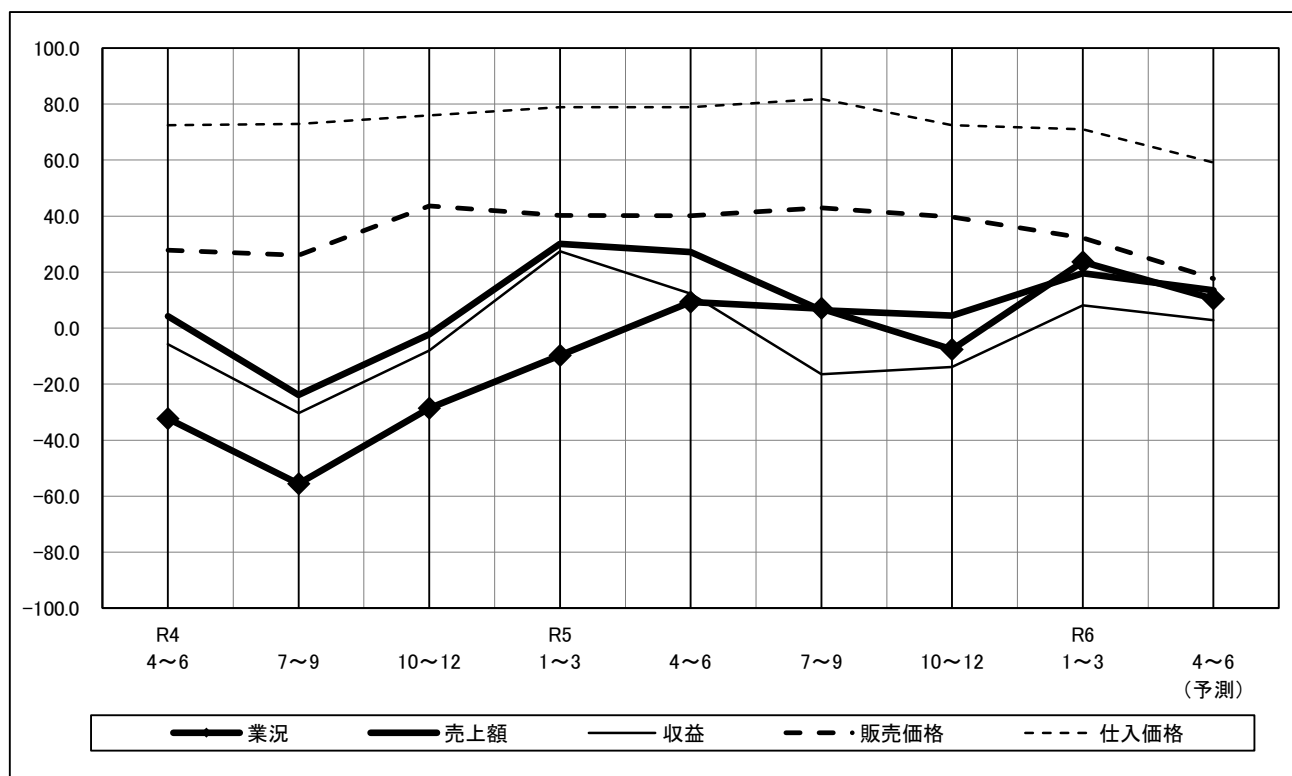
〈小売業〉 品川区と東京都の業況の動き（実績）と来期の予測



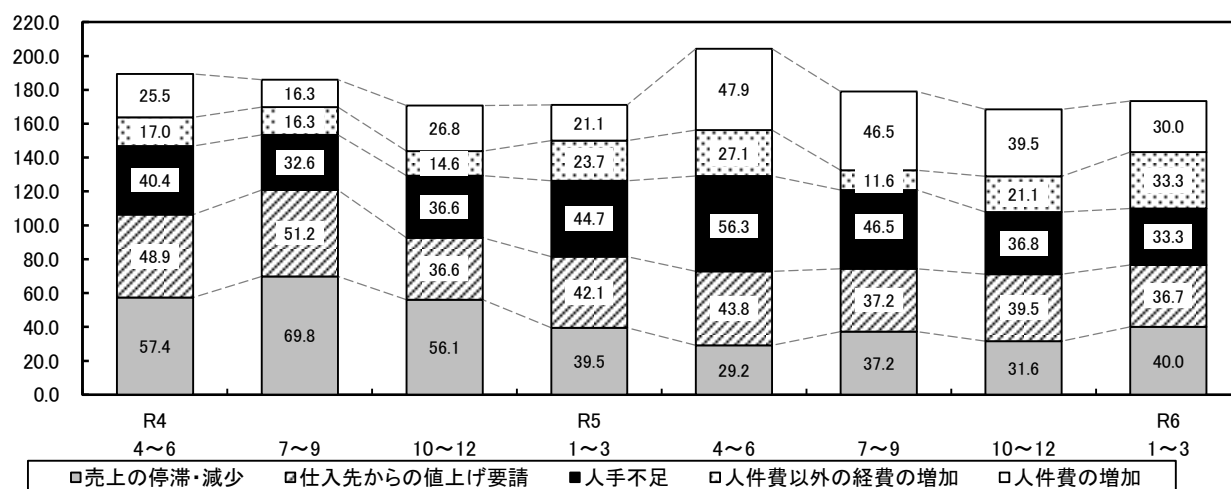
〈小売業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈小売業〉 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

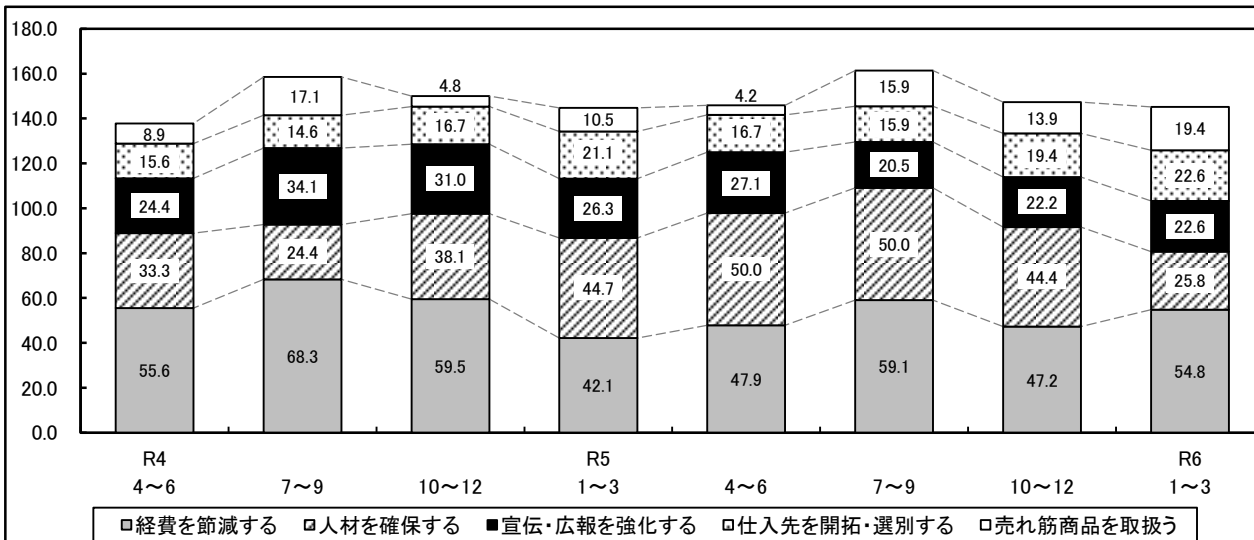


〈小売業〉 経営上の問題点（％）



	R5.4～6月期		R5.7～9月期		R5.10～12月期		R6.1～3月期	
第1位	人手不足	56.3 %	人手不足	46.5 %	仕入先からの値上げ要請	39.5 %	売上上の停滞・減少	40.0 %
			人件費の増加	46.5 %	人件費の増加	39.5 %		
第2位	人件費の増加	47.9 %	売上上の停滞・減少	37.2 %	人手不足	36.8 %	仕入先からの値上げ要請	36.7 %
			仕入先からの値上げ要請	37.2 %				
第3位	仕入先からの値上げ要請	43.8 %	天候の不順	27.9 %	売上上の停滞・減少	31.6 %	人手不足	33.3 %
							人件費以外の経費の増加	33.3 %
第4位	売上上の停滞・減少	29.2 %	利幅の縮小	20.9 %	利幅の縮小	23.7 %	人件費の増加	30.0 %
第5位	人件費以外の経費の増加	27.1 %	人件費以外の経費の増加	11.6 %	人件費以外の経費の増加	21.1 %	天候の不順	20.0 %
			取引先の減少	11.6 %				

〈小売業〉 重点経営施策（％）



	R5.4～6月期		R5.7～9月期		R5.10～12月期		R6.1～3月期	
第1位	人材を確保する	50.0 %	経費を節減する	59.1 %	経費を節減する	47.2 %	経費を節減する	54.8 %
第2位	経費を節減する	47.9 %	人材を確保する	50.0 %	人材を確保する	44.4 %	人材を確保する	25.8 %
第3位	品揃えを改善する	27.1 %	宣伝・広報を強化する	20.5 %	品揃えを改善する	27.8 %	宣伝・広報を強化する	22.6 %
	宣伝・広報を強化する	27.1 %					仕入先を開拓・選別する	22.6 %
第4位	新しい事業を始める	20.8 %	品揃えを改善する	18.2 %	宣伝・広報を強化する	22.2 %	売れ筋商品を取扱う	19.4 %
					店舗・設備を改装する	22.2 %		
第5位	店舗・設備を改装する	18.8 %	店舗・設備を改装する	15.9 %	仕入先を開拓・選別する	19.4 %	品揃えを改善する	16.1 %
			仕入先を開拓・選別する	15.9 %			新しい事業を始める	16.1 %
			売れ筋商品を取扱う	15.9 %				
			機械化を推進する	15.9 %				

(1) 飲食料品

業況(△29→28)は好転した。売上額(△49→38)、収益(△41→31)はともに増加に転じた。販売価格(21→55)は上昇傾向が極端に強まり、仕入価格(91→88)は上昇傾向がやや弱まった。資金繰り(△24→△1)は厳しさが極端に和らいだ。

来期の業況は好調感がかなり強まると予想されている。

(2) 飲食店

業況(15→32)は好調感がかなり強まった。売上額(42→31)は増加幅がかなり縮小し、収益(13→1)は増加幅がかなり縮小した。販売価格(61→41)は上昇傾向が極端に弱まり、仕入価格(76→77)は前期並となった。資金繰り(2→△12)は厳しい状況に転じた。

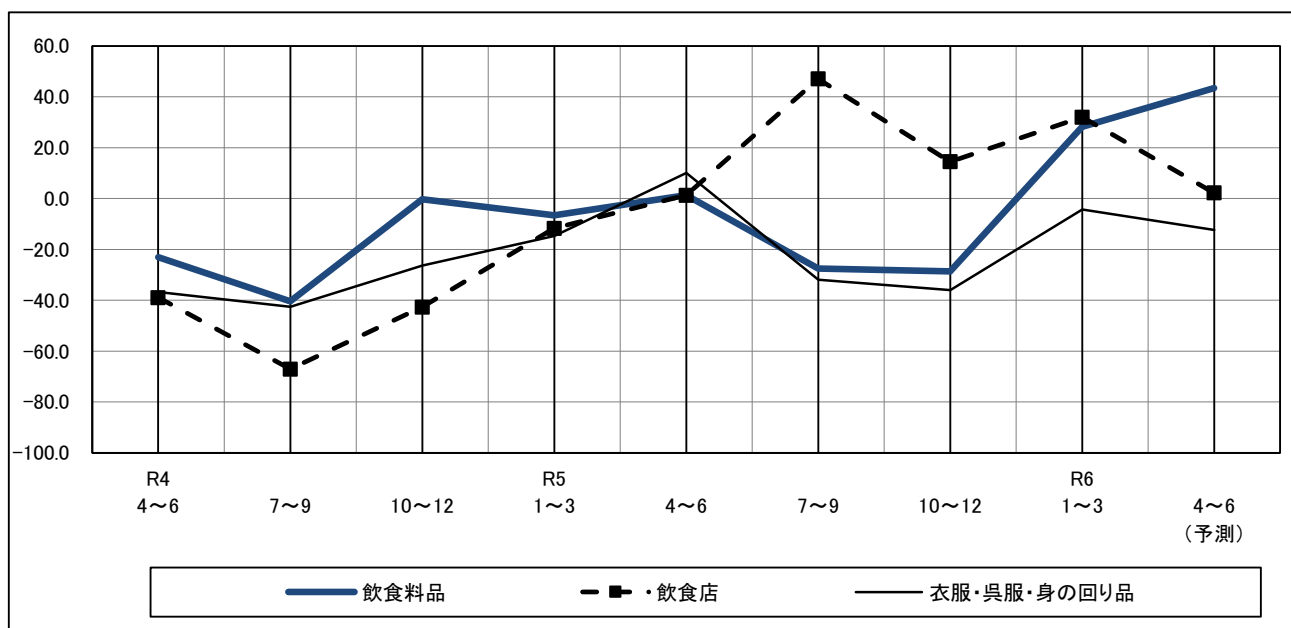
来期の業況は好調感が極端に後退すると予想されている。

(3) 衣服・呉服・身の回り品

業況(△36→△4)は極端に改善した。売上額(△11→△14)は減少幅がやや拡大し、収益(△35→6)は増加に転じた。販売価格(18→△9)は上昇から下降に転じ、仕入価格(54→36)は上昇傾向がかなり弱まった。資金繰り(△45→3)は容易となった。

来期の業況は低調感がかなり強まると予想されている。

〈小売業〉業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



小売業 業種別コメント

＜飲食料品＞

1. ガソリン代の高騰。
2. 2023 年 9 月に店舗改装を実施したことで、来店客数、売上共に伸びている。新規来店のお客が多い。

＜飲食店＞

1. 材料費の高騰とそれに伴うメニュー変更（価格変更）が続いている。人手の確保が難しい。
2. 経費節減に努めているが、材料費や仕入れ費用が値上がりしている。
3. 値上げにより若干の客数減。客単価上昇で売上は増加。
4. 初期投資負担が大きく、取扱商品の利益（幅）が小さいため利益計上、安定に長期を要す。仕入価格の引上げは親企業的一方通行であり、また頻度が高い価格上昇率が非常に多く困惑している。
5. 人件費の高騰、材料費、仕入費用の値上がりにもかかわらず、売価を上げることができない。
6. 人件費の値上げが心配です。
7. 経費節減に努めているが、原価の上昇により意味がなくなっている。また社会保険料も上がっているのでどうしようもない。
8. 来店者は増えたが、アルバイトの時給が上がり続けているので、値上げ（商品）も毎年続けている。人手不足が悪化している。
9. 経費節減に努めているが、材料費や仕入れ費用が値上がりしている。

＜衣服・呉服・身の回り品＞

1. 商品価格に対し購買の差額が合わない。

サービス業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況(2→8)は好調感がかなり強まった。売上額(△6→10)は増加に転じ、収益(△6→0)は減少幅がかなり縮小した。

なお、全都と比較した当区の業況は26ポイント上回っている。

価格・在庫動向

料金価格(29→6)は上昇傾向が極端に弱まり、材料価格(54→40)は上昇傾向がかなり弱まった。

資金繰り・借入金動向

資金繰り(△3→△4)、借入難易度(13→14)は前期並となった。今期借入れをした企業は16%で前期の18%から2ポイント減少した。

経営上の問題点・重点経営施策

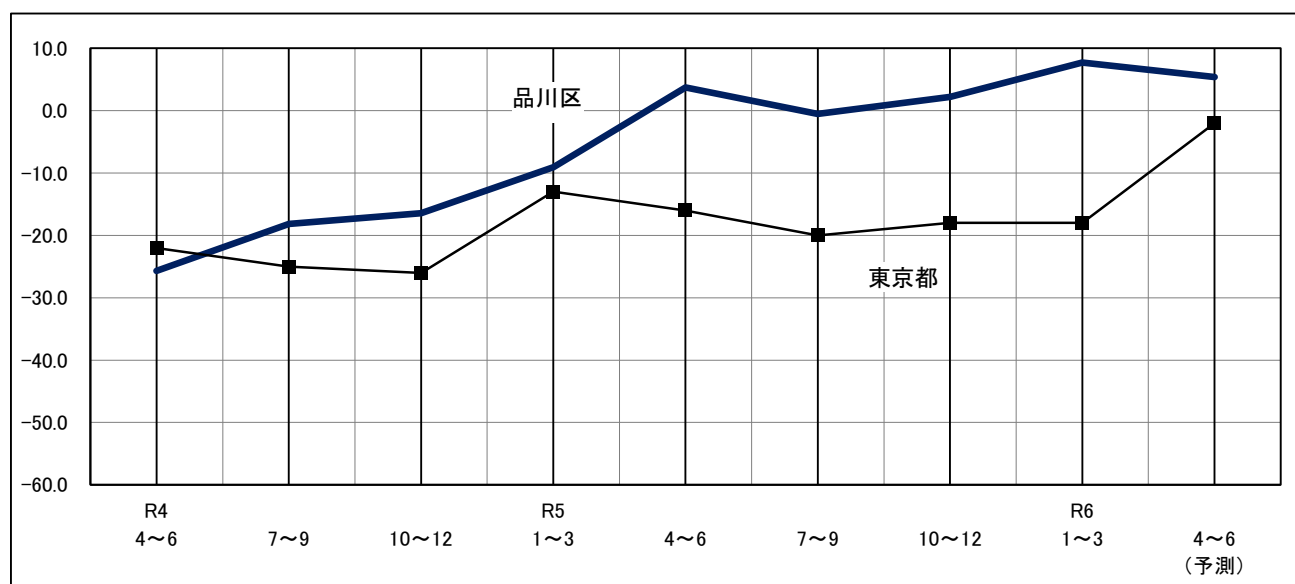
経営上の問題点は、1位は「人手不足」が52%、2位は「人件費の増加」が44%、3位は「材料価格の上昇」が36%となった。前期5位の「材料価格の上昇」が今期は3位となっている。

重点経営施策は、1位は「人材を確保する」が54%、2位は「経費を節減する」が44%、3位は「販路を広げる」が40%となった。「人材を確保する」は令和4年10～12月期から6期連続で1位となっている。

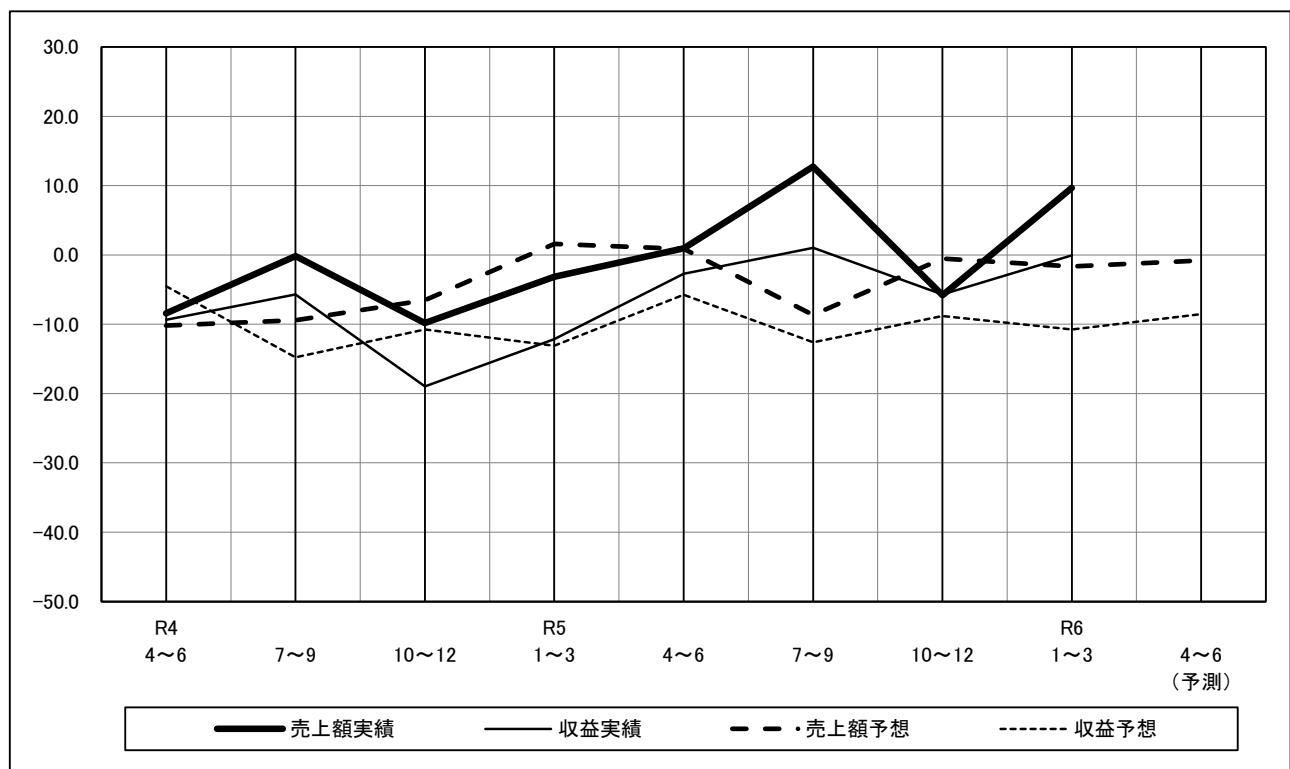
来期の見通し

業況(8→5)は好調感がやや後退する見込み。売上額は増加から減少に転じ、収益は減少幅がかなり拡大すると予想されている。

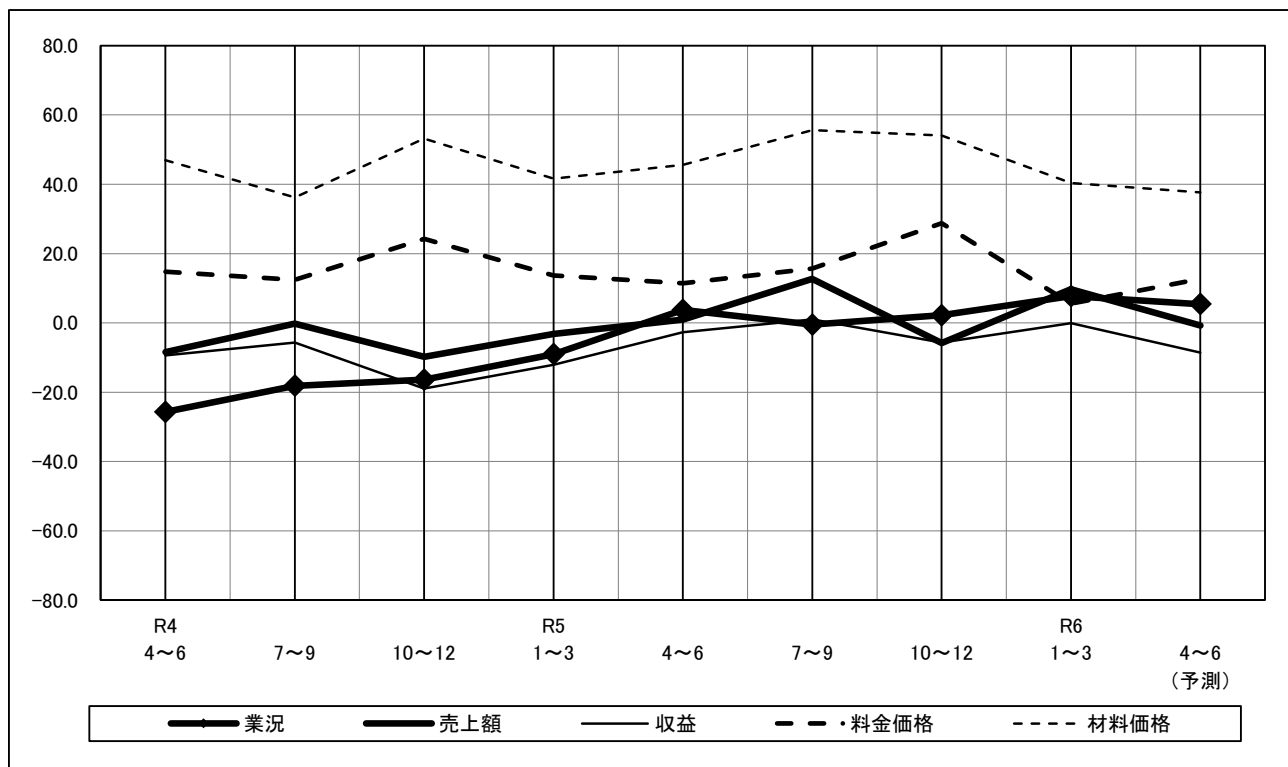
〈サービス業〉 品川区と東京都の業況の動き（実績）と来期の予測



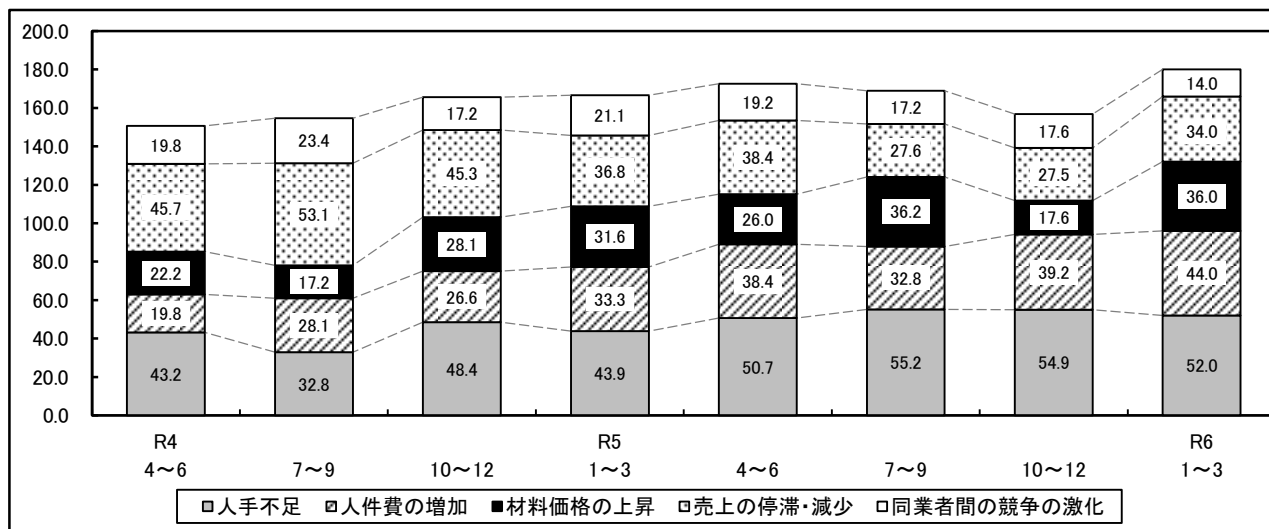
〈サービス業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈サービス業〉 業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

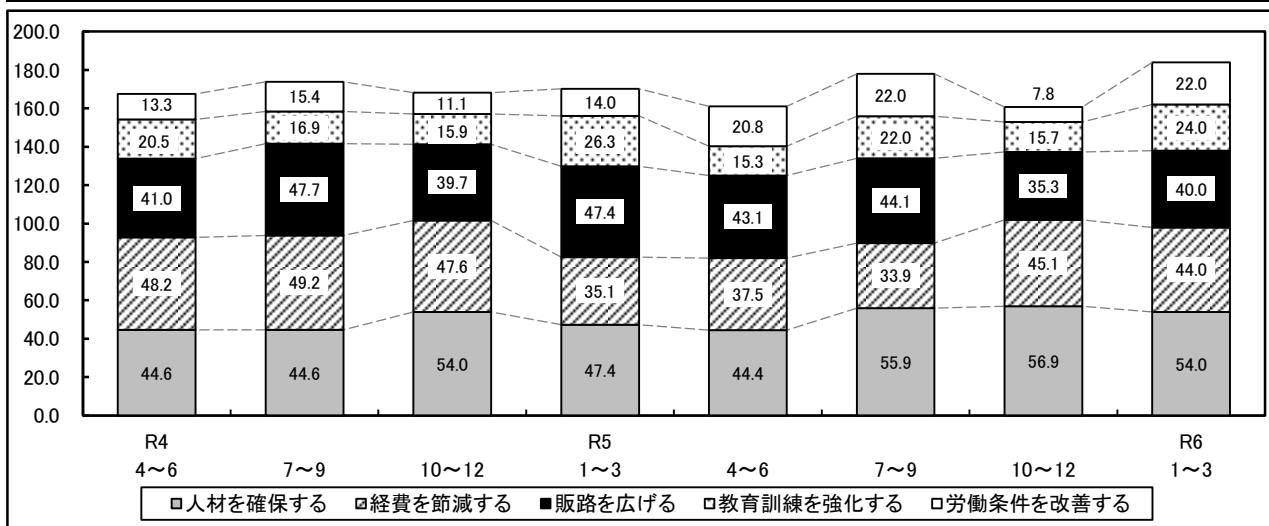


〈サービス業〉 経営上の問題点（％）



	R5.4～6月期		R5.7～9月期		R5.10～12月期		R6.1～3月期	
第1位	人手不足	50.7 %	人手不足	55.2 %	人手不足	54.9 %	人手不足	52.0 %
第2位	売上の停滞・減少	38.4 %	材料価格の上昇	36.2 %	人件費の増加	39.2 %	人件費の増加	44.0 %
第3位	材料価格の上昇	26.0 %	人件費の増加	32.8 %	売上の停滞・減少	27.5 %	材料価格の上昇	36.0 %
第4位	同業者間の競争の激化	19.2 %	売上の停滞・減少	27.6 %	人件費以外の経費の増加	23.5 %	売上の停滞・減少	34.0 %
第5位	利幅の縮小	17.8 %	人件費以外の経費の増加	25.9 %	同業者間の競争の激化	17.6 %	同業者間の競争の激化	14.0 %

〈サービス業〉 重点経営施策（％）



	R5.4～6月期		R5.7～9月期		R5.10～12月期		R6.1～3月期	
第1位	人材を確保する	44.4 %	人材を確保する	55.9 %	人材を確保する	56.9 %	人材を確保する	54.0 %
第2位	販路を広げる	43.1 %	販路を広げる	44.1 %	経費を節減する	45.1 %	経費を節減する	44.0 %
第3位	経費を節減する	37.5 %	経費を節減する	33.9 %	販路を広げる	35.3 %	販路を広げる	40.0 %
第4位	提携先を見つける 労働条件を改善する	20.8 % 20.8 %	教育訓練を強化する 労働条件を改善する	22.0 % 22.0 %	新しい事業を始める	17.6 %	教育訓練を強化する	24.0 %
第5位	新しい事業を始める	16.7 %	技術力を強化する	18.6 %	宣伝・広告を強化する 教育訓練を強化する	15.7 % 15.7 %	労働条件を改善する	22.0 %

サービス業 業種別コメント

1. テレワーク等で、クリーニングの需要が減っているのが影響している。
2. 物価上昇と円安による価格上昇により売上が伸びない。
3. 仕入先が高くなり同業者とも見積り合わせ等で受注には厳しい。
4. インボイス等事務負担増加とともに税務関係費が増加し、経営を圧迫している。
5. 人手不足。
6. 経費節減に努めているが、材料費や仕入れ費用が値上がりしている。
7. いまだ製品不足のため、工事遅れや工事費上昇で苦心している。
8. 経費が高騰しているが、十分に価格転嫁を認めてもらえない。
9. コロナ終息後、宴会場のご利用者増加。人手不足の中、中途採用者の高齢化。食材費の値上げが止まらない。
10. 売上減に関しては為替の影響が大きい。
11. 人材派遣業だが、人材の方が仕事を選ぶ状況。金額を上げないと人材が見つからない。
12. 材料費や人件費が上がるが、価格に反映できない。
13. ここ数年変化なし。

建設業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況（△27→△20）はかなり改善した。売上額（△24→△16）、施工高（△27→△17）はともに減少幅がかなり縮小した。収益（△31→△29）は減少幅がやや縮小した。

価格・在庫動向

請負価格（△11→△6）は下降傾向がかなり弱まり、材料価格（62→60）は上昇傾向がやや弱まった。在庫（△9→△3）は不足感がかなり改善した。

資金繰り・借入金動向

資金繰り（△22→△19）は厳しさがやや和らぎ、借入難易度（△3→3）は好転した。今期借入れをした企業は35%で前期の30%から5ポイント増加した。

経営上の問題点・重点経営施策

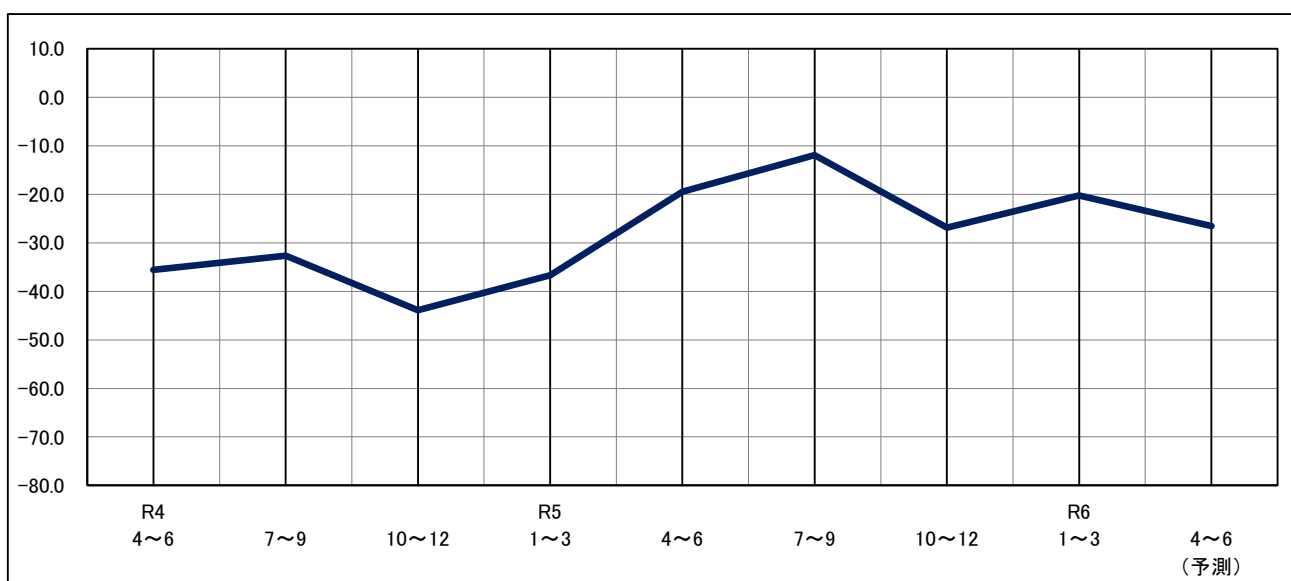
経営上の問題点は、1位は「人手不足」が55%、2位は「材料価格の上昇」が51%、3位は「売上の停滞・減少」が34%となった。「人手不足」は令和5年4～6月期から4期連続で1位となっている。

重点経営施策は、1位は「人材を確保する」が59%、2位は「経費を節減する」「技術力を高める」がともに28%、3位は「販路を広げる」が27%となった。2位の「経費を節減する」は前期の37%から9ポイント減少した。

来期の見通し

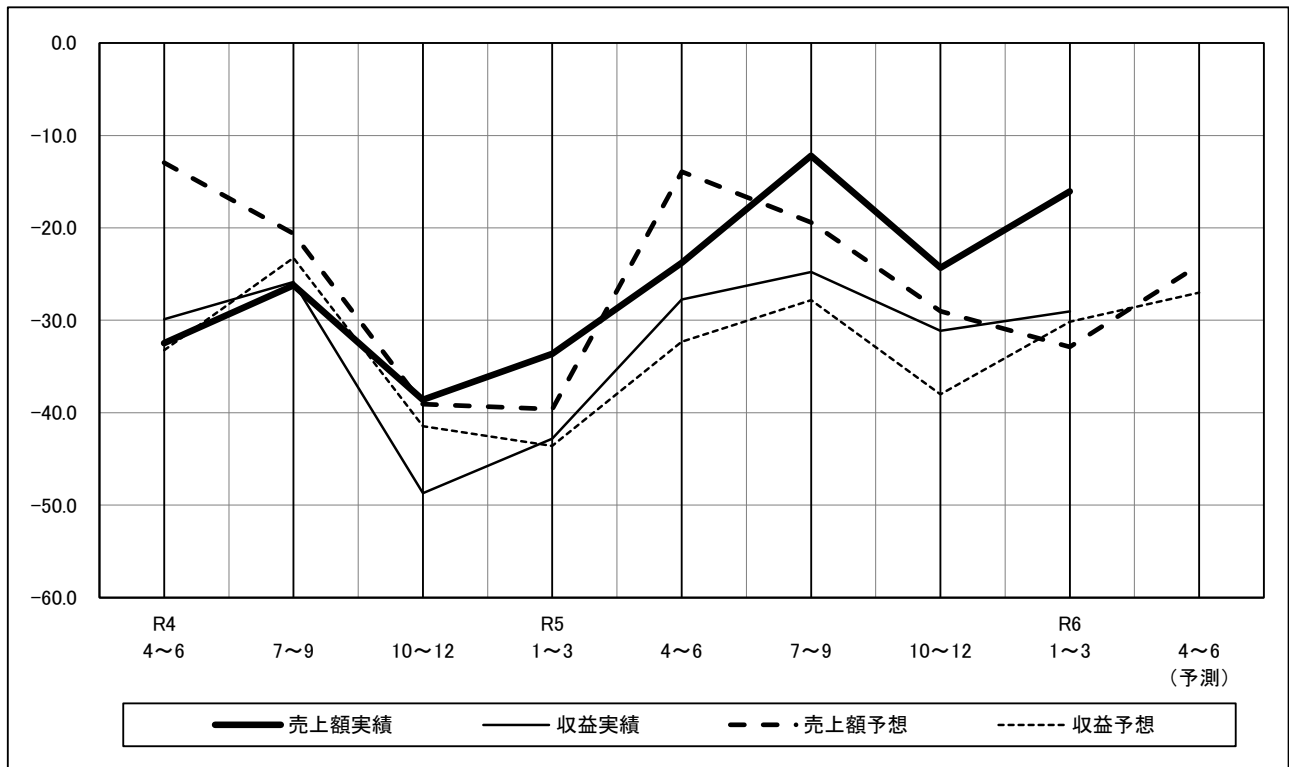
業況（△20→△27）は低調感がかなり強まる見込み。売上額は減少幅がかなり拡大し、収益は減少幅がやや縮小すると予想されている。

〈建設業〉 品川区の業況の動き（実績）と来期の予測

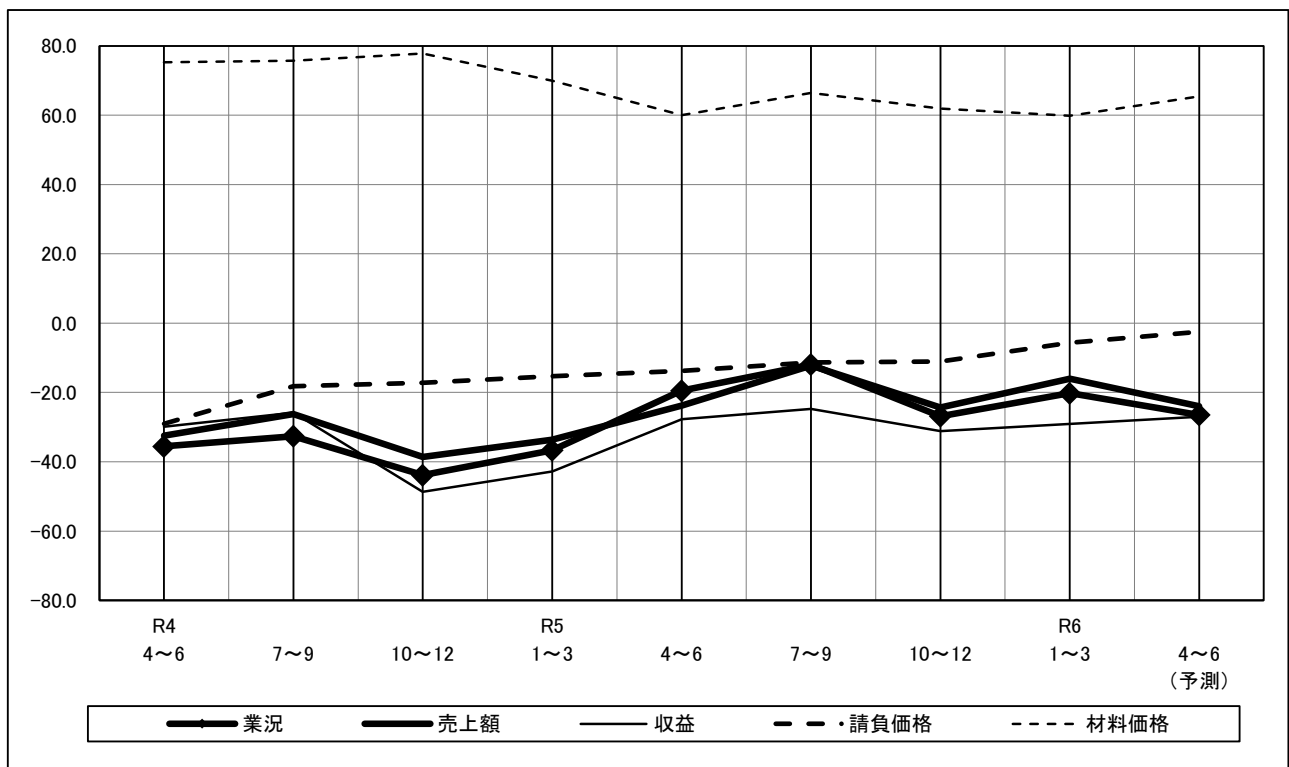


※ 東京都の景況調査では建設業の調査は実施されていないため、全都の建設業の業況は表示していない。

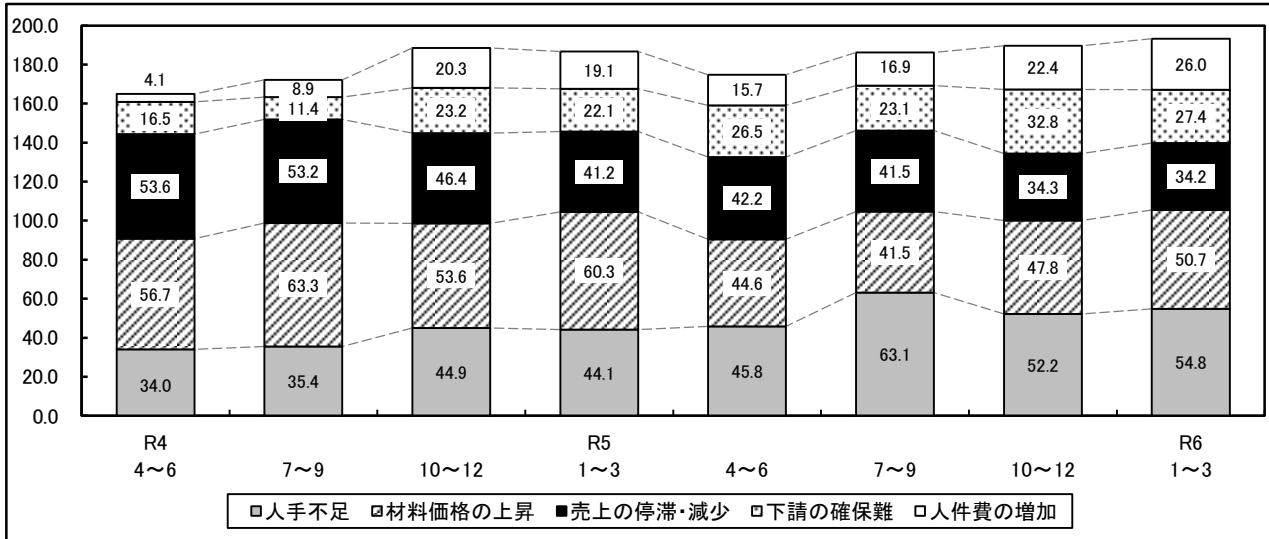
〈建設業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈建設業〉 業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

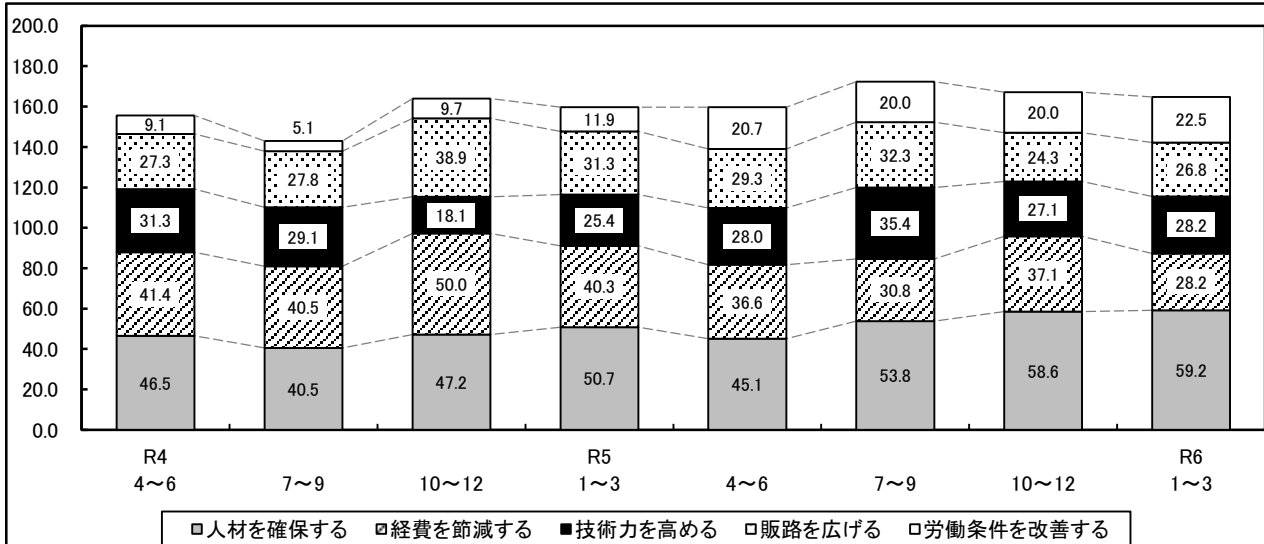


〈建設業〉 経営上の問題点（％）



	R5.4～6月期		R5.7～9月期		R5.10～12月期		R6.1～3月期	
第1位	人手不足	45.8 %	人手不足	63.1 %	人手不足	52.2 %	人手不足	54.8 %
第2位	材料価格の上昇	44.6 %	売上の停滞・減少 材料価格の上昇	41.5 % 41.5 %	材料価格の上昇	47.8 %	材料価格の上昇	50.7 %
第3位	売上の停滞・減少	42.2 %	利幅の縮小	29.2 %	売上の停滞・減少	34.3 %	売上の停滞・減少	34.2 %
第4位	下請の確保難	26.5 %	下請の確保難	23.1 %	下請の確保難	32.8 %	下請の確保難	27.4 %
第5位	利幅の縮小	25.3 %	人件費の増加	16.9 %	人件費の増加	22.4 %	人件費の増加	26.0 %

〈建設業〉 重点経営施策（％）



	R5.4～6月期		R5.7～9月期		R5.10～12月期		R6.1～3月期	
第1位	人材を確保する	45.1 %	人材を確保する	53.8 %	人材を確保する	58.6 %	人材を確保する	59.2 %
第2位	経費を節減する	36.6 %	技術力を高める	35.4 %	経費を節減する	37.1 %	経費を節減する 技術力を高める	28.2 % 28.2 %
第3位	販路を広げる	29.3 %	販路を広げる	32.3 %	技術力を高める	27.1 %	販路を広げる	26.8 %
第4位	技術力を高める	28.0 %	経費を節減する	30.8 %	販路を広げる	24.3 %	労働条件を改善する	22.5 %
第5位	情報力を強化する 労働条件を改善する	20.7 % 20.7 %	情報力を強化する 労働条件を改善する	20.0 % 20.0 %	労働条件を改善する	20.0 %	教育訓練を強化する	21.1 %

建設業 業種別コメント

1. 人材は定着しつつあるが、人材教育中で業務効率化ができていない。より良い人材を育てるため人件費の増加も見込まれるので、人材教育を進め、スピード感を持って売上に繋げていきたい。
2. 社員不足のため、受注を抑えている。
3. 前期・今期ともに工事の受注は続いている。ただ人手不足は常にある。
4. 景気は回復に向かっているがペースが鈍化している。
5. 材料の値上がりによる利幅の縮小が続いている。
6. 現段階では昨年よりも受注が減り収益も下がっている。
7. 脱コロナの影響により仕事量の増加が予想されるが、人件費、材料費、コスト増、残業規制による工期の長期化などにより、1つの仕事に対してのウエイトが大きくなり、受注数を選別・調整していく必要があり、バランスを確保する必要があると思われる。
8. 受注増に対して採用ができずに人手不足になっている。(労働時間規制がかなり重くのしかかっている)
9. 売上が減少傾向にある。
10. 若い人材不足。
11. 燃料費の上昇と単価への付加が受注に影響するため、明確な見通しが難しい。
12. 一人で働いているため、受注量が最低限になり、経費を払うのが精一杯。
13. 材料が上がり見積金額の変更はなかなかできない。
14. 建設業働き方改革による労働時間規制が4月に開始、今までの人件費、工事受注に影響を及ぼす不安材料。人手不足に追従できるか不安である。
15. 仕事量の減少。
16. 営業力の低下で売上が減少している。
17. 第一の売上先の企業のビル閉鎖のため、先行き読めていません。
18. 減収・減益が続いている。
19. R6.1～3 は期末の為発注が少なく厳しかったが、新年度になり受注は増加してるが工期が重なり人手不足である。
20. 材料価格の上昇。
21. 資材の入手難が続いている。
22. 前期同様大手ハウスメーカーからの受注は多く、受注しきれない程です。しかし他の小規模工務店からの受注が減り、大手メーカー社に依存している現状に不安もある。
23. 原価が上がる分は経費節減に努める。5月決算に向けて売上利益の確保を行う。
24. 建設業はまだ仕事がいつもの年より少ない。
25. アルバイトの雇用条件を改善してあげたい。

情報通信業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況(△2→△7)は低調感がやや強まった。売上額(9→8)は前期並となり、収益(△6→2)は増加に転じた。

価格動向

システム提供価格(9→9)は前期並となり、人件費(26→22)は上昇傾向がやや弱まった。

資金繰り・借入金動向

資金繰り(△7→△5)は厳しさがやや和らぎ、借入難易度(△3→△10)はかなり悪化した。今期借入れをした企業は17%で前期並となった。

経営上の問題点・重点経営施策

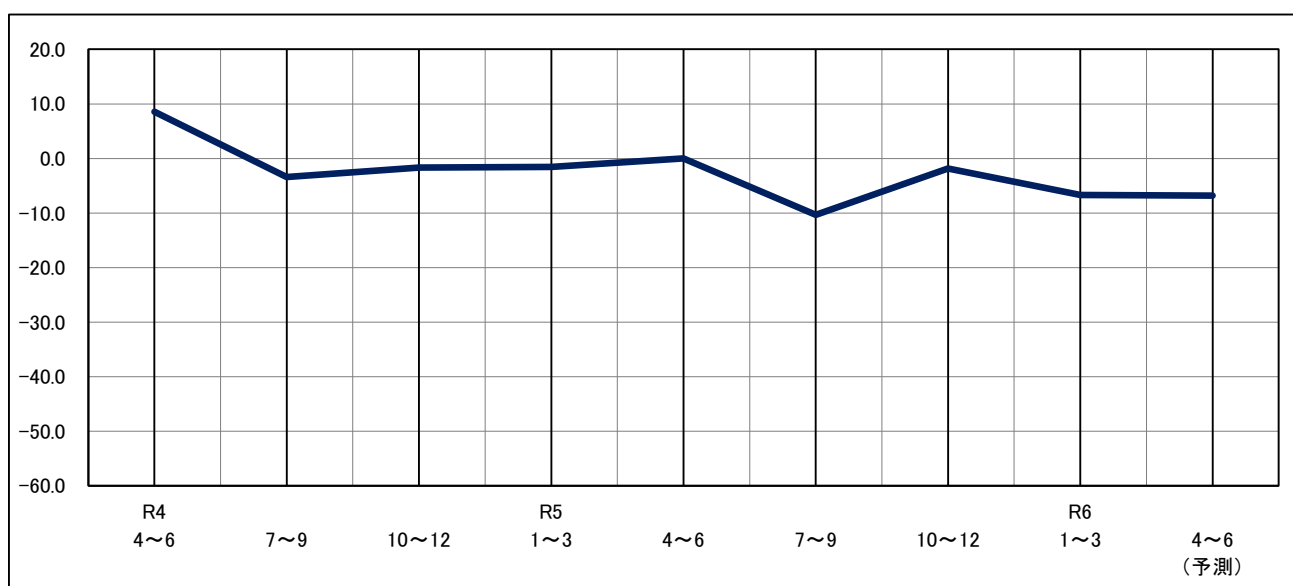
経営上の問題点は、1位は「人件費の増加」が54%、2位は「人手不足」が51%、3位は「売上の停滞・減少」が33%となった。1位の「人件費の増加」は前期の43%から11ポイント増加した。

重点経営施策は、1位は「人材を確保する」が62%、2位は「販路を広げる」「技術力を強化する」がともに36%、3位は「新しい事業を始める」「教育訓練を強化する」がともに26%となった。1位の「人材を確保する」は前期の71%から9ポイント減少した。

来期の見通し

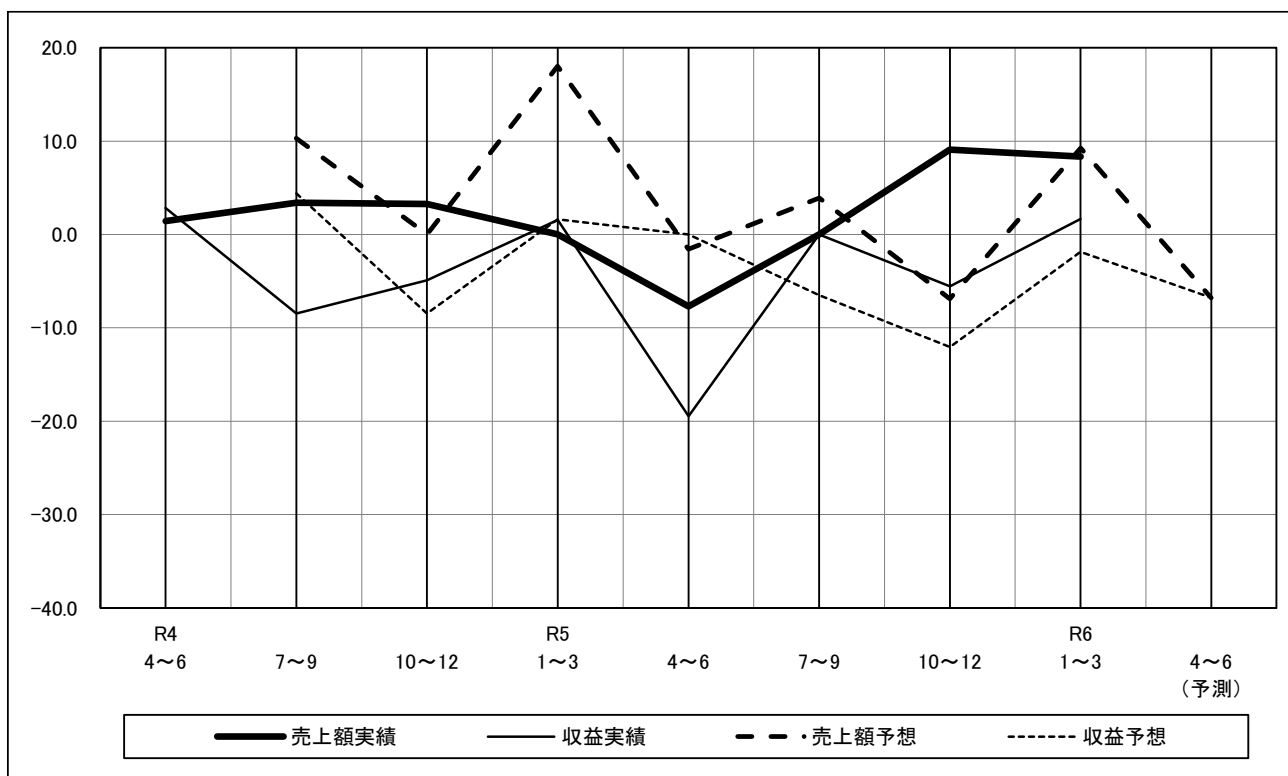
業況(△7→△7)は前期並となる見込み。売上額、収益はともに増加から減少に転じると予想されている。

〈情報通信業〉 品川区の業況の動き(実績)と来期の予測

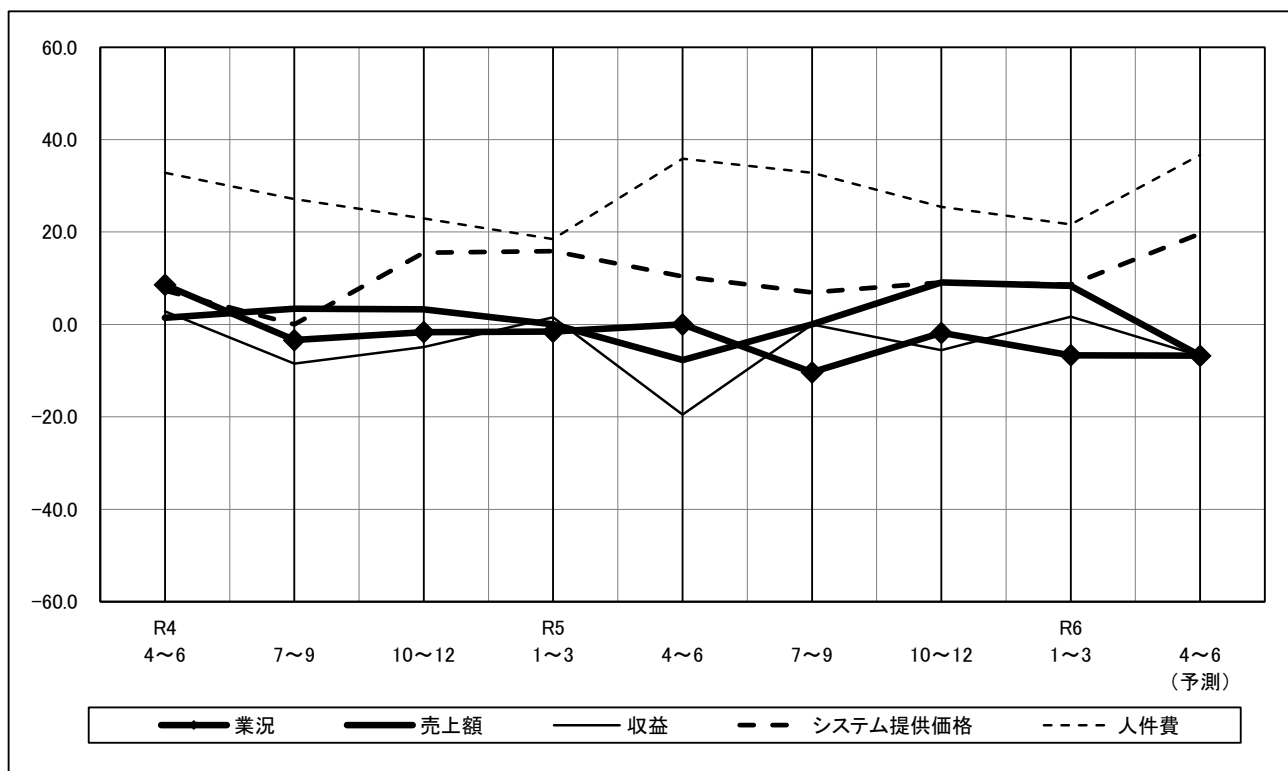


※ 東京都の景況調査では情報通信業の調査は実施されていないため、全都の情報通信業の業況は表示していない。

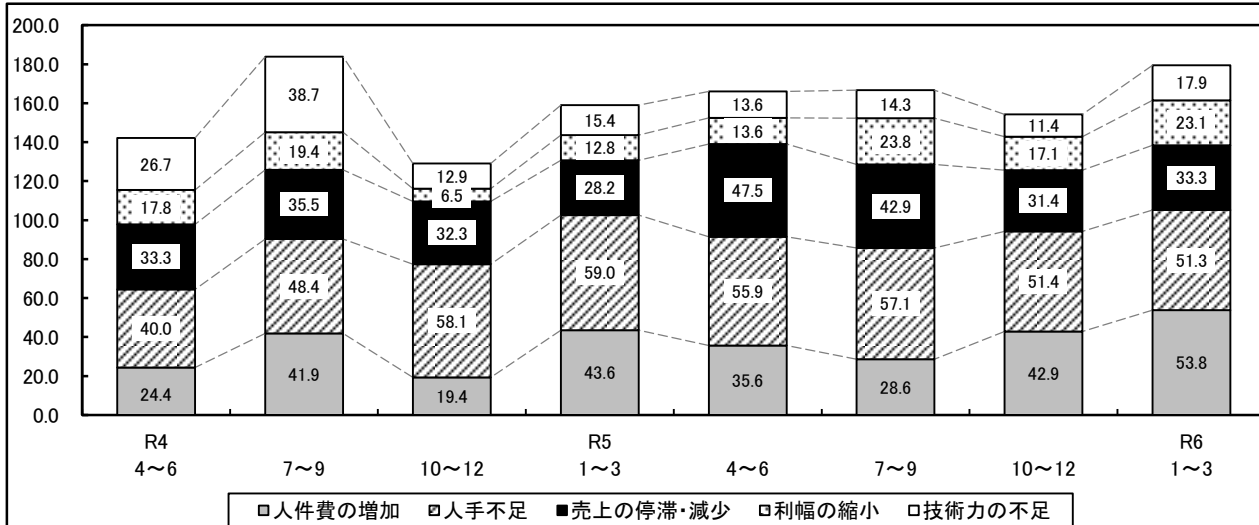
〈情報通信業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈情報通信業〉 業況と売上額、収益、システム提供価格、人件費の動き（実績）と来期の予測

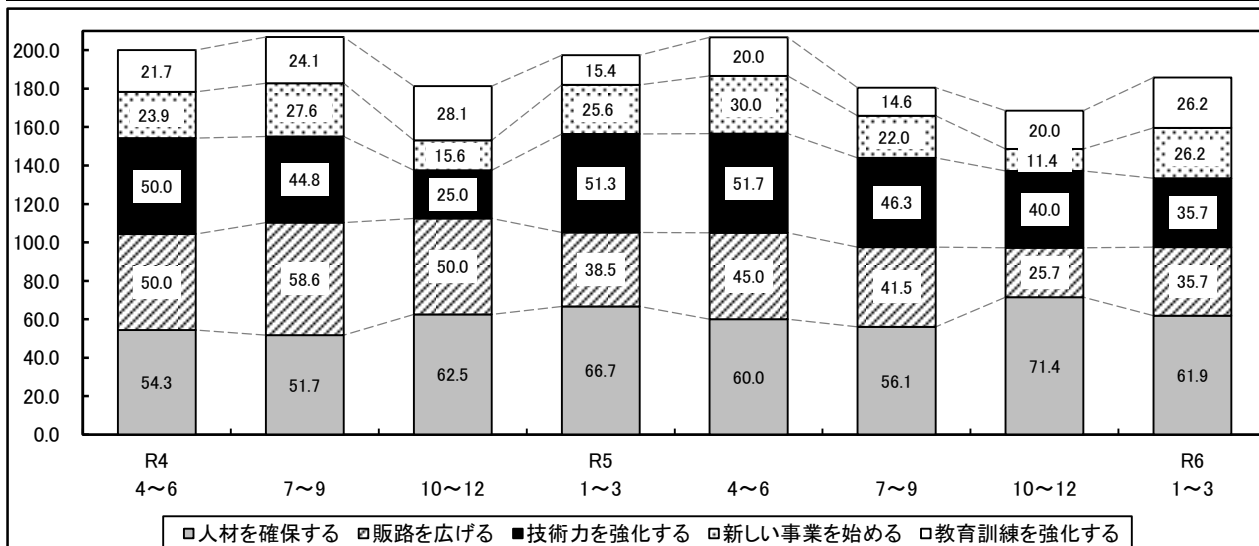


〈情報通信業〉 経営上の問題点（％）



	R5.4～6月期		R5.7～9月期		R5.10～12月期		R6.1～3月期	
第1位	人手不足	55.9 %	人手不足	57.1 %	人手不足	51.4 %	人件費の増加	53.8 %
第2位	売上の停滞・減少	47.5 %	売上の停滞・減少	42.9 %	人件費の増加	42.9 %	人手不足	51.3 %
第3位	人件費の増加	35.6 %	人件費の増加	28.6 %	売上の停滞・減少	31.4 %	売上の停滞・減少	33.3 %
第4位	人件費以外の経費の増加	18.6 %	人件費以外の経費の増加	26.2 %	利幅の縮小	17.1 %	利幅の縮小	23.1 %
第5位	利幅の縮小	13.6 %	利幅の縮小	23.8 %	合理化の不足	11.4 %	技術力の不足	17.9 %
	技術力の不足	13.6 %			技術力の不足	11.4 %	人件費以外の経費の増加	17.9 %
					取引先の減少	11.4 %		
					為替レートの変動	11.4 %		

〈情報通信業〉 重点経営施策（％）



	R5.4～6月期		R5.7～9月期		R5.10～12月期		R6.1～3月期	
第1位	人材を確保する	60.0 %	人材を確保する	56.1 %	人材を確保する	71.4 %	人材を確保する	61.9 %
第2位	技術力を強化する	51.7 %	技術力を強化する	46.3 %	技術力を強化する	40.0 %	販路を広げる	35.7 %
第3位	販路を広げる	45.0 %	販路を広げる	41.5 %	販路を広げる	25.7 %	技術力を強化する	35.7 %
第4位	新しい事業を始める	30.0 %	新しい事業を始める	22.0 %	提携先を見つける	20.0 %	新しい事業を始める	26.2 %
第5位	教育訓練を強化する	20.0 %	経費を節減する	17.1 %	教育訓練を強化する	20.0 %	教育訓練を強化する	26.2 %
					経費を節減する	17.1 %	経費を節減する	16.7 %
							提携先を見つける	11.9 %

情報通信業 業種別コメント

1. 新規事業の道筋が見えない。
2. 技術的な問題があり、売上の停滞、減少が続く。
3. 外部からの資金投入がないとつぶれる。
4. 採用できず拡販できない。
5. 世代交代が進まない。
6. 同業者との競合が経営を圧迫している。
7. 需要は増えているが、慢性的な人材不足になっている。
8. 前年は売上増となったが今年度は減少する可能性がある。
9. システム開発案件、インフラ構築案件が多くあり、増収・増益になっている。ただし、人材が不足しており、そのため案件を取りこぼすこともあり。
10. ここ数年採用を続けてきたが、この4月は採用を控えた。
11. 良好。
12. 需要が安定して見込め、増収・増益が続くと考えている。
13. 業界として過渡期で、クライアントの対応に時間がかかってコスト高となっている。

日 銀 矢 豆 雀 見

[調査対象企業数]

調査対象企業数 (2024年3月調査)				
	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,794社	5,324社	9,118社	99.0%
うち大企業	917社	817社	1,734社	99.1%
中堅企業	1,062社	1,532社	2,594社	98.8%
中小企業	1,815社	2,975社	4,790社	99.1%

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2023年度			2024年度		
		上期	下期		上期	下期	
円/ドル	2023年12月調査	139.38	138.75	140.00	—	—	—
円/ドル	2024年3月調査	140.36	139.04	141.68	141.42	141.60	141.25
円/ユーロ	2023年12月調査	148.85	148.63	149.07	—	—	—
円/ユーロ	2024年3月調査	150.24	148.90	151.57	151.86	151.99	151.73

[売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2023年度(計画)		2024年度(計画)	
		修正率		修正率	
大企業	製造業	3.4	-0.5	0.8	—
	国内	4.0	-0.7	0.7	—
	輸出	2.3	-0.1	1.0	—
	非製造業	1.5	0.3	1.0	—
中堅企業	製造業	2.3	0.0	0.9	—
	国内	1.9	-0.3	1.9	—
	輸出	3.7	0.7	1.8	—
	非製造業	3.2	0.4	1.8	—
中小企業	製造業	2.1	-0.1	1.5	—
	国内	3.1	0.7	0.1	—
	輸出	2.9	0.5	0.4	—
	非製造業	2.9	0.5	0.4	—
全規模合計	製造業	2.9	-0.4	1.2	—
	国内	2.6	0.5	0.9	—
	輸出	2.7	0.2	1.0	—

(注) 修正率・幅は、前回調査との対比

[業況判断]

(「良い」－「悪い」・%ポイント)

		2023年12月調査		2024年3月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業							
製造業	13	8	11	-2	10	-1	
非製造業	32	27	34	2	27	-7	
全産業	22	17	22	0	19	-3	
中堅企業							
製造業	6	5	6	0	5	-1	
非製造業	19	15	20	1	15	-5	
全産業	14	11	14	0	11	-3	
中小企業							
製造業	2	0	-1	-3	0	1	
非製造業	14	7	13	-1	8	-5	
全産業	9	5	7	-2	5	-2	
全規模合計							
製造業	5	3	4	-1	4	0	
非製造業	18	12	18	0	13	-5	
全産業	13	8	12	-1	9	-3	

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

		2023年12月調査		2024年3月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
中小企業							
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」－「供給超過」)	製造業	-20	-20	-20	0	-18	2
	うち素材業種	-23	-22	-24	-1	-23	1
	加工業種	-18	-17	-17	1	-15	2
	非製造業	-10	-11	-9	1	-9	0
海外での製商品需給判断 (「需要超過」－「供給超過」)	製造業	-17	-16	-17	0	-14	3
	うち素材業種	-23	-22	-23	0	-20	3
	加工業種	-13	-13	-13	0	-11	2
	非製造業	17	18	18	1	18	0
製商品在庫水準判断 (「過大」－「不足」)	製造業	16	16	16	0	16	0
	うち素材業種	18	18	18	0	18	0
	加工業種	15	15	15	0	15	0
	非製造業	27	28	26	-1	33	7
製商品流通在庫水準判断 (「過大」－「不足」)	製造業	26	27	27	1	34	7
	うち素材業種	27	28	25	-2	33	8
	加工業種	24	29	26	2	32	6
	非製造業	57	54	56	-1	59	3
仕入価格判断 (「上昇」－「下落」)	製造業	52	49	51	-1	55	4
	うち素材業種	61	58	59	-2	61	2
	加工業種	54	55	53	-1	56	3
	非製造業	54	55	53	-1	56	3

東京都と品川区の企業倒産動向 (令和6年3月)

1. 東京都の倒産概況

(単位: 件・億円)

	令和5年3月	令和6年2月	令和6年3月	前月比	前年同月比
件数	158	122	163	41	5
金額	662	361	245	▲116	▲417

2. 原因別倒産動向

(単位: 件・億円)

放漫経営		過小資本		他社倒産の余波		既往のしわ寄せ		販売不振	
19	81.1	4	23.0	19	37.9	13	16.3	105	72.7
売掛金回収難		信用性低下		在庫状態悪化		設備投資過大		その他	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	14.6

3. 業種別倒産動向

(単位: 件・億円)

		件数			金額		
		前年同月	前月	当月	前年同月	前月	当月
製造業	14	2	11	370	2	21	
卸売業	20	21	23	109	44	90	
小売業	12	17	16	53	32	9	
サービス業	47	24	42	76	20	30	
建設業	16	18	14	10	11	26	
不動産業	7	10	14	3	166	23	
情報通信業・運輸業	22	12	18	35	77	7	
宿泊業・飲食サービス業	11	8	15	3	5	18	
その他	9	10	10	5	5	21	
合計	158	122	163	662	361	245	

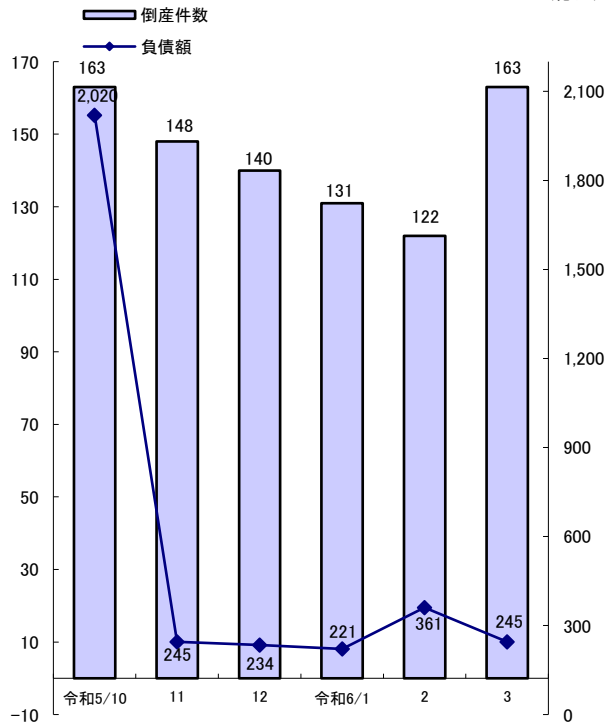
4. 品川区内の令和6年3月の倒産動向

業種	件数	負債総額
製造業	0件	0百万円
卸売業	0件	0百万円
小売業	0件	0百万円
サービス業	2件	110百万円
建設業	0件	0百万円
不動産業	0件	0百万円
情報通信業・運輸業	0件	0百万円
宿泊業・飲食サービス業	0件	0百万円
その他	0件	0百万円
合計	2件	110百万円

(件数)

東京都の倒産概況

(億円)



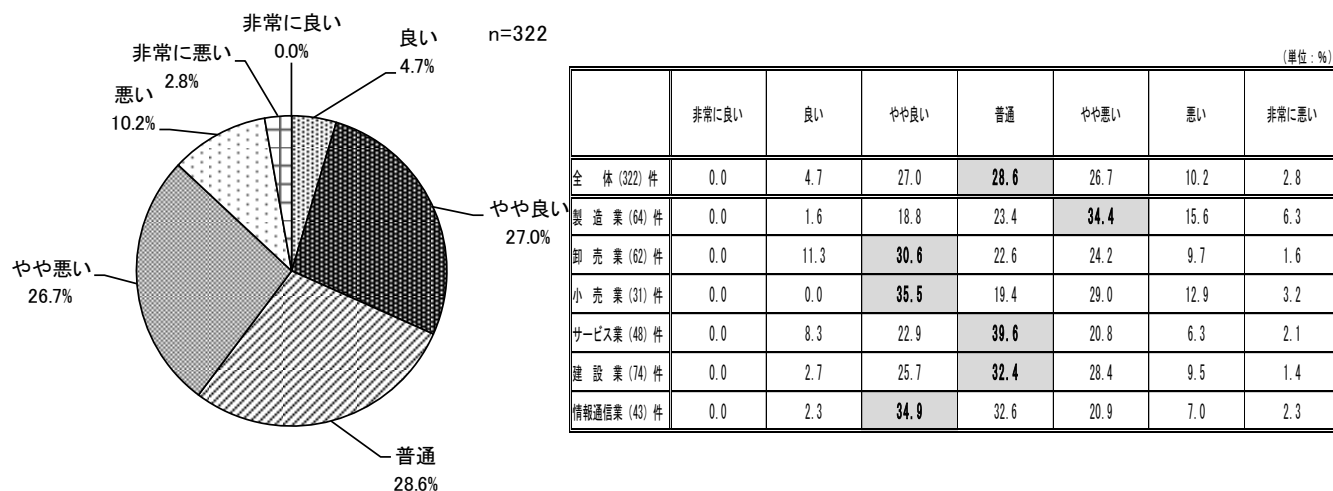
特別調査「令和6年度の経営見通し」

- ① 令和6年度の日本の景気見通しについては、『良い』が31.7%、『悪い』が39.7%
- ② 令和6年度の自社の業況見通しについては、『良い』が24.5%、『悪い』が42.9%
- ③ 令和6年度の自社の売上額の伸び率の見通しについては、『増加』が37.2%、『減少』が34.7%
- ④ 自社の業況が上向き転換点については、「業況改善の見通しは立たない」が30.2%で最多
- ⑤ 経営に影響を及ぼす事象については、「原材料価格・資源価格の動向」が53.8%で最多

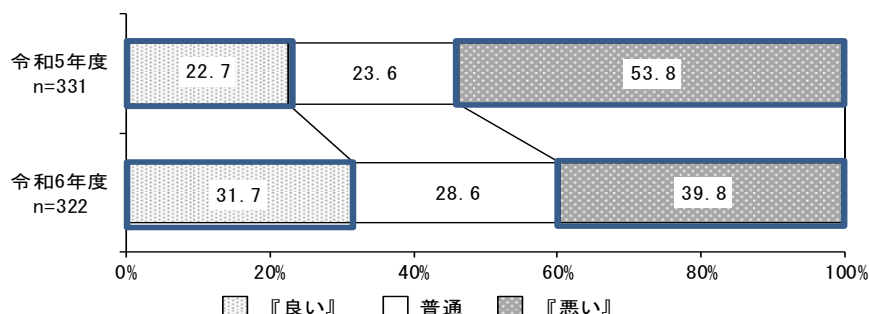
問1. 令和6年度の日本の景気見通し

日本の景気見通しについては、全体では「普通」が28.6%で最も多く、次いで「やや良い」が27.0%、「やや悪い」が26.7%となった。「非常に良い」、「良い」、「やや良い」を合わせた『良い』の割合は31.7%、反対に「非常に悪い」、「悪い」、「やや悪い」を合わせた『悪い』の割合は39.7%となり、『悪い』が『良い』を8.0ポイント上回った。

業種別にみると、『悪い』と回答した企業の割合が最も多いのは製造業で56.3%、次いで小売業で45.2%となった。一方で、『良い』と回答した企業の割合が最も多いのは卸売業で41.9%、次いで情報通信業で37.2%となった。



日本の景気見通しの前年度同期の結果（令和5年3月）との比較では、全体の『良い』は前年度22.7%から31.7%と9.0ポイント増加した。『悪い』は前年度53.8%から39.8%と14.0ポイント減少した。



(単位：%)

	非常に 良い	良い	やや 良い	普通	やや 悪い	悪い	非常に 悪い
令和5年度 (331) 件	0.0	0.6	22.1	23.6	34.7	14.5	4.5
令和6年度 (322) 件	0.0	4.7	27.0	28.6	26.7	10.2	2.8

※図表中の構成比は、小数点第2位以下を四捨五入している。
そのため、合計した値が100%にならない場合がある（他設問についても同様）。

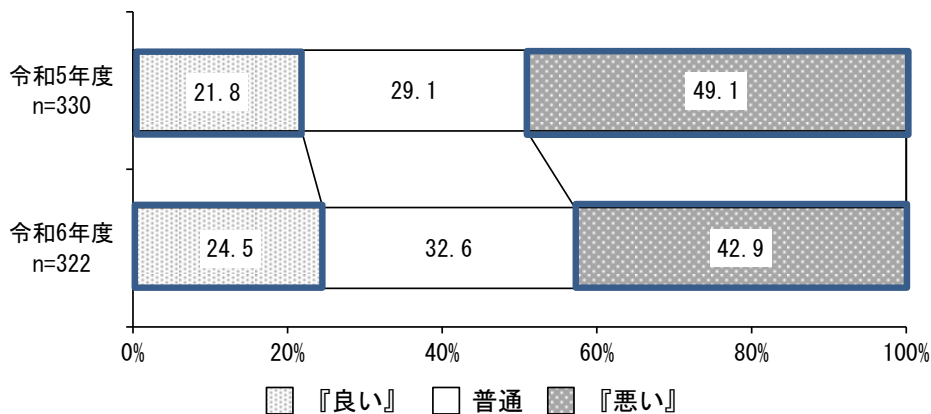
問2. 令和6年度の自社の業況見通し

自社の業況の見通しについては、全体では「普通」が32.6%と最も多く、次いで「やや悪い」が28.0%、「やや良い」が18.6%となった。「非常に良い」、「良い」、「やや良い」を合わせた『良い』の割合は24.5%、反対に「非常に悪い」、「悪い」、「やや悪い」を合わせた『悪い』の割合は42.9%となり、『悪い』が『良い』を18.3ポイント上回った。

製造業、小売業、建設業では、自社の業況の見通しについて、『悪い』が4割から6割を占め、一方、卸売業は『悪い』が3割未満という結果となった。『良い』と回答した企業の割合が最も多いのは卸売業の37.7%、最も少ないのは製造業の14.1%で、業種間の差は23.6ポイントとなった。また、『悪い』と回答した企業の割合が最も多いのは製造業の68.8%、最も少ないのは卸売業の29.5%で、業種間の差は39.3ポイントとなった。



自社の業況見通しの前年度同期の結果（令和5年3月）との比較では、全体の『良い』は前年度21.8%から24.5%と2.7ポイント増加し、『悪い』は前年度49.1%から42.9%と6.2ポイント減少した。



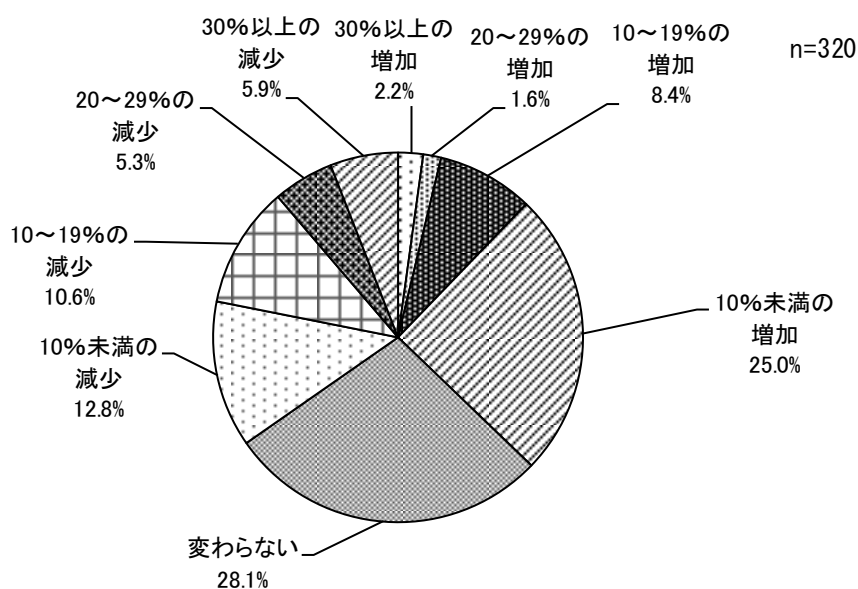
(単位：%)

	非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い
令和5年度 (330) 件	0.3	3.3	18.2	29.1	27.9	16.1	5.2
令和6年度 (322) 件	0.0	5.9	18.6	32.6	28.0	11.8	3.1

問3. 令和6年度の自社の売上額の伸び率の見通し

自社の売上額の伸び率の見通しについては、「変わらない」が28.1%と最も多く、次いで「10%未満の増加」が25.0%、「10%未満の減少」が12.8%と続いた。また、『増加』の回答を合計した割合は37.2%、『減少』は34.7%となり、『増加』が『減少』を2.5ポイント上回った。

業種別にみると、『増加』と回答した企業の割合が最も多いのは卸売業が53.2%、最も少ないのは製造業の23.4%で、業種間の差は29.8ポイントとなった。また、『減少』と回答した企業の割合が最も多いのは製造業の53.1%、最も少ないのは情報通信業の23.3%で、業種間の差は29.8ポイントとなった。



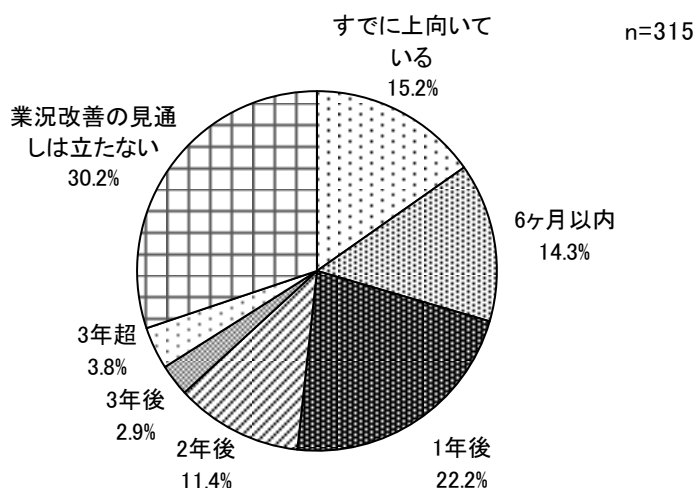
(単位：%)

	30%以上の増加	20～29%の増加	10～19%の増加	10%未満の増加	変わらない	10%未満の減少	10～19%の減少	20～29%の減少	30%以上の減少
全 体 (320) 件	2.2	1.6	8.4	25.0	28.1	12.8	10.6	5.3	5.9
製 造 業 (64) 件	1.6	1.6	1.6	18.8	23.4	9.4	23.4	7.8	12.5
卸 売 業 (62) 件	1.6	4.8	12.9	33.9	21.0	14.5	3.2	6.5	1.6
小 売 業 (31) 件	3.2	0.0	16.1	22.6	22.6	16.1	12.9	3.2	3.2
サービス業 (48) 件	2.1	2.1	4.2	35.4	31.3	12.5	6.3	4.2	2.1
建 設 業 (72) 件	0.0	0.0	12.5	13.9	34.7	19.4	8.3	2.8	8.3
情報通信業 (43) 件	7.0	0.0	4.7	30.2	34.9	2.3	9.3	7.0	4.7

問4. 業況が上向く転換点

業況が上向く転換点については「業況改善の見通しは立たない」が 30.2%と割合が最も多く、次いで「1年後」が 22.2%、「すでに上向いている」が 15.2%と続いた。

業種別にみると、卸売業を除くすべての業種では「業況改善の見通しは立たない」と回答した割合が最も高く、卸売業は「1年後」が最も高くなっている。



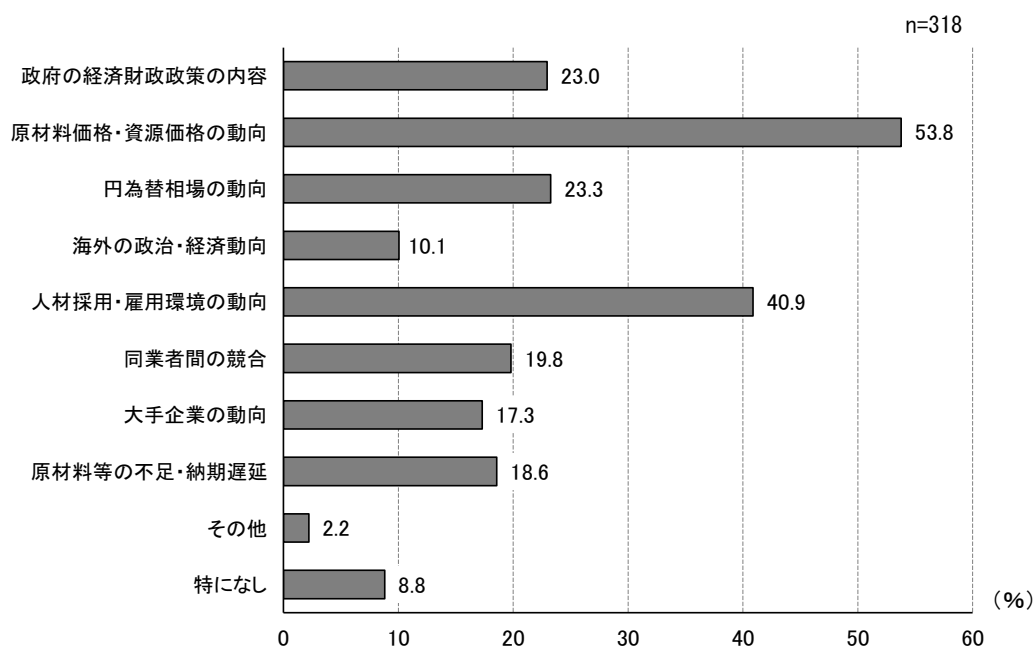
(単位：%)

	すでに上向いている	6ヶ月以内	1年後	2年後	3年後	3年超	業況改善の見通しは立たない
全 体 (315) 件	15.2	14.3	22.2	11.4	2.9	3.8	30.2
製 造 業 (62) 件	8.1	11.3	30.6	8.1	3.2	4.8	33.9
卸 売 業 (62) 件	22.6	21.0	24.2	6.5	1.6	3.2	21.0
小 売 業 (30) 件	16.7	20.0	13.3	16.7	0.0	6.7	26.7
サービス業 (49) 件	22.4	12.2	16.3	14.3	4.1	2.0	28.6
建 設 業 (70) 件	7.1	10.0	28.6	12.9	2.9	4.3	34.3
情報通信業 (42) 件	19.0	14.3	9.5	14.3	4.8	2.4	35.7

問5. 経営に影響を及ぼす事象

経営に影響を及ぼす事象については、「原材料価格・資源価格の動向」が53.8%と最も多く、次いで「人材採用・雇用環境の動向」が40.9%、「円為替相場の動向」が23.3%と続いた。

業種別にみると、製造業、小売業、サービス業、建設業では「原材料価格・資源価格の動向」が最も高く、卸売業では「円為替相場の動向」、情報通信業では「人材採用・雇用環境の動向」がそれぞれ最も多くなっており、いずれも5割超となっている。なお、小売業では「政府の経済財政政策の内容」が37.0%、サービス業では「同業者間の競合」が28.6%、情報通信業では「大手企業の動向」が32.6%、建設業では「原材料等の不足・納期遅延」が33.8%と、他業種に比べ高い割合となっている。コメントにおいては、世の中の価値観の変化や、地震などの災害についての意見がみられた。



(単位: %)

	政府の経済財政政策の内容	原材料価格・資源価格の動向	円為替相場の動向	海外の政治・経済動向	人材採用・雇用環境の動向	同業者間の競合	大手企業の動向	原材料等の不足・納期遅延	その他	特になし
全 体 (318) 件	23.0	53.8	23.3	10.1	40.9	19.8	17.3	18.6	2.2	8.8
製 造 業 (63) 件	19.0	71.4	17.5	11.1	23.8	17.5	17.5	17.5	1.6	9.5
卸 売 業 (62) 件	30.6	53.2	54.8	19.4	22.6	21.0	14.5	17.7	3.2	4.8
小 売 業 (27) 件	37.0	70.4	37.0	7.4	37.0	18.5	14.8	14.8	0.0	3.7
サービス業 (49) 件	18.4	55.1	20.4	2.0	49.0	28.6	14.3	8.2	0.0	10.2
建 設 業 (74) 件	20.3	58.1	6.8	1.4	56.8	16.2	13.5	33.8	1.4	6.8
情報通信業 (43) 件	18.6	9.3	9.3	20.9	58.1	18.6	32.6	9.3	7.0	18.6

中小企業景況調査 比較表・転記表

製造業

品川区 中小企業景況調査 比較表

令和6年1月～3月期

[今期の景況]

		全体	電気機械器具	一般機械器具・金型	出版・印刷・同関連産業	金属製品・建設用金属製品・プレスメッキ	プラスチック製品
業況		-57	-21	-71	-79	-63	-53
売上額		-33	-4	-51	-37	-45	-31
受注残		-31	-3	-37	-36	-49	-27
収益		-45	-10	-56	-55	-52	-54
販売価格		0	16	25	-3	-15	-20
原材料価格		51	57	46	55	52	40
原材料在庫		10	14	2	12	32	-4
資金繰り		-26	5	-3	-65	-63	-15
雇用	残業時間	-22	19	-36	-20	-23	-58
	人手	-20	-44	-29	0	-15	0
同期比	売上額	-42	0	-64	-50	-46	-58
	収益	-45	19	-69	-60	-69	-67
経営上の問題点	①売上の停滞・減少	72	50	79	90	77	75
	②原材料高	49	44	57	40	62	42
	③工場・機械の狭小・老朽化	22	19	14	20	46	8
	④人手不足	17	31	29	0	8	8
	⑤利幅の縮小	17	19	0	30	15	25
重点経営施策	①経費を節減する	50	31	36	60	77	55
	②販路を広げる	45	38	50	40	38	64
	③人材を確保する	23	44	29	0	15	18
	④教育訓練を強化する	19	31	0	30	23	9
	⑤情報力を強化する	14	0	21	10	15	27
借入の難易度		-8	-6	8	-30	-15	0

[来期の景況見通し]

業況		-50	-29	-54	-59	-51	-57
売上額		-16	-17	3	14	-14	-68
受注残		-26	-9	-35	-8	-24	-53
収益		-36	-7	-28	-19	-46	-83
販売価格		-3	5	11	5	-8	-24
原材料価格		50	67	41	52	51	33
原材料在庫		5	3	-5	10	21	-12
資金繰り		-32	-5	-6	-40	-77	-39
雇用	残業時間	-15	-6	0	0	-8	-67
	人手	-15	-19	-43	30	-23	-8

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、前年同期比、借入難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小 売 業

品川区 中小企業景況調査 比較表

令和6年1月～3月期

[今期の景況]

		全体	飲食料品	飲食店	衣服・呉服・身の回り品
業況		24	28	32	-4
売上額		20	38	31	-14
収益		8	31	1	6
販売価格		32	55	41	-9
仕入価格		71	88	77	36
在庫		15	22	9	23
資金繰り		-5	-1	-12	3
雇用	残業時間	-3	20	-7	-8
	人手	-38	-60	-53	-8
同期比	売上額	22	80	27	-8
	収益	-9	80	-40	-8
経営上の問題点	販売価格	47	40	73	17
	①売上の停滞・減少	40	0	36	58
	②仕入先からの値上げ要請	37	25	64	8
	③人手不足	33	50	50	8
	④人件費以外の経費の増加	33	25	43	25
	⑤人件費の増加	30	25	57	0
重点経営施策	①経費を節減する	55	40	67	45
	②人材を確保する	26	40	33	9
	③宣伝・広報を強化する	23	40	33	0
	④仕入先を開拓・選別する	23	20	20	27
	⑤売れ筋商品を取扱う	19	20	0	45
借入の難易度		-13	25	-36	0

[来期の景況見通し]

業況		10	44	2	-12
売上額		14	31	2	18
収益		3	27	-8	1
販売価格		18	29	20	5
仕入価格		59	71	61	47
在庫		11	24	4	18
資金繰り		-12	-7	-15	-13
雇用	残業時間	-13	0	-14	-17
	人手	-41	-60	-60	-8

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、前年同期比、借入難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R4		R4		R4		R5		R5		R5		R5		R6		対	R6
項目		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		前期比	4～6月期
業況	良い	11.0	8.1	13.9	16.3	9.9	14.3	15.8	8.8	14.8	14.5	9.1	14.0	14.3	9.1	11.4	10.4		11.6
	普通	24.4	36.5	27.8	26.3	35.8	30.0	22.4	36.3	34.1	28.9	33.3	33.7	28.6	40.9	24.3	31.2		27.5
	悪い	64.6	55.4	58.3	57.5	54.3	55.7	61.8	55.0	51.1	56.6	57.6	52.3	57.1	50.0	64.3	58.4		60.9
	D・I	-53.7	-47.3	-44.4	-41.3	-44.4	-41.4	-46.1	-46.3	-36.4	-42.1	-48.5	-38.4	-42.9	-40.9	-52.9	-48.1		-49.3
	修正値	-48.2	-48.8	-31.0	-31.7	-44.6	-38.2	-52.3	-44.9	-30.8	-43.9	-37.6	-33.1	-40.9	-38.2	-56.9	-45.9	-16.0	-49.8
	傾向値	-52.4		-50.3		-47.3		-46.3		-45.0		-43.3		-43.6		-44.3			
売上額	増加	14.6	8.2	19.4	25.9	19.8	18.6	13.2	18.8	17.0	13.2	14.9	21.8	26.0	22.4	21.7	23.4		23.5
	変らず	28.0	39.7	31.9	34.6	33.3	30.0	28.9	32.5	31.8	42.1	34.3	34.5	27.3	37.3	26.1	29.9		32.4
	減少	57.3	52.1	48.6	39.5	46.9	51.4	57.9	48.8	51.1	44.7	50.7	43.7	46.8	40.3	52.2	46.8		44.1
	D・I	-42.7	-43.8	-29.2	-13.6	-27.2	-32.9	-44.7	-30.0	-34.1	-31.6	-35.8	-21.8	-20.8	-17.9	-30.4	-23.4		-20.6
	修正値	-29.6	-39.3	-17.3	-6.3	-37.3	-36.5	-46.7	-28.5	-22.0	-26.5	-26.1	-20.7	-32.1	-23.5	-33.1	-23.6	-1.0	-16.1
	傾向値	-40.7		-37.7		-34.0		-34.2		-34.9		-34.6		-34.7		-32.1			
受注残	増加	15.9	9.6	20.8	17.3	15.2	18.6	14.5	9.1	13.8	17.1	7.5	11.5	20.8	11.9	20.0	20.8		18.8
	変らず	36.6	43.8	38.9	38.3	46.8	35.7	40.8	42.9	39.1	42.1	56.7	42.5	37.7	49.3	30.0	40.3		36.2
	減少	47.6	46.6	40.3	44.4	38.0	45.7	44.7	48.1	47.1	40.8	35.8	46.0	41.6	38.8	50.0	39.0		44.9
	D・I	-31.7	-37.0	-19.4	-27.2	-22.8	-27.1	-30.3	-39.0	-33.3	-23.7	-28.4	-34.5	-20.8	-26.9	-30.0	-18.2		-26.1
	修正値	-27.1	-37.2	-10.5	-22.1	-27.0	-29.3	-32.2	-34.4	-28.4	-23.9	-21.8	-31.5	-28.4	-30.0	-30.7	-17.0	-2.0	-26.1
	傾向値	-39.6		-34.2		-28.7		-26.8		-26.3		-27.6		-28.4		-28.2			
収益	増加	15.9	5.5	15.3	17.3	19.8	14.3	14.5	12.8	18.2	7.9	10.4	17.2	20.8	11.9	14.3	18.2		15.9
	変らず	19.5	39.7	26.4	32.1	29.6	25.7	21.1	34.6	34.1	40.8	32.8	37.9	28.6	46.3	27.1	28.6		26.1
	減少	64.6	54.8	58.3	50.6	50.6	60.0	64.5	52.6	47.7	51.3	56.7	44.8	50.6	41.8	58.6	53.2		58.0
	D・I	-48.8	-49.3	-43.1	-33.3	-30.9	-45.7	-50.0	-39.7	-29.5	-43.4	-46.3	-27.6	-29.9	-29.9	-44.3	-35.1		-42.0
	修正値	-36.2	-45.8	-30.5	-23.7	-40.3	-47.7	-53.2	-41.9	-20.1	-39.3	-35.4	-24.2	-38.4	-32.6	-45.3	-36.8	-7.0	-36.4
	傾向値	-41.5		-40.9		-39.4		-41.0		-40.8		-38.8		-39.0		-38.2			
価格動向	販売価格	3.7	8.1	16.7	13.6	19.8	7.1	21.3	14.3	19.3	10.7	6.0	17.2	13.0	1.5	0.0	-5.2		0.0
	〃 修正値	4.3	3.3	15.5	12.9	12.0	6.4	18.1	11.7	19.7	6.0	6.4	15.2	7.4	3.8	0.4	-4.6	-7.0	-2.7
	〃 傾向値	-7.8		-0.8		6.7		12.7		17.3		17.9		15.7		12.2			
	原材料価格	87.8	73.0	80.6	80.2	83.8	72.9	81.6	69.2	68.2	60.5	56.7	60.9	61.0	50.7	52.2	44.2		52.9
	〃 修正値	80.4	67.6	78.5	73.7	81.2	65.7	77.4	73.1	66.3	59.1	58.6	58.8	58.5	48.7	50.7	47.8	-8.0	49.9
	〃 傾向値	63.6		72.8		77.8		81.3		81.0		75.5		69.7		63.2			
在庫・資金繰り	原材料在庫数量	2.4	-9.6	2.8	-1.2	7.6	4.3	2.6	6.4	9.1	6.6	13.4	11.5	11.8	13.4	9.0	10.5		4.5
	〃 修正値	1.9	-9.9	1.1	-1.1	8.6	4.2	3.9	6.3	8.5	6.1	11.2	11.6	12.5	11.6	10.0	10.8	-3.0	5.1
	資金繰り	-28.0	-31.5	-36.1	-22.2	-34.6	-35.2	-40.8	-38.0	-20.5	-25.0	-31.3	-28.7	-18.2	-28.4	-25.7	-28.6		-30.4
	〃 修正値	-24.5	-34.1	-32.3	-17.7	-33.6	-31.3	-42.2	-38.8	-18.3	-27.9	-28.7	-25.1	-19.6	-26.7	-25.9	-28.5	-6.0	-32.1
前年同期比	売上額	-34.1		-35.2		-36.7		-24.6		-4.9		-36.0		-14.3		-41.5			
	収益	-43.9		-45.1		-45.9		-45.9		-18.3		-39.2		-26.8		-45.3			
雇用	残業時間	-27.2	-33.3	-12.5	-18.8	-23.3	-8.5	-16.4	-6.9	-19.5	-23.0	-17.6	-12.3	-14.5	-2.0	-21.5	-16.1		-15.4
	人手	-7.4	15.0	-2.8	-10.0	5.1	-4.2	0.0	3.4	-23.2	3.3	-9.6	-23.5	-17.9	-21.2	-20.0	-14.3		-15.4
借入金	借入難易度	1.2		-1.4		-11.7		-10.2		-3.7		-2.0		1.8		-7.8			
	借入をした(%)	24.7	18.3	31.8	24.4	29.8	16.7	30.4	15.4	20.7	26.3	19.2	18.5	28.6	13.7	29.2	24.1		21.9
	借入をしな(%)	75.3	81.7	68.2	75.6	70.2	83.3	69.6	84.6	79.3	73.7	80.8	81.5	71.4	86.3	70.8	75.9		78.1
有効回答事業所数		83		72		81		76		88		67		77		70			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R4		R4		R4		R5		R5		R5		R5		R6		対	R6
項目		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		前期比	4～6月期
設備投資動向（％）	現在の設備	-7.4	-21.0	-12.9	-8.8	-10.0	-14.9	5.1	-5.1	-13.6	5.2	-3.9	-11.3	-20.0	-11.8	-15.4	-18.2		-15.4
	実施した	29.1	29.5	30.6	30.9	36.1	31.9	27.1	31.0	40.3	30.5	30.0	35.1	32.7	42.9	32.8	32.7		38.7
	事業用地・建物	3.8	1.6	2.8	3.7	4.9	1.4	3.4	6.9	3.9	5.1	0.0	7.8	3.6	4.1	7.8	5.8		8.1
	機械・設備の新・増設	15.2	13.1	12.5	12.3	13.1	8.7	10.2	6.9	11.7	16.9	10.0	10.4	9.1	12.2	10.9	17.3		8.1
	機械・設備の更改	10.1	9.8	9.7	16.0	23.0	13.0	11.9	13.8	16.9	8.5	16.0	14.3	10.9	16.3	12.5	9.6		16.1
	事務機器	11.4	9.8	12.5	8.6	11.5	14.5	11.9	10.3	19.5	8.5	12.0	7.8	14.5	12.2	14.1	9.6		14.5
	車両	2.5	11.5	8.3	2.5	4.9	10.1	3.4	6.9	11.7	8.5	4.0	9.1	9.1	14.3	10.9	5.8		12.9
	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	1.7	3.4	0.0	1.7	2.0	0.0	5.5	0.0	1.6	3.8		3.2
	実施しない	70.9	70.5	69.4	69.1	63.9	68.1	72.9	69.0	59.7	69.5	70.0	64.9	67.3	57.1	67.2	67.3		61.3
経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	60.5		54.2		58.9		53.6		48.1		62.0		59.3		72.3			
	人手不足	13.2		13.9		12.5		17.9		22.8		16.0		24.1		16.9			
	大手企業との競争の激化	0.0		1.4		0.0		0.0		1.3		0.0		0.0		0.0			
	同業者間の競争の激化	5.3		1.4		3.6		3.6		8.9		2.0		0.0		4.6			
	親企業による選別の強化	0.0		1.4		1.8		0.0		2.5		0.0		3.7		1.5			
	輸入製品との競争の激化	0.0		0.0		1.8		1.8		0.0		2.0		0.0		1.5			
	合理化の不足	7.9		4.2		1.8		0.0		6.3		6.0		1.9		4.6			
	利幅の縮小	10.5		15.3		14.3		14.3		16.5		14.0		20.4		16.9			
	原材料高	63.2		51.4		44.6		48.2		51.9		44.0		40.7		49.2			
	販売納入先からの値下げ要請	2.6		1.4		1.8		0.0		5.1		2.0		3.7		0.0			
	仕入先からの値上げ要請	30.3		27.8		21.4		37.5		24.1		20.0		20.4		12.3			
	人件費の増加	3.9		9.7		8.9		12.5		7.6		18.0		11.1		16.9			
	人件費以外の経費増加	11.8		12.5		14.3		10.7		12.7		10.0		18.5		16.9			
	工場・機械の狭小・老朽化	13.2		18.1		26.8		12.5		20.3		16.0		18.5		21.5			
	生産能力の不足	7.9		6.9		12.5		8.9		8.9		6.0		11.1		6.2			
	下請の確保難	2.6		6.9		1.8		1.8		7.6		6.0		5.6		3.1			
	代金回収の悪化	1.3		0.0		1.8		1.8		1.3		0.0		0.0		0.0			
	地価の高騰	0.0		1.4		1.8		1.8		1.3		2.0		0.0		1.5			
	天候の不順	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	地場産業の衰退	1.3		4.2		7.1		1.8		1.3		2.0		0.0		4.6			
	大手企業・工場の縮小・撤退	2.6		4.2		3.6		1.8		2.5		8.0		0.0		0.0			
	為替レートの変動	3.9		4.2		7.1		5.4		2.5		4.0		3.7		1.5			
重点経営施策（％）																			
	販路を広げる	52.6		57.4		62.1		49.1		49.4		48.0		39.3		45.3			
	経費を節減する	40.8		38.2		48.3		40.4		41.8		38.0		46.4		50.0			
	情報力を強化する	13.2		23.5		31.0		21.1		21.5		20.0		8.9		14.1			
	新製品・技術を開発する	25.0		19.1		29.3		28.1		21.5		16.0		19.6		14.1			
	不採算部門を整理・縮小する	6.6		5.9		5.2		5.3		10.1		8.0		5.4		7.8			
	提携先を見つける	10.5		7.4		10.3		8.8		11.4		10.0		14.3		10.9			
	機械化を推進する	10.5		4.4		3.4		7.0		10.1		8.0		8.9		3.1			
	人材を確保する	19.7		25.0		13.8		26.3		30.4		24.0		33.9		23.4			
	パート化を図る	3.9		2.9		0.0		1.8		0.0		0.0		3.6		3.1			
	教育訓練を強化する	13.2		8.8		10.3		12.3		12.7		14.0		12.5		18.8			
	労働条件を改善する	3.9		5.9		3.4		3.5		5.1		10.0		7.1		7.8			
	工場・機械を増設・移転する	7.9		8.8		8.6		10.5		11.4		12.0		8.9		6.3			
	不動産の有効活用を図る	3.9		5.9		3.4		5.3		1.3		6.0		3.6		6.3			
	その他	1.3		1.5		3.4		1.8		1.3		2.0		0.0		0.0			
	特になし	6.6		8.8		3.4		8.8		7.6		8.0		5.4		9.4			
有効回答事業所数		83		72		81		76		88		67		77		70			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R4		R4		R4		R5		R5		R5		R5		R6		対	R6
項目		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		前期比	4～6月期
業況	良い	11.7	12.2	17.3	12.9	20.0	12.2	18.8	16.4	23.9	16.5	21.3	21.8	29.6	17.7	31.1	23.6		24.7
	普通	24.5	28.4	22.7	28.0	28.0	27.0	33.8	31.5	29.5	38.0	31.3	43.7	31.0	39.2	31.1	41.7		37.0
	悪い	63.8	59.5	60.0	59.1	52.0	60.8	47.5	52.1	46.6	45.6	47.5	34.5	39.4	43.0	37.8	34.7		38.4
	D・I	-52.1	-47.3	-42.7	-46.2	-32.0	-48.6	-28.8	-35.6	-22.7	-29.1	-26.3	-12.6	-9.9	-25.3	-6.8	-11.1		-13.7
	修正値	-49.7	-38.4	-43.4	-43.8	-38.9	-50.1	-18.9	-38.5	-22.7	-21.9	-28.3	-14.1	-18.8	-26.1	-4.4	-19.2	14.0	-11.5
	傾向値	-53.8		-54.5		-50.9		-43.5		-35.2		-29.5		-24.7		-19.1			
売上額	増加	30.9	24.7	27.6	30.1	33.3	26.7	26.3	24.7	35.2	22.5	28.8	41.4	39.7	24.4	38.4	31.9		28.8
	変らず	13.8	32.9	28.9	26.9	32.0	29.3	28.8	35.6	25.0	38.8	32.5	31.0	23.3	38.5	30.1	20.8		35.6
	減少	55.3	42.5	43.4	43.0	34.7	44.0	45.0	39.7	39.8	38.8	38.8	27.6	37.0	37.2	31.5	47.2		35.6
	D・I	-24.5	-17.8	-15.8	-12.9	-1.3	-17.3	-18.8	-15.1	-4.5	-16.3	-10.0	13.8	2.7	-12.8	6.8	-15.3		-6.8
	修正値	-19.8	-12.2	-15.3	-16.5	-15.4	-21.9	-9.4	-10.6	-1.8	-12.3	-10.6	6.4	-11.2	-14.7	9.9	-13.3	21.0	-4.9
	傾向値	-35.1		-33.0		-26.2		-18.8		-12.6		-9.4		-8.1		-4.4			
収益	増加	24.5	17.6	19.7	23.7	29.3	20.0	18.8	21.9	23.9	16.3	23.8	31.0	28.8	22.8	28.2	25.0		19.7
	変らず	21.3	32.4	27.6	30.1	29.3	33.3	36.3	34.2	25.0	42.5	37.5	26.4	31.5	38.0	38.0	27.8		38.0
	減少	54.3	50.0	52.6	46.2	41.3	46.7	45.0	43.8	51.1	41.3	38.8	42.5	39.7	39.2	33.8	47.2		42.3
	D・I	-29.8	-32.4	-32.9	-22.6	-12.0	-26.7	-26.3	-21.9	-27.3	-25.0	-15.0	-11.5	-11.0	-16.5	-5.6	-22.2		-22.5
	修正値	-27.9	-27.7	-31.1	-26.0	-25.3	-28.8	-15.3	-18.9	-25.9	-20.9	-13.4	-14.6	-24.0	-17.9	-2.3	-22.6	22.0	-19.8
	傾向値	-40.2		-39.6		-34.9		-28.7		-24.9		-22.4		-20.0		-17.3			
価格動向	販売価格	38.3	33.8	43.4	40.4	36.0	45.3	27.8	15.1	38.6	13.9	20.0	31.0	37.0	11.4	32.9	24.7		28.8
	〃 修正値	34.6	24.2	36.7	37.8	34.4	40.6	26.6	20.6	33.4	9.7	16.6	26.5	33.6	8.2	32.5	27.8	-1.0	25.1
	〃 傾向値	14.3		23.3		31.2		35.2		36.4		33.5		30.7		31.5			
	仕入価格	77.7	68.0	80.3	76.3	69.3	77.3	67.5	53.4	69.3	55.0	52.5	62.1	60.3	53.2	60.8	41.7		58.1
	〃 修正値	68.7	60.9	72.8	72.9	68.0	70.7	68.7	55.0	64.4	50.8	48.3	60.0	59.6	49.9	62.7	45.0	3.0	55.1
	〃 傾向値	53.1		63.3		69.9		72.6		72.6		68.1		63.5		61.6			
在庫・資金繰り	在庫数量	9.6	5.4	9.2	4.3	5.4	9.3	6.3	8.3	6.8	1.3	16.3	5.7	11.1	11.4	16.2	4.2		8.1
	〃 修正値	8.3	6.6	8.5	3.4	9.6	8.7	5.7	8.0	5.9	4.1	15.0	4.7	15.3	10.0	14.5	4.1	-1.0	11.0
	資金繰り	-20.2	-26.7	-13.3	-17.0	-20.0	-20.0	-5.0	-10.8	-20.5	-15.0	-20.0	-20.7	-12.3	-12.7	1.4	-11.0		-2.8
	〃 修正値	-17.5	-26.1	-11.4	-13.9	-23.4	-15.8	-4.4	-17.0	-16.2	-14.5	-19.3	-15.6	-14.9	-9.9	-0.8	-16.2	14.0	-4.6
前年同期比	売上額	-8.7		-18.7		0.0		-16.9		4.8		0.0		9.1		11.3			
	収益	-25.8		-36.0		-25.7		-18.1		-20.5		-24.3		-9.1		-8.1			
	販売価格	53.3		43.4		50.0		55.6		53.0		35.7		60.6		43.5			
雇用	残業時間	-21.3	0.0	-6.8	-10.6	6.8	0.0	-7.1	1.4	7.2	-14.3	1.4	3.7	3.0	-5.8	4.8	-6.1		0.0
	人手	-19.1	-13.5	-15.8	-17.0	-32.0	-21.1	-26.4	-27.0	-20.5	-27.8	-31.0	-23.2	-22.4	-28.6	-30.2	-16.4		-23.8
借入金	借入難易度	-2.2		3.9		-5.6		-8.6		-8.5		-4.2		-6.0		-1.6			
	借入をした(%)	30.9	24.3	33.3	26.6	31.9	17.3	27.5	24.7	31.7	17.9	21.7	24.7	32.3	17.4	31.7	21.2		14.3
	借入をしない(%)	69.1	75.7	66.7	73.4	68.1	82.7	72.5	75.3	68.3	82.1	78.3	75.3	67.7	82.6	68.3	78.8		85.7
有効回答事業所数		94		76		75		80		88		80		73		74			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R4		R4		R4		R5		R5		R5		R5		R6		対	R6
項目		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		前期比	4～6月期
設備投資動向（％）	現在の設備	-8.6	-2.8	-8.5	-10.8	-14.7	-4.2	-10.1	-14.9	-10.1	-13.0	-10.0	-10.1	-7.6	-11.6	-4.8	-6.1		-9.8
	実施した	30.1	25.0	27.4	27.5	29.2	27.8	38.0	37.5	33.3	35.8	38.6	35.1	35.4	37.9	32.3	33.3		37.7
	事業用地・建物	0.0	0.0	5.5	1.1	2.8	4.2	2.8	2.8	2.5	1.5	1.4	1.3	3.1	4.5	4.8	3.2		6.6
	機械・設備の新・増設	4.3	2.8	0.0	6.6	6.9	4.2	9.9	8.3	7.4	4.5	8.6	7.8	7.7	7.6	6.5	7.9		3.3
	機械・設備の更改	3.2	4.2	6.8	6.6	6.9	4.2	4.2	8.3	3.7	6.0	4.3	3.9	4.6	4.5	4.8	3.2		6.6
	事務機器	20.4	19.4	17.8	14.3	15.3	9.7	22.5	19.4	14.8	26.9	27.1	18.2	21.5	16.7	17.7	17.5		14.8
	車両	11.8	8.3	5.5	7.7	6.9	9.7	9.9	9.7	7.4	4.5	10.0	11.7	9.2	12.1	8.1	12.7		13.1
	その他	0.0	0.0	1.4	4.4	2.8	1.4	0.0	5.6	3.7	4.5	1.4	1.3	3.1	3.0	0.0	1.6		3.3
	実施しない	69.9	75.0	72.6	72.5	70.8	72.2	62.0	62.5	66.7	64.2	61.4	64.9	64.6	62.1	67.7	66.7		62.3
経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	59.3		62.9		42.3		59.2		48.1		47.8		36.5		40.0			
	人手不足	11.6		11.4		18.3		16.9		21.0		19.4		23.8		25.0			
	同業者間の競争の激化	15.1		8.6		15.5		11.3		13.6		14.9		11.1		26.7			
	輸入製品との競争の激化	3.5		7.1		2.8		4.2		3.7		1.5		1.6		0.0			
	流通経路の変化による競争の激化	3.5		5.7		7.0		1.4		0.0		3.0		3.2		1.7			
	合理化の不足	1.2		2.9		1.4		2.8		1.2		6.0		4.8		3.3			
	小口注文・多頻度配送の増加	2.3		2.9		8.5		8.5		9.9		6.0		7.9		6.7			
	利幅の縮小	26.7		30.0		33.8		28.2		24.7		26.9		31.7		25.0			
	取扱商品の陳腐化	5.8		5.7		2.8		7.0		8.6		6.0		7.9		6.7			
	販売商品の不足	9.3		11.4		8.5		7.0		8.6		4.5		4.8		6.7			
	販売納入先からの値下げ要請	3.5		1.4		2.8		2.8		1.2		0.0		0.0		6.7			
	仕入先からの値上げ要請	39.5		42.9		33.8		29.6		34.6		35.8		15.9		23.3			
	人件費の増加	5.8		2.9		7.0		12.7		14.8		9.0		14.3		15.0			
	人件費以外の経費の増加	4.7		4.3		5.6		9.9		11.1		10.4		12.7		15.0			
	取引先の減少	11.6		11.4		14.1		19.7		13.6		11.9		9.5		15.0			
	店舗の狭小・老朽化	1.2		0.0		0.0		1.4		2.5		4.5		4.8		0.0			
	代金回収の悪化	1.2		0.0		4.2		2.8		2.5		3.0		6.3		0.0			
	地価の高騰	1.2		1.4		1.4		1.4		2.5		3.0		3.2		3.3			
	駐車場の確保難	2.3		0.0		0.0		0.0		1.2		0.0		3.2		0.0			
	天候の不順	1.2		2.9		0.0		1.4		2.5		3.0		3.2		3.3			
	地場産業の衰退	1.2		2.9		1.4		1.4		0.0		0.0		3.2		0.0			
	為替レートの変動	32.6		31.4		26.8		18.3		28.4		40.3		34.9		28.3			
	大手企業・工場の縮小・撤退	5.8		4.3		4.2		2.8		2.5		4.5		4.8		1.7			
	その他	2.3		1.4		4.2		2.8		6.2		4.5		3.2		3.3			
	問題なし	3.5		2.9		4.2		1.4		0.0		1.5		3.2		1.7			
重点経営施策（％）	販路を広げる	63.4		66.7		57.5		72.5		59.5		57.1		47.8		54.0			
	経費を節減する	44.1		50.0		34.2		42.0		39.2		42.9		34.3		38.1			
	品揃えを充実する	15.1		16.7		15.1		20.3		11.4		8.6		14.9		9.5			
	情報力を強化する	33.3		31.9		26.0		29.0		31.6		35.7		34.3		27.0			
	新しい事業を始める	16.1		12.5		17.8		14.5		19.0		17.1		17.9		17.5			
	提携先を見つける	10.8		5.6		12.3		10.1		10.1		8.6		6.0		6.3			
	機械化を推進する	2.2		0.0		0.0		0.0		3.8		5.7		0.0		3.2			
	人材を確保する	14.0		19.4		30.1		18.8		26.6		24.3		25.4		25.4			
	パート化を図る	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		1.5		0.0			
	教育訓練を強化する	7.5		6.9		8.2		7.2		5.1		12.9		14.9		17.5			
	流通経路の見直しをする	4.3		4.2		2.7		4.3		3.8		7.1		4.5		4.8			
	取引先を支援する	1.1		0.0		4.1		1.4		5.1		2.9		6.0		3.2			
	輸入品の取扱いを増やす	1.1		1.4		2.7		2.9		1.3		1.4		10.4		3.2			
	労働条件を改善する	2.2		1.4		4.1		8.7		8.9		4.3		3.0		11.1			
	不動産の有効活用を図る	2.2		1.4		1.4		4.3		3.8		4.3		1.5		1.6			
	その他	3.2		4.2		4.1		2.9		0.0		0.0		0.0		4.8			
	特になし	7.5		5.6		8.2		4.3		6.3		4.3		6.0		6.3			
有効回答事業所数		94		76		75		80		88		80		73		74			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R4		R4		R4		R5		R5		R5		R5		R6		対 前期比	R6	
項目		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期			4～6月期	
業況	良い	17.6	19.1	5.7	18.8	36.4	13.0	29.2	27.3	46.4	34.7	32.5	31.3	47.7	40.3	41.7	34.4		35.0	
	普通	29.4	20.6	27.1	29.4	20.8	30.4	22.2	24.7	28.6	29.2	35.1	45.8	24.6	39.0	28.3	34.4		40.0	
	悪い	52.9	60.3	67.1	51.8	42.9	56.5	48.6	48.1	25.0	36.1	32.5	22.9	27.7	20.8	30.0	31.3		25.0	
	D・I	-35.3	-41.2	-61.4	-32.9	-6.5	-43.5	-19.4	-20.8	21.4	-1.4	0.0	8.4	20.0	19.5	11.7	3.1		10.0	
	修正値	-32.3	-37.2	-55.6	-29.5	-28.6	-45.6	-9.8	-23.0	9.3	0.5	7.0	2.5	-7.6	8.5	23.6	-0.4	31.0	10.0	
	傾向値	-57.9		-52.4		-48.0		-37.6		-23.6		-8.8		2.2		9.4				
売上額	増加	41.7	35.3	22.9	33.3	57.1	37.1	38.9	27.3	56.0	51.4	40.3	38.6	63.1	58.4	26.7	34.4		40.0	
	変らず	26.2	26.5	31.4	28.6	19.5	35.7	18.1	28.6	27.4	20.8	24.7	36.1	13.8	26.0	31.7	23.4		36.7	
	減少	32.1	38.2	45.7	38.1	23.4	27.1	43.1	44.2	16.7	27.8	35.1	25.3	23.1	15.6	41.7	42.2		23.3	
	D・I	9.5	-2.9	-22.9	-4.8	33.8	10.0	-4.2	-16.9	39.3	23.6	5.2	13.3	40.0	42.9	-15.0	-7.8		16.7	
	修正値	4.3	-4.0	-23.9	-3.2	-2.2	-9.6	30.1	0.9	27.2	24.1	6.4	10.4	4.5	12.2	19.6	14.6	15.0	13.5	
	傾向値	-41.0		-26.7		-16.2		-3.5		7.8		15.0		19.3		18.7				
収益	増加	31.8	17.9	17.1	28.2	50.6	25.7	27.8	23.4	45.2	40.3	27.3	34.9	46.9	46.8	18.3	27.0		31.7	
	変らず	37.6	35.8	40.0	29.4	24.7	41.4	29.2	28.6	34.5	27.8	31.2	37.3	20.3	31.2	33.3	28.6		38.3	
	減少	30.6	46.3	42.9	42.4	24.7	32.9	43.1	48.1	20.2	31.9	41.6	27.7	32.8	22.1	48.3	44.4		30.0	
	D・I	1.2	-28.4	-25.7	-14.1	26.0	-7.1	-15.3	-24.7	25.0	8.3	-14.3	7.2	14.1	24.7	-30.0	-17.5		1.7	
	修正値	-5.7	-26.8	-30.3	-14.0	-8.0	-23.0	27.5	-9.4	12.3	11.5	-16.4	2.8	-13.9	-1.1	8.1	3.1	22.0	2.8	
	傾向値	-42.6		-30.7		-22.2		-10.6		-0.5		3.9		3.9		0.5				
価格動向	販売価格	31.8	13.4	31.4	34.1	57.1	42.9	36.1	28.6	45.2	40.3	48.1	24.1	53.8	37.7	25.0	33.8		18.3	
	〃 修正値	27.8	6.6	26.0	34.0	43.7	32.7	40.2	30.5	40.2	35.3	43.0	24.9	39.6	27.1	32.3	35.6	-7.0	17.6	
	〃 傾向値	0.9		12.4		25.3		35.5		40.8		44.6		46.2		44.4				
	仕入価格	82.4	59.7	74.3	80.0	83.1	71.4	77.8	51.3	89.3	73.6	84.4	77.1	78.5	76.6	65.0	56.9		53.3	
	〃 修正値	72.4	61.5	72.9	70.7	76.0	62.9	78.9	54.7	78.9	74.0	81.8	65.8	72.4	66.9	71.0	63.5	-1.0	59.2	
	〃 傾向値	49.1		62.8		73.0		77.7		80.2		82.4		83.1		80.9				
在庫・資金繰り	在庫数量	10.6	0.0	12.9	4.7	18.7	4.3	11.1	13.3	10.7	9.7	7.8	3.6	9.2	7.8	11.7	6.2		10.0	
	〃 修正値	8.7	0.4	14.7	4.5	14.3	6.2	14.1	10.2	9.6	10.1	10.8	3.5	5.5	9.1	14.9	4.0	9.0	11.3	
	資金繰り	-14.1	-29.4	-14.3	-20.0	-11.7	-15.7	-11.1	-10.4	-11.9	-5.6	-14.3	-14.5	-13.8	-9.1	-13.3	-9.2		-16.7	
	〃 修正値	-16.8	-25.5	-16.4	-21.0	-15.1	-19.6	-1.3	-10.3	-14.2	0.4	-18.4	-14.9	-16.2	-15.1	-5.3	-9.4	11.0	-12.1	
前年同期比	売上額	15.2		-2.3		20.9		17.5		42.0		36.4		25.6		21.9				
	収益	0.0		-31.8		0.0		10.0		18.0		2.3		2.6		-9.4				
	販売価格	41.3		50.0		53.7		45.0		58.0		61.4		66.7		46.9				
雇用	残業時間	4.3	-8.1	-2.3	0.0	9.8	9.3	2.5	0.0	8.2	5.0	-2.3	6.3	5.1	2.3	-3.2	2.6		-12.9	
	人手	-39.6	-27.0	-35.6	-41.7	-42.9	-34.1	-37.5	-36.6	-50.0	-37.5	-54.5	-46.9	-50.0	-54.5	-37.5	-43.6		-40.6	
借入金	借入難易度	-8.9		-13.3		-10.3		-7.7		-22.4		-17.5		-21.1		-13.3				
	借入をした(%)	17.0	9.1	18.6	15.6	41.9	18.2	42.5	13.5	34.7	15.8	18.2	15.2	21.1	12.2	19.4	14.3		20.0	
	借入をしない(%)	83.0	90.9	81.4	84.4	58.1	81.8	57.5	86.5	65.3	84.2	81.8	84.8	78.9	87.8	80.6	85.7		80.0	
有効回答事業所数		85		70		77		72		84		77		65		60				

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R4		R4		R4		R5		R5		R5		R5		R6		対	R6
項目		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		前期比	4～6月期
設備投資動向（％）	現在の設備	-12.8	-13.5	-6.8	-4.3	-4.8	-4.7	-12.8	-9.5	-14.3	-10.3	-11.4	-16.7	-18.4	-11.4	-18.8	-21.1		-25.0
	実施した	42.6	28.6	40.5	43.2	35.9	48.7	43.6	30.8	41.7	36.8	39.5	40.4	51.3	30.8	25.8	42.9		30.0
	事業用地・建物	4.3	5.7	2.4	6.8	2.6	7.7	2.6	2.6	6.3	2.6	4.7	4.3	2.6	2.6	9.7	2.9		6.7
	機械・設備の新・増設	31.9	2.9	23.8	31.8	23.1	28.2	23.1	17.9	22.9	18.4	23.3	27.7	33.3	20.5	9.7	28.6		13.3
	機械・設備の更改	23.4	17.1	21.4	18.2	12.8	10.3	17.9	10.3	31.3	10.5	23.3	21.3	30.8	25.6	16.1	25.7		20.0
	事務機器	2.1	5.7	7.1	0.0	5.1	7.7	7.7	2.6	10.4	13.2	7.0	10.6	5.1	5.1	3.2	8.6		10.0
	車両	6.4	8.6	7.1	9.1	7.7	7.7	7.7	5.1	2.1	5.3	2.3	6.4	5.1	2.6	3.2	2.9		10.0
	その他	0.0	2.9	0.0	4.5	0.0	5.1	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	5.1	0.0	0.0	2.9		3.3
	実施しない	57.4	71.4	59.5	56.8	64.1	51.3	56.4	69.2	58.3	63.2	60.5	59.6	48.7	69.2	74.2	57.1		70.0
経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	57.4		69.8		56.1		39.5		29.2		37.2		31.6		40.0			
	人手不足	40.4		32.6		36.6		44.7		56.3		46.5		36.8		33.3			
	同業者間の競争の激化	6.4		7.0		12.2		2.6		2.1		2.3		0.0		0.0			
	大型店との競争の激化	2.1		2.3		0.0		0.0		2.1		2.3		5.3		3.3			
	輸入製品との競争の激化	2.1		2.3		2.4		0.0		0.0		2.3		2.6		0.0			
	利幅の縮小	14.9		20.9		17.1		28.9		12.5		20.9		23.7		13.3			
	取扱商品の陳腐化	4.3		2.3		2.4		2.6		8.3		2.3		5.3		3.3			
	販売商品の不足	4.3		2.3		0.0		7.9		2.1		4.7		5.3		0.0			
	販売納入先からの値下げ要請	0.0		0.0		0.0		2.6		0.0		0.0		0.0		0.0			
	仕入先からの値上げ要請	48.9		51.2		36.6		42.1		43.8		37.2		39.5		36.7			
	人件費の増加	25.5		16.3		26.8		21.1		47.9		46.5		39.5		30.0			
	人件費以外の経費の増加	17.0		16.3		14.6		23.7		27.1		11.6		21.1		33.3			
	取引先の減少	6.4		4.7		4.9		13.2		4.2		11.6		7.9		10.0			
	商圏人口の減少	4.3		2.3		4.9		2.6		0.0		4.7		5.3		6.7			
	商店街の集客力の低下	6.4		7.0		7.3		13.2		6.3		7.0		7.9		13.3			
	店舗の狭小・老朽化	2.1		7.0		7.3		0.0		8.3		4.7		10.5		13.3			
	代金回収の悪化	2.1		0.0		0.0		2.6		2.1		0.0		5.3		3.3			
	地価の高騰	0.0		2.3		0.0		0.0		4.2		4.7		2.6		3.3			
	駐車場の確保難	0.0		2.3		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		3.3			
	天候の不順	10.6		18.6		12.2		10.5		12.5		27.9		13.2		20.0			
	地場産業の衰退	0.0		2.3		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	大手企業・工場の縮小・撤退	0.0		0.0		2.4		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
重点経営施策（％）	その他	4.3		2.3		12.2		5.3		6.3		2.3		7.9		0.0			
	問題なし	2.1		2.3		0.0		0.0		0.0		2.3		0.0		0.0			
	品揃えを改善する	26.7		22.0		21.4		31.6		27.1		18.2		27.8		16.1			
	経費を節減する	55.6		68.3		59.5		42.1		47.9		59.1		47.2		54.8			
	宣伝・広報を強化する	24.4		34.1		31.0		26.3		27.1		20.5		22.2		22.6			
	新しい事業を始める	24.4		14.6		11.9		13.2		20.8		9.1		16.7		16.1			
	店舗・設備を改装する	8.9		14.6		4.8		18.4		18.8		15.9		22.2		6.5			
	仕入先を開拓・選別する	15.6		14.6		16.7		21.1		16.7		15.9		19.4		22.6			
	営業時間を延長する	4.4		0.0		4.8		5.3		2.1		2.3		2.8		3.2			
	売れ筋商品を取扱う	8.9		17.1		4.8		10.5		4.2		15.9		13.9		19.4			
	商店街事業を活性化させる	6.7		0.0		9.5		10.5		4.2		4.5		2.8		9.7			
	機械化を推進する	8.9		14.6		14.3		5.3		2.1		15.9		16.7		12.9			
	人材を確保する	33.3		24.4		38.1		44.7		50.0		50.0		44.4		25.8			
	パート化を図る	4.4		2.4		4.8		2.6		8.3		4.5		5.6		3.2			
	教育訓練を強化する	4.4		14.6		11.9		10.5		12.5		4.5		8.3		3.2			
	輸入品の取扱いを増やす	0.0		0.0		2.4		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	不動産の有効活用を図る	0.0		2.4		4.8		5.3		0.0		6.8		5.6		3.2			
	その他	4.4		2.4		0.0		2.6		6.3		6.8		0.0		0.0			
	特になし	4.4		4.9		4.8		0.0		4.2		2.3		2.8		9.7			
有効回答事業所数		85		70		77		72		84		77		65		60			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R4		R4		R4		R5		R5		R5		R5		R6		対	R6
項目		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		前期比	4～6月期
業況	良い	18.3	14.7	17.6	19.5	24.1	14.1	20.0	24.7	29.9	13.5	33.3	25.0	31.8	28.4	23.6	24.2		18.3
	普通	31.7	38.7	47.1	40.2	41.8	50.6	49.3	48.1	40.2	56.8	37.3	51.1	50.0	39.2	58.3	57.6		59.2
	悪い	50.0	46.7	35.3	40.2	34.2	35.3	30.7	27.3	29.9	29.7	29.3	23.9	18.2	32.4	18.1	18.2		22.5
	D・I	-31.7	-32.0	-17.6	-20.7	-10.1	-21.2	-10.7	-2.6	0.0	-16.2	4.0	1.1	13.6	-4.1	5.6	6.1		-4.2
	修正値	-25.7	-26.4	-18.1	-18.8	-16.4	-19.4	-9.0	-11.4	3.7	-9.0	-0.5	-4.7	2.2	-2.8	7.7	-5.5	5.0	5.4
	傾向値	-37.4		-30.1		-23.6		-19.2		-13.6		-6.9		-1.2		3.8			
売上額	増加	29.3	25.0	22.4	28.4	30.4	22.4	21.3	28.2	34.1	25.7	34.7	27.3	30.8	31.1	25.0	23.1		21.1
	変らず	30.5	35.5	51.8	39.5	44.3	52.9	45.3	42.3	30.7	44.6	45.3	47.7	46.2	41.9	51.4	47.7		49.3
	減少	40.2	39.5	25.9	32.1	25.3	24.7	33.3	29.5	35.2	29.7	20.0	25.0	23.1	27.0	23.6	29.2		29.6
	D・I	-11.0	-14.5	-3.5	-3.7	5.1	-2.4	-12.0	-1.3	-1.1	-4.1	14.7	2.3	7.7	4.1	1.4	-6.2		-8.5
	修正値	-8.4	-10.2	-0.2	-9.4	-9.8	-6.5	-3.2	1.6	1.0	0.9	12.7	-8.6	-5.8	-0.5	9.7	-1.7	15.0	-0.8
	傾向値	-23.2		-14.7		-8.1		-5.8		-4.1		-0.6		2.0		4.0			
収益	増加	27.2	23.7	21.2	24.4	26.6	20.0	18.9	23.1	26.1	18.9	28.0	19.3	28.8	24.3	20.8	15.2		14.1
	変らず	29.6	42.1	49.4	40.2	39.2	51.8	45.9	41.0	39.8	52.7	46.7	55.7	50.0	45.9	54.2	57.6		57.7
	減少	43.2	34.2	29.4	35.4	34.2	28.2	35.1	35.9	34.1	28.4	25.3	25.0	21.2	29.7	25.0	27.3		28.2
	D・I	-16.0	-10.5	-8.2	-11.0	-7.6	-8.2	-16.2	-12.8	-8.0	-9.5	2.7	-5.7	7.6	-5.4	-4.2	-12.1		-14.1
	修正値	-9.3	-4.5	-5.7	-14.8	-19.0	-10.7	-12.1	-13.1	-2.7	-5.8	1.0	-12.6	-5.7	-8.8	-0.1	-10.8	6.0	-8.5
	傾向値	-25.6		-17.7		-12.6		-11.8		-11.0		-8.6		-5.4		-2.0			
価格動向	料金価格	15.9	9.3	12.9	7.3	27.8	16.5	14.7	19.2	11.4	14.7	17.3	6.9	36.4	18.9	2.8	22.7		12.7
	〃 修正値	14.8	7.0	12.4	8.2	24.2	12.3	13.7	17.8	11.4	12.7	15.6	8.7	28.8	13.9	5.5	20.7	-23.0	12.7
	〃 傾向値	0.4		6.0		12.0		16.8		17.3		17.3		18.9		18.4			
	材料価格	53.1	39.2	32.1	48.1	54.4	34.5	46.7	44.9	51.2	45.3	52.1	44.2	56.1	55.6	43.1	47.0		39.4
	〃 修正値	47.0	33.4	36.2	45.1	53.2	36.5	41.6	44.4	45.6	40.3	55.6	41.9	54.1	54.9	40.3	48.2	-14.0	37.7
	〃 傾向値	29.2		36.0		41.7		46.0		46.3		48.6		51.3		51.0			
在庫・資金繰り	資金繰り	-11.0	-18.4	-10.6	-17.1	-15.2	-10.6	-6.7	-14.1	-2.3	-5.3	1.3	-9.1	3.0	0.0	-5.6	-1.5		-7.0
	〃 修正値	-6.4	-14.2	-12.3	-14.3	-19.3	-11.0	-4.5	-18.2	0.8	-3.4	-1.6	-8.3	-2.8	-2.1	-3.5	-6.2	-1.0	-4.6
前年同期比	売上額	3.7		3.1		1.5		-1.8		14.7		25.4		15.1		10.2			
	収益	-7.2		-4.6		-13.8		-12.3		4.0		20.3		9.4		0.0			
雇用	残業時間	-8.4	-11.5	-12.3	-4.8	7.7	-12.3	-17.5	4.7	-13.3	-17.5	1.7	-8.0	5.7	6.9	0.0	-1.9		-12.0
	人手	-43.9	-32.8	-41.5	-46.3	-49.2	-49.2	-45.6	-56.3	-45.3	-49.1	-52.5	-44.0	-46.2	-60.3	-60.0	-42.3		-64.0
借入金	借入難易度	0.0		3.1		-1.6		1.8		2.7		12.3		13.2		14.3			
	借入をした(%)	22.5	20.7	16.9	17.9	13.8	8.3	12.7	12.5	18.7	10.7	19.6	12.2	18.0	7.1	16.0	12.0		8.3
	借入をしな(%)	77.5	79.3	83.1	82.1	86.2	91.7	87.3	87.5	81.3	89.3	80.4	87.8	82.0	92.9	84.0	88.0		91.7
有効回答事業所数		83		85		79		75		88		75		66		72			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R4		R4		R4		R5		R5		R5		R5		R6		対	R6
項目		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		前期比	4～6月期
設備投資動向（％）	現在の設備	-15.7	-13.3	-6.2	-18.3	-10.8	-7.7	-3.5	-12.3	-5.3	-1.8	-11.9	-5.3	-15.1	-8.6	-16.0	-13.2		-18.0
	実施した	33.8	33.9	33.3	32.5	32.8	33.9	32.7	32.3	33.3	30.9	30.5	27.8	38.5	34.5	38.0	33.3		29.8
	事業用地・建物	3.8	6.8	6.3	2.5	4.7	8.1	7.3	3.1	5.3	5.5	3.4	5.6	5.8	0.0	8.0	5.9		6.4
	機械・設備の新・増設	6.3	13.6	15.9	6.3	12.5	12.9	10.9	9.2	9.3	9.1	5.1	8.3	13.5	1.8	10.0	9.8		4.3
	機械・設備の更改	16.3	11.9	7.9	13.8	6.3	8.1	10.9	7.7	9.3	7.3	6.8	11.1	11.5	12.7	16.0	11.8		12.8
	事務機器	15.0	15.3	14.3	12.5	12.5	16.1	14.5	10.8	17.3	12.7	16.9	6.9	15.4	20.0	20.0	9.8		21.3
	車両	16.3	10.2	12.7	18.8	10.9	9.7	14.5	15.4	17.3	20.0	16.9	13.9	21.2	16.4	12.0	21.6		14.9
	その他	2.5	3.4	1.6	1.3	1.6	1.6	3.6	3.1	2.7	3.6	6.8	2.8	5.8	9.1	2.0	2.0		0.0
	実施しない	66.3	66.1	66.7	67.5	67.2	66.1	67.3	67.7	66.7	69.1	69.5	72.2	61.5	65.5	62.0	66.7		70.2
経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	45.7		53.1		45.3		36.8		38.4		27.6		27.5		34.0			
	人手不足	43.2		32.8		48.4		43.9		50.7		55.2		54.9		52.0			
	同業者間の競争の激化	19.8		23.4		17.2		21.1		19.2		17.2		17.6		14.0			
	大手企業との競争の激化	1.2		3.1		0.0		5.3		5.5		1.7		5.9		6.0			
	合理化の不足	3.7		9.4		4.7		7.0		4.1		5.2		0.0		2.0			
	利幅の縮小	18.5		17.2		14.1		22.8		17.8		10.3		9.8		12.0			
	取扱事務の陳腐化	0.0		0.0		3.1		1.8		2.7		0.0		0.0		2.0			
	材料価格の上昇	22.2		17.2		28.1		31.6		26.0		36.2		17.6		36.0			
	料金の値下げ要請	3.7		1.6		1.6		3.5		0.0		1.7		2.0		0.0			
	人件費の増加	19.8		28.1		26.6		33.3		38.4		32.8		39.2		44.0			
	人件費以外の経費の増加	11.1		9.4		6.3		12.3		13.7		25.9		23.5		8.0			
	技術力の不足	7.4		7.8		7.8		1.8		11.0		5.2		2.0		2.0			
	取引先の減少	12.3		10.9		10.9		10.5		6.8		8.6		2.0		6.0			
	商圏人口の減少	0.0		0.0		1.6		0.0		1.4		1.7		2.0		2.0			
	地価の高騰	0.0		1.6		1.6		0.0		0.0		1.7		2.0		0.0			
	駐車場の確保難	1.2		1.6		3.1		5.3		1.4		6.9		7.8		6.0			
	店舗・設備の狭小・老朽化	4.9		3.1		3.1		0.0		2.7		0.0		2.0		4.0			
	代金回収の悪化	1.2		1.6		0.0		0.0		1.4		0.0		0.0		2.0			
	天候の不順	4.9		3.1		6.3		0.0		2.7		1.7		5.9		8.0			
	地場産業の衰退	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	大手企業・工場の縮小・撤退	0.0		0.0		1.6		0.0		1.4		1.7		0.0		0.0			
重点経営施策（％）	その他	2.5		6.3		4.7		3.5		5.5		3.4		2.0		2.0			
	問題なし	7.4		6.3		3.1		3.5		2.7		5.2		5.9		8.0			
	販路を広げる	41.0		47.7		39.7		47.4		43.1		44.1		35.3		40.0			
	経費を節減する	48.2		49.2		47.6		35.1		37.5		33.9		45.1		44.0			
	宣伝・広告を強化する	13.3		13.8		17.5		14.0		15.3		13.6		15.7		10.0			
	新しい事業を始める	13.3		15.4		9.5		12.3		16.7		10.2		17.6		12.0			
	店舗・設備を改装する	8.4		3.1		1.6		1.8		2.8		1.7		5.9		2.0			
	提携先を見つける	9.6		4.6		6.3		15.8		20.8		6.8		11.8		8.0			
	技術力を強化する	15.7		13.8		22.2		12.3		13.9		18.6		9.8		12.0			
	機械化を促進する	8.4		4.6		7.9		8.8		5.6		10.2		2.0		10.0			
	人材を確保する	44.6		44.6		54.0		47.4		44.4		55.9		56.9		54.0			
	パート化を図る	0.0		0.0		1.6		3.5		0.0		1.7		2.0		2.0			
	教育訓練を強化する	20.5		16.9		15.9		26.3		15.3		22.0		15.7		24.0			
	労働条件を改善する	13.3		15.4		11.1		14.0		20.8		22.0		7.8		22.0			
	不動産の有効活用を図る	2.4		0.0		3.2		0.0		0.0		1.7		0.0		0.0			
	その他	1.2		0.0		0.0		3.5		1.4		3.4		0.0		0.0			
	特になし	2.4		4.6		4.8		7.0		2.8		5.1		7.8		6.0			
有効回答事業所数		83		85		79		75		88		75		66		72			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R4 4～6月期		R4 7～9月期		R4 10～12月期		R5 1～3月期		R5 4～6月期		R5 7～9月期		R5 10～12月期		R6 1～3月期		対 前期比	R6 4～6月期
項目																			
業 況	良い	10.8	10.7	12.7	19.6	11.4	12.7	16.0	11.7	16.9	13.2	22.7	15.7	17.6	22.4	24.0	11.0		12.2
	普通	29.4	34.7	34.2	31.4	36.7	45.6	38.7	40.3	33.7	31.6	40.0	42.7	44.6	34.2	41.3	49.3		41.9
	悪い	59.8	54.7	53.2	49.0	51.9	41.8	45.3	48.1	49.4	55.3	37.3	41.6	37.8	43.4	34.7	39.7		45.9
	D・I	-49.0	-44.0	-40.5	-29.4	-40.5	-29.1	-29.3	-36.4	-32.6	-42.1	-14.7	-25.8	-20.3	-21.1	-10.7	-28.8		-33.8
	修正値	-35.6	-38.3	-32.6	-17.9	-43.9	-32.2	-36.7	-40.1	-19.5	-36.2	-11.9	-17.4	-26.9	-26.0	-20.2	-33.9	7.0	-26.5
	傾向値	-40.2		-38.3		-38.6		-40.0		-37.8		-32.5		-26.7		-21.9			
売 上 額	増加	9.8	14.7	19.0	23.5	15.2	19.0	18.4	9.0	19.1	21.1	25.3	23.6	27.0	17.3	30.7	12.2		13.3
	変らず	28.4	36.0	30.4	29.4	39.2	30.4	38.2	46.2	18.0	26.3	37.3	30.3	32.4	42.7	32.0	47.3		38.7
	減少	61.8	49.3	50.6	47.1	45.6	50.6	43.4	44.9	62.9	52.6	37.3	46.1	40.5	40.0	37.3	40.5		48.0
	D・I	-52.0	-34.7	-31.6	-23.5	-30.4	-31.6	-25.0	-35.9	-43.8	-31.6	-12.0	-22.5	-13.5	-22.7	-6.7	-28.4		-34.7
	修正値	-32.5	-12.9	-26.2	-20.6	-38.6	-39.1	-33.6	-39.6	-23.8	-13.9	-12.2	-19.4	-24.3	-29.0	-16.1	-32.9	8.0	-24.0
	傾向値	-34.8		-33.5		-33.7		-35.0		-33.7		-30.3		-25.7		-21.3			
受 注 残	増加	9.9	10.7	7.6	19.8	10.1	13.9	7.9	10.3	15.9	15.8	20.0	20.5	16.2	25.3	20.0	16.2		14.7
	変らず	36.6	40.0	38.0	33.7	55.7	40.5	51.3	57.7	34.1	34.2	42.7	38.6	51.4	37.3	42.7	50.0		45.3
	減少	53.5	49.3	54.4	46.5	34.2	45.6	40.8	32.1	50.0	50.0	37.3	40.9	32.4	37.3	37.3	33.8		40.0
	D・I	-43.6	-38.7	-46.8	-26.7	-24.1	-31.6	-32.9	-21.8	-34.1	-34.2	-17.3	-20.5	-16.2	-12.0	-17.3	-17.6		-25.3
	修正値	-29.7	-25.6	-41.4	-24.5	-34.6	-38.2	-35.4	-24.9	-21.1	-21.4	-14.4	-17.6	-28.5	-21.0	-21.2	-22.0	7.0	-14.2
	傾向値	-29.5		-31.5		-34.9		-36.5		-35.7		-30.8		-26.1		-23.2			
施 工 高	増加	11.0	10.5	20.3	25.0	19.2	16.5	19.7	10.4	15.7	17.1	24.0	25.8	21.6	24.0	32.0	18.9		14.7
	変らず	26.0	34.2	31.6	31.0	42.3	39.2	39.5	51.9	25.8	28.9	46.7	30.3	40.5	41.3	32.0	41.9		42.7
	減少	63.0	55.3	48.1	44.0	38.5	44.3	40.8	37.7	58.4	53.9	29.3	43.8	37.8	34.7	36.0	39.2		42.7
	D・I	-52.0	-44.7	-27.8	-19.0	-19.2	-27.8	-21.1	-27.3	-42.7	-36.8	-5.3	-18.0	-16.2	-10.7	-4.0	-20.3		-28.0
	修正値	-30.9	-26.5	-20.6	-19.0	-30.4	-35.5	-32.4	-29.8	-18.0	-17.9	-4.1	-19.7	-27.2	-20.7	-17.1	-24.0	10.0	-11.7
	傾向値	-35.4		-33.4		-31.7		-31.0		-28.9		-24.9		-21.7		-19.2			
収 益	増加	12.7	13.2	15.2	20.6	12.7	11.4	11.8	10.3	16.9	10.5	20.0	21.3	20.3	14.9	22.7	13.5		13.3
	変らず	26.5	25.0	36.7	33.3	32.9	43.0	39.5	37.2	21.3	32.9	34.7	28.1	37.8	39.2	33.3	45.9		33.3
	減少	60.8	61.8	48.1	46.1	54.4	45.6	48.7	52.6	61.8	56.6	45.3	50.6	41.9	45.9	44.0	40.5		53.3
	D・I	-48.0	-48.7	-32.9	-25.5	-41.8	-34.2	-36.8	-42.3	-44.9	-46.1	-25.3	-29.2	-21.6	-31.1	-21.3	-27.0		-40.0
	修正値	-29.9	-33.2	-25.9	-23.3	-48.7	-41.5	-42.8	-43.6	-27.8	-32.3	-24.8	-27.8	-31.1	-38.0	-29.1	-30.2	2.0	-27.0
	傾向値	-34.5		-32.7		-34.5		-38.5		-39.5		-38.2		-34.7		-30.2			
価 格 動 向	請負価格	-34.7	-27.6	-22.8	-23.8	-12.8	-21.5	-10.5	-22.1	-20.2	-21.1	-13.3	-12.4	-6.8	-5.3	1.3	-5.4		-5.3
	〃 修正値	-29.0	-21.1	-18.2	-20.3	-17.2	-23.8	-15.3	-25.5	-13.8	-15.7	-11.3	-10.0	-11.1	-9.1	-5.6	-9.9	5.0	-2.5
	〃 傾向値	-27.3		-28.0		-25.4		-21.8		-18.4		-15.4		-13.5		-11.2			
	材料価格	80.6	68.5	82.1	81.6	83.1	80.8	71.1	67.5	61.4	68.4	69.9	58.6	66.2	60.3	58.9	64.9		68.5
	〃 修正値	75.3	62.8	75.7	76.9	77.8	76.3	70.0	65.0	60.0	65.2	66.5	56.5	61.9	57.9	59.8	64.3	-2.0	65.4
	〃 傾向値	53.7		65.1		73.8		78.0		76.8		72.9		69.2		65.6			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	原材料在庫数量	-18.3	-5.6	-1.3	-18.3	1.3	-9.3	-8.0	1.3	-1.2	-5.3	-2.7	-4.8	-8.2	-2.7	-5.6	-6.9		-2.8
	〃 修正値	-15.9	-3.6	-4.3	-15.0	-0.6	-10.8	-4.0	-1.1	1.9	-2.9	-5.2	-1.2	-8.5	-3.6	-2.7	-8.6	6.0	-0.9
	資金繰り	-27.0	-30.7	-25.0	-27.0	-32.9	-32.5	-26.3	-25.3	-16.9	-26.3	-12.0	-15.7	-24.3	-20.0	-20.5	-27.0		-26.0
	〃 修正値	-23.9	-27.1	-26.9	-24.8	-31.2	-34.0	-25.7	-28.1	-15.9	-23.4	-16.2	-15.0	-21.9	-20.0	-19.0	-28.3	3.0	-24.0
前 年 同 期 比	売上額	-34.3		-35.0		-31.9		-27.9		-31.7		-10.8		-8.3		-9.5			
	収益	-39.0		-46.3		-35.7		-36.8		-35.7		-26.2		-22.2		-20.3			
雇 用	残業時間	-28.7	-27.0	-21.3	-15.8	-9.7	-13.8	-11.8	-12.5	-20.2	-23.5	-10.9	-4.8	-6.9	-7.8	-16.2	-18.1		-25.7
	人手	-29.4	-28.0	-32.5	-40.2	-56.9	-43.8	-45.6	-48.6	-41.7	-51.5	-64.6	-46.4	-59.7	-64.6	-59.5	-54.2		-59.5
借 入 金	借入難易度	2.0		-3.8		-2.9		-6.1		-1.2		4.8		-2.9		2.8			
	借入をした(%)	31.3	12.7	35.1	25.3	38.9	17.8	31.7	17.2	28.9	18.0	30.6	17.5	29.6	24.2	35.1	22.9		23.6
	借入をしない(%)	68.7	87.3	64.9	74.7	61.1	82.2	68.3	82.8	71.1	82.0	69.4	82.5	70.4	75.8	64.9	77.1		76.4
有効回答事業所数		102		80		80		76		89		76		74		75			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R4		R4		R4		R5		R5		R5		R5		R6		対	R6
項目		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		前期比	4～6月期
設備投資動向（％）	現在の設備	-17.3	-8.0	-5.4	-12.4	-10.1	-8.2	-9.0	-8.7	-17.1	-10.4	-11.3	-17.1	-11.8	-11.3	-6.8	-13.2		-6.8
	実施した	39.0	25.4	35.9	29.8	33.8	20.0	30.9	26.1	33.3	24.6	33.8	30.9	35.3	27.0	36.6	33.8		33.3
	事業用地・建物	4.0	4.2	1.3	3.2	4.2	0.0	2.9	1.4	3.6	4.6	6.2	6.2	2.9	3.2	5.6	6.2		5.8
	機械・設備の新・増設	9.0	4.2	11.5	6.4	9.9	4.0	8.8	4.3	11.9	4.6	4.6	6.2	7.4	6.3	14.1	7.7		8.7
	機械・設備の更改	7.0	2.8	10.3	6.4	8.5	6.7	10.3	10.1	3.6	6.2	7.7	6.2	5.9	1.6	12.7	9.2		15.9
	事務機器	13.0	12.7	15.4	11.7	12.7	10.7	10.3	8.7	13.1	10.8	10.8	9.9	14.7	9.5	16.9	10.8		10.1
	車両	23.0	9.9	19.2	18.1	12.7	9.3	10.3	11.6	13.1	9.2	18.5	13.6	22.1	12.7	14.1	15.4		15.9
	その他	0.0	1.4	1.3	0.0	2.8	1.3	1.5	2.9	2.4	0.0	1.5	2.5	2.9	1.6	4.2	1.5		1.4
	実施しない	61.0	74.6	64.1	70.2	66.2	80.0	69.1	73.9	66.7	75.4	66.2	69.1	64.7	73.0	63.4	66.2		66.7
経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	53.6		53.2		46.4		41.2		42.2		41.5		34.3		34.2			
	人手不足	34.0		35.4		44.9		44.1		45.8		63.1		52.2		54.8			
	大手企業との競争の激化	0.0		3.8		0.0		1.5		1.2		0.0		0.0		1.4			
	同業者間の競争の激化	13.4		12.7		10.1		10.3		13.3		13.8		11.9		12.3			
	親企業による差別の強化	4.1		1.3		2.9		2.9		1.2		1.5		1.5		2.7			
	合理化の不足	1.0		0.0		4.3		4.4		3.6		4.6		1.5		4.1			
	利幅の縮小	35.1		30.4		27.5		23.5		25.3		29.2		11.9		12.3			
	材料価格の上昇	56.7		63.3		53.6		60.3		44.6		41.5		47.8		50.7			
	下請の確保難	16.5		11.4		23.2		22.1		26.5		23.1		32.8		27.4			
	駐車場・資材置場の確保難	2.1		3.8		2.9		2.9		4.8		3.1		6.0		6.8			
	人件費の増加	4.1		8.9		20.3		19.1		15.7		16.9		22.4		26.0			
	人件費以外の経費の増加	8.2		10.1		8.7		8.8		14.5		6.2		11.9		20.5			
	技術力の不足	8.2		12.7		5.8		2.9		4.8		10.8		6.0		5.5			
	代金回収の悪化	0.0		2.5		0.0		1.5		2.4		0.0		0.0		0.0			
	天候の不順	4.1		3.8		1.4		0.0		7.2		3.1		0.0		1.4			
	地場産業の衰退	2.1		1.3		2.9		1.5		1.2		0.0		0.0		0.0			
	大手企業・工場の縮小・撤退	2.1		1.3		0.0		0.0		1.2		1.5		0.0		2.7			
	その他	2.1		3.8		0.0		4.4		2.4		3.1		4.5		0.0			
	問題なし	1.0		1.3		2.9		1.5		2.4		1.5		1.5		1.4			
重点経営施策（％）	販路を広げる	27.3		27.8		38.9		31.3		29.3		32.3		24.3		26.8			
	経費を節減する	41.4		40.5		50.0		40.3		36.6		30.8		37.1		28.2			
	情報力を強化する	20.2		25.3		13.9		17.9		20.7		20.0		17.1		16.9			
	新しい工法を導入する	4.0		7.6		5.6		3.0		2.4		6.2		4.3		4.2			
	新しい事業を始める	7.1		3.8		6.9		4.5		11.0		10.8		7.1		7.0			
	技術力を高める	31.3		29.1		18.1		25.4		28.0		35.4		27.1		28.2			
	人材を確保する	46.5		40.5		47.2		50.7		45.1		53.8		58.6		59.2			
	パート化を図る	2.0		0.0		1.4		1.5		1.2		1.5		1.4		1.4			
	教育訓練を強化する	12.1		15.2		13.9		11.9		11.0		6.2		12.9		21.1			
	労働条件を改善する	9.1		5.1		9.7		11.9		20.7		20.0		20.0		22.5			
	不動産の有効活用を図る	2.0		2.5		5.6		6.0		4.9		1.5		1.4		5.6			
	その他	0.0		0.0		0.0		1.5		1.2		1.5		1.4		0.0			
	特になし	10.1		7.6		8.3		7.5		6.1		7.7		8.6		5.6			
有効回答事業所数		102		80		80		76		89		76		74		75			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R4		R4		R4		R5		R5		R5		R5		R6		対	R6
項目		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		前期比	4～6月期
業況	良い	30.0		23.7	24.3	18.0	20.3	21.9	24.6	23.1	23.4	12.1	22.1	16.4	10.3	15.0	9.1		20.3
	普通	48.6		49.2	54.3	62.3	54.2	54.7	57.4	53.8	62.5	65.5	53.2	65.5	63.8	63.3	72.7		52.5
	悪い	21.4		27.1	21.4	19.7	25.4	23.4	18.0	23.1	14.1	22.4	24.7	18.2	25.9	21.7	18.2		27.1
	D・I	8.6		-3.4	2.9	-1.6	-5.1	-1.6	6.6	0.0	9.4	-10.3	-2.6	-1.8	-15.5	-6.7	-9.1		-6.8
	修正値	8.6		-3.4	2.9	-1.6	-5.1	-1.6	6.6	0.0	9.4	-10.3	-2.6	-1.8	-15.5	-6.7	-9.1	-5.0	-6.8
	傾向値																		
売上額	増加	30.4		30.5	36.8	24.6	25.4	21.5	31.1	23.1	18.8	19.0	28.6	27.3	13.8	28.3	25.9		22.0
	変らず	40.6		42.4	36.8	54.1	49.2	56.9	55.7	46.2	60.9	62.1	46.8	54.5	65.5	51.7	57.4		49.2
	減少	29.0		27.1	26.5	21.3	25.4	21.5	13.1	30.8	20.3	19.0	24.7	18.2	20.7	20.0	16.7		28.8
	D・I	1.4		3.4	10.3	3.3	0.0	0.0	18.0	-7.7	-1.6	0.0	3.9	9.1	-6.9	8.3	9.3		-6.8
	修正値	1.4		3.4	10.3	3.3	0.0	0.0	18.0	-7.7	-1.6	0.0	3.9	9.1	-6.9	8.3	9.3	-1.0	-6.8
	傾向値																		
収益	増加	31.4		25.4	32.4	18.0	23.7	23.4	18.0	16.9	18.5	17.2	22.1	14.8	8.6	23.3	18.5		20.3
	変らず	40.0		40.7	39.7	59.0	44.1	54.7	65.6	46.8	63.1	65.5	49.4	64.8	70.7	55.0	61.1		52.5
	減少	28.6		33.9	27.9	23.0	32.2	21.9	16.4	36.4	18.5	17.2	28.6	20.4	20.7	21.7	20.4		27.1
	D・I	2.9		-8.5	4.4	-4.9	-8.5	1.6	1.6	-19.5	0.0	0.0	-6.5	-5.6	-12.1	1.7	-1.9		-6.8
	修正値	2.9		-8.5	4.4	-4.9	-8.5	1.6	1.6	-19.5	0.0	0.0	-6.5	-5.6	-12.1	1.7	-1.9	7.0	-6.8
	傾向値																		
価格動向	システム提供価格	7.4		0.0	0.0	15.5	7.0	15.9	13.8	10.4	19.0	6.9	9.2	9.1	0.0	8.6	9.1		19.6
	修正値	7.4		0.0	0.0	15.5	7.0	15.9	13.8	10.4	19.0	6.9	9.2	9.1	0.0	8.6	9.1	0.0	19.6
	傾向値																		
	人件費	32.9		27.1	23.5	23.0	30.5	18.5	27.9	35.9	33.8	32.8	29.9	25.5	32.8	21.7	25.5		36.7
	修正値	32.9		27.1	23.5	23.0	30.5	18.5	27.9	35.9	33.8	32.8	29.9	25.5	32.8	21.7	25.5	-4.0	36.7
	傾向値																		
在庫・資金繰り	資金繰り	-5.7		-3.4	-8.8	-4.9	-6.8	-1.5	-8.2	-6.4	0.0	-13.8	-6.5	-7.3	-17.2	-5.0	-10.9		-10.0
	修正値	-5.7		-3.4	-8.8	-4.9	-6.8	-1.5	-8.2	-6.4	0.0	-13.8	-6.5	-7.3	-17.2	-5.0	-10.9	2.0	-10.0
前年同期比	売上額	16.7		3.1		5.9		12.5		11.5		-2.4		8.6		4.8			
	収益	12.5		-15.6		-20.6		12.5		-5.0		-14.3		-11.8		-2.4			
雇用	残業時間	-2.1		-6.5	0.0	0.0	3.2	7.5	5.7	1.6	10.0	0.0	0.0	-5.7	-7.1	0.0	2.9		-7.1
	人手	-40.4		-34.4	-44.7	-57.1	-37.5	-67.5	-62.9	-52.5	-57.5	-66.7	-54.1	-51.4	-69.0	-50.0	-48.6		-50.0
借入金	借入難易度	-13.0		0.0		-11.8		-2.6		3.3		-4.8		-2.9		-9.8			
	借入をした(%)	33.3		28.1	16.7	14.3	16.1	22.5	12.1	32.8	15.0	27.5	18.6	17.1	12.5	16.7	14.7		17.1
	借入をしない(%)	66.7		71.9	83.3	85.7	83.9	77.5	87.9	67.2	85.0	72.5	81.4	82.9	87.5	83.3	85.3		82.9
有効回答事業所数		71		59		61		65		78		58		55		60			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R4		R4		R4		R5		R5		R5		R5		R6		対	R6
項目		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		前期比	4～6月期
設備投資動向（％）	現在の設備	-14.9		-9.4	-17.0	-17.1	-9.4	-22.5	-20.0	-1.7	-22.5	-9.8	-5.0	-17.6	-7.3	-16.7	-17.6		-16.7
	実施した	42.2		43.8	43.5	32.4	46.7	50.0	31.4	33.3	52.5	29.3	38.3	26.5	25.6	26.8	12.1		27.5
	事業用地・建物	8.9		0.0	13.0	0.0	0.0	7.5	0.0	0.0	5.0	0.0	3.3	0.0	2.6	0.0	0.0		0.0
	機械・設備の新・増設	8.9		9.4	17.4	11.8	10.0	12.5	14.3	6.7	12.5	4.9	6.7	11.8	2.6	9.8	6.1		5.0
	機械・設備の更改	13.3		18.8	13.0	11.8	23.3	7.5	17.1	3.3	17.5	9.8	5.0	11.8	12.8	4.9	6.1		10.0
	事務機器	26.7		18.8	26.1	17.6	20.0	35.0	8.6	28.3	40.0	22.0	28.3	8.8	15.4	19.5	6.1		25.0
	車両	4.4		0.0	2.2	2.9	0.0	10.0	0.0	1.7	0.0	2.4	1.7	2.9	0.0	0.0	0.0		0.0
	その他	4.4		6.3	2.2	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	3.3	2.9	0.0	2.4	0.0		2.5
	実施しない	57.8		56.3	56.5	67.6	53.3	50.0	68.6	66.7	47.5	70.7	61.7	73.5	74.4	73.2	87.9		72.5
経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	33.3		35.5		32.3		28.2		47.5		42.9		31.4		33.3			
	人手不足	40.0		48.4		58.1		59.0		55.9		57.1		51.4		51.3			
	同業者間の競争の激化	20.0		16.1		16.1		7.7		10.2		4.8		5.7		2.6			
	大手企業との競争の激化	2.2		0.0		3.2		7.7		3.4		2.4		5.7		5.1			
	利幅の縮小	17.8		19.4		6.5		12.8		13.6		23.8		17.1		23.1			
	取扱サービスの陳腐化	15.6		3.2		3.2		12.8		6.8		4.8		0.0		10.3			
	合理化の不足	0.0		3.2		0.0		5.1		1.7		4.8		11.4		5.1			
	料金の値下げ要請	0.0		0.0		0.0		2.6		3.4		0.0		0.0		7.7			
	人件費の増加	24.4		41.9		19.4		43.6		35.6		28.6		42.9		53.8			
	通信価格の上昇	0.0		0.0		0.0		2.6		1.7		7.1		8.6		0.0			
	技術力の不足	26.7		38.7		12.9		15.4		13.6		14.3		11.4		17.9			
	取引先の減少	8.9		9.7		6.5		12.8		10.2		16.7		11.4		7.7			
	人件費以外の経費の増加	20.0		9.7		16.1		20.5		18.6		26.2		17.1		17.9			
	地価の高騰	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		2.9		0.0			
	駐車場の確保難	2.2		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	代金回収の悪化	2.2		0.0		3.2		0.0		1.7		0.0		0.0		0.0			
	設備の狭小・老朽化	4.4		0.0		9.7		2.6		3.4		4.8		0.0		0.0			
	大手企業の縮小・撤退	6.7		0.0		3.2		2.6		6.8		2.4		0.0		2.6			
	為替レートの変動	8.9		6.5		6.5		5.1		5.1		9.5		11.4		0.0			
	その他	0.0		0.0		6.5		0.0		6.8		9.5		2.9		2.6			
	問題なし	4.4		3.2		6.5		0.0		0.0		2.4		0.0		5.1			
重点経営施策（％）	販路を広げる	50.0		58.6		50.0		38.5		45.0		41.5		25.7		35.7			
	経費を節減する	15.2		20.7		9.4		10.3		15.0		17.1		17.1		16.7			
	宣伝・広告を強化する	15.2		20.7		6.3		5.1		8.3		7.3		2.9		4.8			
	新しい事業を始める	23.9		27.6		15.6		25.6		30.0		22.0		11.4		26.2			
	設備を改装する	4.3		3.4		3.1		7.7		1.7		0.0		0.0		2.4			
	提携先を見つける	15.2		10.3		12.5		17.9		16.7		12.2		20.0		11.9			
	技術力を強化する	50.0		44.8		25.0		51.3		51.7		46.3		40.0		35.7			
	人材を確保する	54.3		51.7		62.5		66.7		60.0		56.1		71.4		61.9			
	パート化を図る	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		2.4			
	教育訓練を強化する	21.7		24.1		28.1		15.4		20.0		14.6		20.0		26.2			
	労働条件を改善する	6.5		3.4		12.5		7.7		8.3		12.2		2.9		7.1			
	不動産の有効活用を図る	0.0		0.0		0.0		0.0		1.7		0.0		0.0		0.0			
	その他	0.0		3.4		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		2.4			
	特になし	2.2		0.0		6.3		2.6		1.7		4.9		5.7		2.4			
有効回答事業所数		71		59		61		65		78		58		55		60			

調査の概要

- 1. 調査時期 令和6年1～3月期
- 2. 調査方法 郵送アンケート調査
- 3. 調査の対象と回収状況

	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製造業	102	70
卸売業	102	74
小売業	102	60
サービス業	102	72
建設業	102	75
情報通信業	102	60
合計	612	411